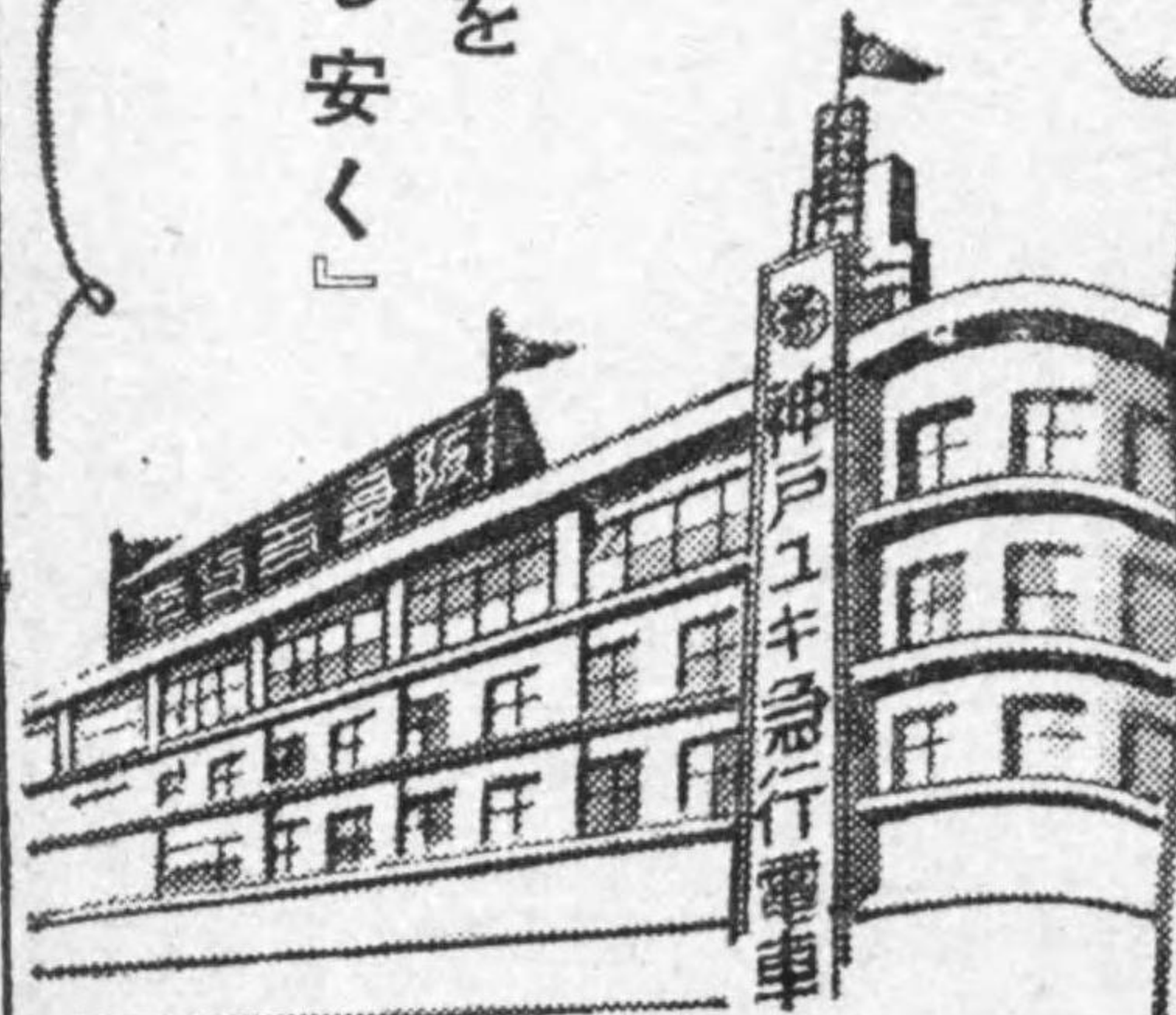




『どこよりも良い品を
どこよりも安く』

いつも清新な
流行百貨を
いつも豊富に
取揃へて



階二下地・階八上地
坪餘千六萬一坪延總

店貨百急阪

〇〇四三北電・田梅阪大



銅版用銅板

國産の精華！

亜鉛板・銅板は國産品を！

銅版用亜鉛板

凸版用亜鉛板

裏焼ニシテ
腐蝕均一
腐蝕迅速

天文氣象

氣象大要

(昭和十一年 氣象要覽摘要)

氣候 本年は琉球南部、台灣中部以南、北海道、千島、樺太、シベリヤ東部方面は高温に経過したが、その他は一般に可なり低温であつた。北海道中部、千島、樺太では〇度五乃至一度五内外の高温を示したが、關東東部、四國東部、内海東部、濃尾、九州北部、朝鮮、滿洲南部、北支那では一度内外の過低であつた。天氣は台灣北西部、琉球、九州西部、山陰中部、琵琶湖附近、北陸、奥羽、北海道、樺太北部、同南西部、朝鮮西部、同北部、滿洲北東部、支那東部などは不良勝の日が多く關東東部、近畿附近、四國東部、中國、朝鮮東部、北支那では好晴の日が多かつた。降水は台灣、四國、中國、近畿、關西、本州中部、關東南部と同東部奥羽、北海道北部、遼東半島、支那内地などは頗る寡少で、その他の方面は可成りの多量を示し年總量で最も多量を観測した地は南洋ボナベ島で四八〇〇リ餘だつた。琉球南部、朝鮮南西部、九州南部では平年より五〇〇乃至六〇〇リ以上多く、台灣東岸では六〇〇乃至八〇〇リ以上も寡く、大

台ヶ原山では一〇四〇リ餘の寡量であつた。氣象異變の主なるものは一月十七日から月末まで數回寒波の襲來あり、所によつては何十年來の低温を現出した。二月には旋風が三回と二十三日に大雪をもたらした。東京では二十三日三五五を測り氣象台創始以來第二位の記録を作つた。梅雨は例年より一週日餘遅れた。六月下旬と七月下旬朝鮮南部では颱風の襲來をうけて被害を被つた。九月末より十月初めにかけまた十月十七日から二十日にわたる太平洋岸を経て樺太方面に去つた颱風は北海道、樺太、奥羽に大被害を與へた。氣壓の年平均は黃河流域地方が高く七六三リ以上で、それより東方と南東方とに遞減して千島では七五八リ以下を示し南洋方面では七五七リ位であつた。平年に較べて南洋、台灣、琉球、九州、四國、中國、近畿、北陸西部、本州中部、長江流域地方はや、高かつたが平年と大差なく、その他の地方は一般に過低で北海道、千島方面では一、内外の過低であつた。

風 琉球、台灣、房總半島、山陽地方は北東寄の風が卓越し、山陰、北陸、奥羽中央部以西、北海道西岸、樺太南部、滿洲北東部、北支那などでは南西寄の風が多く、その他の地方は北または西寄の風が流行し四國では風向區々であつた。平均風速は内陸では二乃至三米/秒の所が多く島嶼、岬角、山岳などでは五乃至九米/秒以上に達した所がある。平年に較べて台灣西部、琉球南部、九州北部、四國中部、中國北西部、北陸中部、關東北部、奥羽中部、北海道南部、千島南部、樺太南西部、朝鮮南部と同北部、滿洲北部、北支那などは軟弱であつたが、その他の地方は一般に強めで内海西部、近畿附近、遠江沿岸、奥羽北東部では平年より一内米/秒外も強かつた。最大風速は四月二十四日伊吹山で南東四二米/秒六を觀測し、四月二十五日箱根で南西の四〇米/秒八がこれに次ぐ。暴風日數は信春、澎湖、那覇、濟州、釜山、青島、四平街、雄基、室戸、四坂島、横濱、富崎、銚子、浦河、大泊では百日乃至百五十日を數へ、御前崎、温泉岳、箱根山、筑波山、新潟、羽幌、壽都、紗那では百五十五日乃至二百日を測り、伊吹山では三百九日を數へた。氣温 年平均は琉球以南の地では二〇度以上を示し、台灣南端では二四度を越えた。九州南部、四國南部、紀伊南部では一六度で九州中部以北、四國、山陽、近畿南西部、駿遠房總半島では一四度から一五度位を示し山陰

近畿北部、北陸、關西、關東は一三度内外である。本州中部、奥羽南部、朝鮮南部、山東半島では一〇度乃至一二度前後で奥羽北部、朝鮮中部、遼東半島では九度内外を示し、北海道(南西部を除く)、滿洲南東部では六度乃至七度内外である。千島、樺太各南部では五度前後で樺太北部、朝鮮北部では二度前後だつた。平年に比べ台灣、北海道、千島、樺太方面は高温に経過したが、その他の地方は一般に低温だつた。北海道中部、樺太東岸では一度乃至二度近くも高温を示し關東東部、伊勢灣北部、四國、九州北部、朝鮮、滿洲南東部、北支那では一度内外の過低であつた。温度 年平均は琉球中部以南、台灣、山陰東部、琵琶湖東部、若狹灣東部、奥羽中部から西部、北海道北部と南東部、千島南部、樺太東南部、南洋に最も多く八〇%を超え朝鮮東部、滿洲、北支那では七〇%以下で黃河以北は最も少く五五%内外を示し、その他の地方は一般に七五%内外である。平年に比べ全國概して乾燥したが琉球中部以南、台灣中部、九州西部と同北部、千島南部、滿洲東部ではや、多湿であつた。降水 平年に較べて琉球、九州、朝鮮、山陰東部、北陸中部以西、關東北部、八丈島、奥羽西部、北海道(北東部を除く)、樺太北部では頗る多量で特に琉球南部、若狹灣東岸、朝鮮南東部では平年より四百粒乃至五百粒以上

の多量で九州南部では實に六百四十日餘の過剩だつたが、その他の地方は著しく寡少で大台ヶ原では千五百粒、台灣東岸では四百粒乃至九百粒、紀伊水道附近は三百五十乃至四百五十粒寡少だつた。降水日數は平年に較べ九州北西部、琉球、九州西岸と同南東部、山陰、琵琶湖附近、北陸、奥羽、北海道、樺太(南東部を除く)、朝鮮東部、同北部、滿洲北東部、山東半島等に多く琉球南部、同北部、九州西岸、奥羽中部、北海道、樺太南西部、朝鮮中部、同北東部、山東半島南部では一五日から二五日以上の過多で、その他の地方は一般に少く台灣北東部、四國中部、内海東部、近畿、伊勢灣西部、本州中部、關東、樺太南東部、長江上流域では一〇日乃至二〇日内外の減少であつた。日照 時數は平年に較べ台灣西部、琉球、内海東部、奥羽北部、北海道、千島、朝鮮西部は寡少で朝鮮南西部、琉球南部、奥羽西岸、北海道西部では五%内外の寡照を示し、その他の地方は多照で九州中部、紀伊西岸、本州中部、關東北東部では五乃至七%の多照であつた。快晴日數は黃河流域以北に最も多く一三〇日以上を數へ滿洲は一〇日内外で朝鮮は七〇日から一〇〇日を示し九州南東部、四國南部、關東では五〇日乃至六〇日を観測しその他の地方は三〇日乃至四五日内外の所が

多く北海道、北西部は最も少く五日以内で南洋パラオ島では一年を通じ好晴の日は一日もなかつた。濃霧 日數は本州内陸山岳高地に多く温泉岳、豐岡、大台ヶ原、追分、足尾では一〇〇日乃至一九〇日を數へ阿里山、阿蘇山、筑波山、箱根山、比叡山、伊吹山では二二〇日から三二〇日以上を観測し北海道南東部では海霧の發生著しく一〇〇日から一四〇日に及んだ。飯塚、飯田(大分)、高山、飯田、横濱、東京、館野、九州、帶廣、仁川、千島南部、樺太北部などでは五〇日から九〇日を數へた。降雪 奥羽中央部以西、北海道(南東部を除く)、千島、樺太などに最も多く一〇〇日から一五〇日以上を観測し奥羽東部、北陸、本州中部、山陰、朝鮮北部、同南西部では五〇日から九〇日以上を示しその他の地方は二〇日乃至三〇日内外の所が多く内海中部、九州東部、四國南東部、遠江沿岸では一〇日以下であつた。雷雨 全國發生回數は平年よりもや、多く殊に内地の發現回數は三〇二七回の多數を示し八月は勿論九月にも多くの雷雨發現を見たのは本年の著しい事柄である。地方別では九州に最も多く平年と比較しても著るしく多かつた。北陸東部、奥羽も例年に比して多かつた。降雪を伴つた雷雨の發生回數は内地八〇回であつて比較的少く、外地は八一回で、落

Table with columns for location (e.g., 大那, 根那, 鋤那), magnitude (e.g., 三・八, 四・八), and direction (e.g., 北, 南, 東, 西).

縣下その他に相當の損を生じ、十二月二十七日伊豆新島沖の強震では新島及び式根島等において崖崩れ、道路の決壊等多く死者三名、全潰家屋三十五その他被害を生じた。

長野縣上諏訪町五味一明氏は昭和十一年六月廿八日午後八時四十分ごろ(中央標準時)赤緯21°35'赤緯5°18'に光度四等の蠟蟻座新星を發見した、引續き世界各地に十數名の獨立發見者があつたが五味氏が最初である。

三新星の發見

Table with columns for location (e.g., 東京, 大阪, 京都), magnitude (e.g., 三・六, 四・一), and direction (e.g., 北, 南, 東, 西).

教授から「表彰金メダル」アメリカ變光星觀測協會からピカリング氏記念金牌を贈られたほか、同會年次大會において同會名譽會員に推薦された。

午後七時赤緯18°45'赤緯南2°11'分に光度四・五等の新星を發見した。その後約十日間に七等以下に降り引續いて減光した。

主要天文台

- 東京天文台 東京府北多摩郡三鷹村
京都帝國大學天文學教室 京都市
同 花山天文台 同

瀬本商店

合名會社

日本最古のグラビヤインキ工場
朝日新聞指定工場

營業所 大阪市北區堂島北町十七番地
工場 兵庫縣武庫郡本山村南田邊

電話 北影 二五三番
御影 二六〇六番

天文氣象

(文部省管轄) 氣象台及測候所

中央氣象台	東京市麹町區大手町
八丈島測候所	東京府八丈島大賀郷村
父島測候所	東京府小笠原島父島大村
筑波山測候所	茨城縣筑波郡筑波町
潮岬測候所	和歌山縣西牟婁郡潮岬村
名瀬測候所	鹿児島縣大島郡名瀬町
石垣島測候所	沖縄縣八重山郡石垣町
富崎測候所	千葉縣安房郡富崎村
輪島測候所	石川縣鳳至郡輪島町
中央氣象台沖繩支台	沖縄縣島尻郡小祿村
伊吹山測候所	滋賀縣坂田郡伊吹村
箱根山測候所	静岡縣田方郡三島町海平
中央氣象台三島支台	同
龜山測候所	三重縣鈴鹿郡龜山町
中央氣象台大阪支台	大阪市大正區鶴濱通二
中央氣象台福岡支台	福岡市大濠公園地
楠岡地磁氣觀測所	茨城縣新治郡楠岡町
臨時豊原地磁氣觀測所	樺太豊原市
海洋氣象台	神戸市神戶區中山手七丁目
高層氣象台	茨城縣筑波郡小野川村
緯度觀測所	岩手縣膽澤郡水澤町

(備考) 以上のほか、道府縣立のもの各地にあり

主なる天文学上の発見

年代	事項	発見者(生國)
一五〇頃	彗	差ピツバルクス(希)
一五〇頃	彗	差ブトレメウス(希)

一五九	「ミラ」星の變化	フアブリキウス(獨)
一六〇一六	惑星運動の法則	ケプレル(獨)
一六二	太陽の自轉	フアブリキウス(獨)
一六六—一七	宇宙引力	ニュートン(英)
一六七	光の速度	レーマー(丁)
一七〇五	週期彗星	ハリ(英)
一七八	恒星の固有運動	同
一七二七	光行差ブラッドリー(英)	同
一七五五	章動	同
一八一	天王星	ハーシェル(獨)
一八一三	太陽系の空間運動	同
一八〇一	小惑星「ケレス」	ピヤジー(伊)
一八〇三	連星	ハーシエル(獨)
一八三	COXの視差	ベツセル(獨)
一八三九	Parallaxの視差	ヘンダーソン(英)
一八四三	太陽黒點の週期	シワーベ(獨)
一八四六	海王星	ルヴェリエ(佛) アダムス(英) ガダル(獨)
一八六六	彗星と流星との關係	スキヤバレリ(伊)
一八六八	恒星の視線速度	ハツギンス(英)
一八八九	分光器的連星	ピツカリンゲ(米)
一八九二	緯度の變化	チャンドラー(米)
一八九六	小惑星「エロス」	ワイット(獨)
一八九六	逆行彗星「アエバ」	ピツカリンゲ(W)(米)
一九〇五	巨星および矮星の差別	ヘルツスブルン(獨)
一九〇六	「トロヤ」群小惑星「アキレス」	ウオルフ(獨)
一九〇八	「ケフェウス」超新星の週期と光度との關係	リアヴィット(米)
一九〇八	太陽黒點の磁性	ヘル(米)
一九一三	恒星の「スペクトル」と絕對等級との關係	ラツセル(米)
一九一六	恒星の分光器的視差	アダムス(米)
一九二〇	干涉計にて恒星の直徑の實測	ピース(米)
一九二四	恒星の質量と絕對等級との關係	エチングトン(英)
一九二五	「シリウス」の「スペクトル」線變位	エチングトン、アダムス(米)
一九三〇	海王星外の惑星「プルート」	トンボー(米)
一九三二	小惑星「932 H.A.	ラインムート(獨)

南阿聯邦	ニュージーランド	スペイン	英領印度	ベルギー	スエーデン	ブラジル	オランダ	デンマーク	メキシコ	スイス	チェッコ・スロヴァキヤ	アルジェリヤ	ノルウェー	蘭領東印度
三六、八八五	一〇九、九六六	一七、〇七六	一四九、七七一	一三〇、七〇〇	一四九、一五八	一〇三、七五〇	一〇二、二〇〇	九八、〇〇〇	九七、五〇〇	九七、五〇〇	七〇、〇〇〇	六〇、七五〇	六〇、七五〇	五七、二一一
二六、九七九	一三三、三三三	四八、八〇〇	一五五、四八八	一五八、七〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇	一四七、〇〇〇
二二、七二七	一三三、三三三	七四、〇〇〇	四、五〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇	一、九〇〇
アイルランド	ハルワ	中華民國	オーストリア	フィンランド	ポルトガル	チェコスロバ	ウラル	モロコ	ルーマニア	ポーランド	セイロン	エジプト		
五三、五二八	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六	四九、四四六		
四三、七七四	三九、九八三	三〇、三〇〇	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三	三九、九八三		
八、七四四	九、一六三	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇	一五、四〇〇		
一、一八四	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇		
一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六	一、七六六		
一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四		
一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四	一、一八四		

鐵道

鐵道局管區一覽

△東京鐵道局
 海運線(沼津以東)、中央線(浅川以東)、東北線(白平、石打及磐城石川以南)特越線(小川郷以南)總武線、信越線(水掛以南)、常野線、吾妻線、北倉線、川崎發電廠赤羽發電廠間(新鶴見、武蔵境經由)警備電區命町變電區間の各電線路

△名古屋鐵道局
 東海道線中沼津米原間、關西線中名古屋山間、中央

△大阪鐵道局
 東海道線(米原以東を除く)、山陽線(姫路佐用以東及上石見以北)、山陰線(石見大田及那岐以北)、關西線(名古屋山間を除く)、京鶴線、龜山線、龜南線、關條線、雲霧線、尾管新宮間電線路

△廣島鐵道局
 山陽線(姫路佐用以東及上石見以北を除く)、四國全線(自動車線を含む)、兩備線、廣島線、岩日線、防長

△門司鐵道局
 九州全線(自動車線を含む)、福浦紫川口間電線路

△新潟鐵道局
 北陸線(市振以東)、中央線(清里以南を除く)小海線(井及大系南線)、東北線(石打以南を除く)上越線十日町線、横濱線中陸中川尻以西毛馬内以東を除く(花輪線)、特越線(喜多方以東を除く)、奥羽線(白濱

以北を除き五能線中陸奥岩崎以南を含む)、特越線、陸羽線(陸羽西線)、信越線(水掛以南を除く)、上田真田間及三内川發電廠土師工場間電線路

△仙台鐵道局
 東北線(白河、平及特越石川以南、上越線、十日町

線並に陸中川尻以西を除き花輪線中毛馬内以東を含む)、特越線(喜多方以東にして小川郷以南を除く)、奥羽線(白濱以北にして五能線中陸奥岩崎以南を除く)、陸羽線(陸羽西線を除く)、十和田線、白中線、仙人峠大橋間電線路

△札幌鐵道局
 北海道全線(自動車線を含む)、青森電報、稚内大泊海間の各軌路

國有・地方鐵道事業累年比較

年	國有	地方	營業線(單位)		旅客		貨物	
			營業線(單位)	停車場數	乘車數	收入(圓)	車輛數	重量(トン)
大正元年	一、四一〇	一、四一〇	一、四一〇	一、四一〇	一、四一〇	一、四一〇	一、四一〇	一、四一〇
一〇年	一、九四〇	一、九四〇	一、九四〇	一、九四〇	一、九四〇	一、九四〇	一、九四〇	一、九四〇
昭和二年	二、四七〇	二、四七〇	二、四七〇	二、四七〇	二、四七〇	二、四七〇	二、四七〇	二、四七〇
六年	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇
七年	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇	三、一〇〇
八年	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇	三、二〇〇
九年	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇	三、三〇〇
十年	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇	三、四〇〇

列國の鐵道(一九三三年)

鐵道延長キロ數の最大なるはアメリカの四十一萬七千キロで、ソウエート聯邦の八萬三千キロ

英領インドの六萬九千キロ、カナダの六萬八千キロ、ドイツの五萬八千キロなどこれにつき、帝國(内地)は二萬二千キロで第十二位にある。

面積百方キロについて見ると、その割合の高いはベルギーの十七、スイスの十四、イギリスの十三、ドイツ及びデンマークの

Table of international communication and exchange data, including categories like ドイツ, フランス, オランダ, etc., with numerical values.

Table of international communication and exchange data, including categories like トルコ, ラトヴィヤ, エストニア, etc., with numerical values.

本邦国際観光客概況

国際観光客の潮流は大西洋においてその輸送密度が高いのは周知の事實であるが、この歐米間の観光客の潮流を太平洋即ち本邦をはじめ東洋方面に導くことが国際観光局創立以來の目標である。近年東洋及び南洋諸邦の観光事業は著しく活氣を呈し、特に本邦渡來外人數は、數年間躍進に次ぐに躍進を續けてゐる。左記統計表の昭和十一年中における本邦渡來外人數四萬二千五百六十八人といふ數字は旅券の検査を受けて正規に入國した外人數で世界一周觀光船による三千三百人、海外より海外へ旅行する者の本邦寄港者十四萬三千人及び五十一萬五千人に上る艦船乗組員は除外されてゐる。従つて觀光收入の立場からいへば單に四萬有餘の入國者だけを擧げて論ずるは當を得たものでない。

十一年中の外人消費額は總計一億圓以上と推定され、これを同年における他の輸出品と

比較すれば綿織物の四億八千萬圓、生絲三億九千萬圓並びに人絹織物の一億五千萬圓に次ぎ、七、八千萬圓の絹織物、機械類、鐵鋼の上位を占めてゐる。また同年中における輸出總額は二十八億圓、輸入總額は二十九億三千萬圓であるから、その入超額一億三千萬圓は外人消費額のみによつてほぼ均衡が得られ、國際收支の改善上少からぬ貢獻を與へてゐるといふことがいへる。故に觀光事業は國策的立場からみて重大視する必要がある。

渡來外人國籍別 (各年末)

Table showing the number of incoming foreigners by nationality from 1910 to 1921, categorized by country like 英國, 米國, 獨逸, etc.

入國外人數並に消費額 (昭和十一年度觀光局調)

Table showing the number of incoming foreigners and their consumption amounts for the year 1921, categorized by country and consumption type.

海外への旅客運賃

Table of passenger fares to overseas destinations like 倫敦, 巴黎, ロンドン, etc., listing different fare classes and their costs.

○歐洲航路運賃表 (日本郵船、横濱)

Table of shipping fares for European routes, listing destinations like シンガポール, コロンボ, スエズ, etc., and fare classes.

○日本カリフォルニア航路運賃表
(日本郵船、横濱起點、單位別)

ホノルル	浅間丸	一等	二六〇	二等	一八〇	三等	一四〇
桑	浅間丸	一等	二六〇	二等	一八〇	三等	一四〇
府	浅間丸	一等	二六〇	二等	一八〇	三等	一四〇
羅	浅間丸	一等	二六〇	二等	一八〇	三等	一四〇

(備考) 龍田丸、秩父丸は浅間丸と同格運賃である。三等賃金には和食、洋食の別あるも洋食賃金をとる。

○日本一南米航路
(日本郵船、横濱起點、單位別)

マンサニヨ	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
ラリベルタ	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
バルボア	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
パナベンチ	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
カラヤオ	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
モレンドオ	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
トコピア	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇
ソルバライ	平洋丸	一等	二九〇	二等	二一〇	三等	一七〇

○南米航路運賃表

(大阪商船、神戸起點、單位別)

香	一等	特三等	普三等
サイゴン	二〇	一〇	五
シンガポール	三〇	一五	七
コロンボ	四〇	二〇	一〇
ダーバン	五〇	二五	一三
ケープタウン	六〇	三〇	一五
リオデジャネイロ	七〇	三五	一七
サンクトス	八〇	四〇	二〇
モンテビデオ	九〇	四五	二二
メネズアイレス	一〇〇	五〇	二五

○東南洋航路西廻線
(日本郵船、神戸起點、單位別)

ヤ	一等	特三等	三等
アラ	一四	七	三
パ	一四	七	三
ア	一四	七	三
ダ	一七	八	四

通信

通信事業概況 (昭和十年度)

郵便、電信、電話局職員 一三、四九八人
郵便、電信、電話局所 一三、三三〇局所
郵便切手類賣捌所 二〇、〇三〇所
郵便局 二、八八八局

郵便物取扱数 (昭和十年度)

内地	一、〇〇一、〇〇一	小包郵便	一、〇〇一、〇〇一
台湾	一、〇〇一、〇〇一	普通郵便	一、〇〇一、〇〇一
樺太	一、〇〇一、〇〇一	航空郵便	一、〇〇一、〇〇一
朝鮮	一、〇〇一、〇〇一	速達郵便	一、〇〇一、〇〇一
關東	一、〇〇一、〇〇一	航空郵便	一、〇〇一、〇〇一
關西	一、〇〇一、〇〇一	速達郵便	一、〇〇一、〇〇一
南洋	一、〇〇一、〇〇一	航空郵便	一、〇〇一、〇〇一

航空郵便及速達郵便

(昭和十年度一内地)

電話加入者数

(十年度末一普通)

管内	一、〇〇一、〇〇一	管内	一、〇〇一、〇〇一
管内	一、〇〇一、〇〇一	管内	一、〇〇一、〇〇一
管内	一、〇〇一、〇〇一	管内	一、〇〇一、〇〇一
管内	一、〇〇一、〇〇一	管内	一、〇〇一、〇〇一
管内	一、〇〇一、〇〇一	管内	一、〇〇一、〇〇一

電報通数 (昭和十年度)

内地	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
台湾	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
樺太	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
朝鮮	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
關東	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
關西	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
南洋	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一

郵便電信電話收入

(昭和十年度一單位別)

郵便 一、〇〇一、〇〇一
電信 一、〇〇一、〇〇一
電話 一、〇〇一、〇〇一
其他 一、〇〇一、〇〇一
總計 一、〇〇一、〇〇一

外國郵便到着日数

ホノルル	九日	シヤトル	二日
シヤトル	三日	シカゴ	五日
シヤトル	三日	シカゴ	五日
シヤトル	三日	シカゴ	五日
シヤトル	三日	シカゴ	五日

郵便電信電話局所数

郵便局	二、八八八	電信局	一、〇〇一	電話局	一、〇〇一
郵便局	二、八八八	電信局	一、〇〇一	電話局	一、〇〇一
郵便局	二、八八八	電信局	一、〇〇一	電話局	一、〇〇一
郵便局	二、八八八	電信局	一、〇〇一	電話局	一、〇〇一
郵便局	二、八八八	電信局	一、〇〇一	電話局	一、〇〇一

電報通数 (昭和十年度)

内地	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
台湾	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
樺太	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
朝鮮	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
關東	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
關西	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一
南洋	一、〇〇一、〇〇一	普通電報	一、〇〇一、〇〇一

郵便電信電話收入

(昭和十年度一單位別)

郵便 一、〇〇一、〇〇一
電信 一、〇〇一、〇〇一
電話 一、〇〇一、〇〇一
其他 一、〇〇一、〇〇一
總計 一、〇〇一、〇〇一

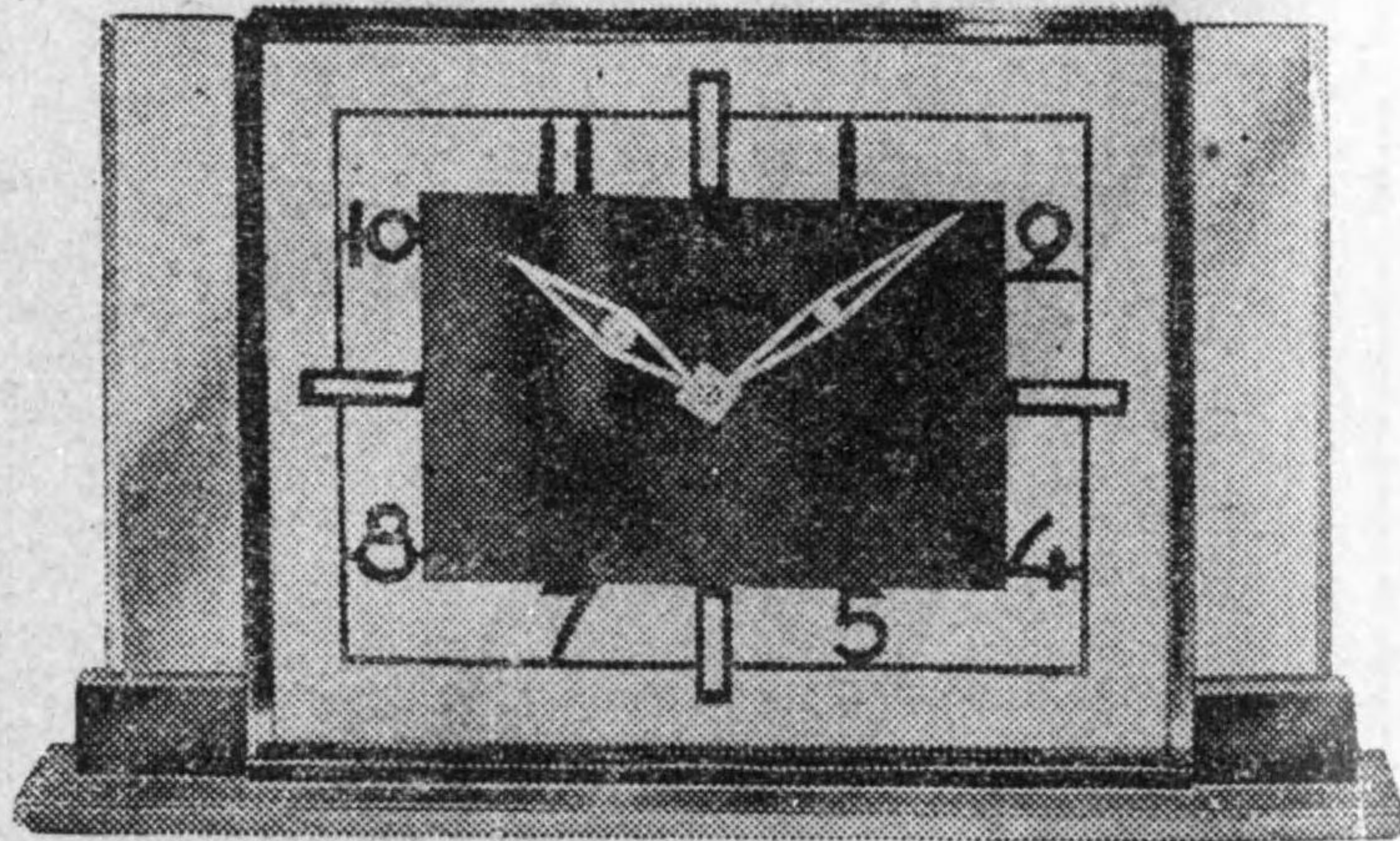
外國郵便到着日数

ハルビン	三日	シヤトル	二日
シヤトル	三日	シカゴ	五日
シヤトル	三日	シカゴ	五日
シヤトル	三日	シカゴ	五日
シヤトル	三日	シカゴ	五日

LE COULTRE

hallmark of super precision, with a reputation more than 100 years old.

世界最高級瑞西クルト社置時計



其圓曲滑らかなる巧線、清澄淡彩のガラス色調、而して其銀白色に映ずる照影は正に近代建築の室飾に配し點睛の調和に御座候
 其他優秀國産品數多陳列致し候間、是非御趣味の御参考迄にも御賞觀の程奉待上候

大坂市 **尚美堂** 茨屋橋

電話北濱 1236・1237・2213・6224・6225
 日曜日四大節休業・營業時間午後七時迄

告 廣

武田製薬



衰弱と虚弱に

牛乳蛋白から製した唯一のアミノ酸製劑

ポリタミンの主成分たるアミノ酸は、少量に於ても著しく全身細胞を賦活して、体内諸機能を盛んにする作用があります。

ポリタミンはこの作用によつて、体質を改善し、或は食欲をすゝめ便通を整へます。然もアミノ酸は蛋白質を消化しつくした養素ですから、胃腸の弱い人にもムダなく吸収されて栄養となり、体重を増し、ホルモンを増殖し、体力を増強します。

四百五十醫學博士推奨の強壯劑

小瓶(二圓五) 中瓶(三圓五)
 大瓶(四圓五) 各地藥店にあり

ポリタミン

店商衛兵長田武 町修道市阪大 元賣發
 社會式株藥製五大 通上郷市阪大 元造製

37-573(O)

① わが国民間航空界

わが国民間航空界は昭和十一年十月新空路の開設について、さらに東京から札幌に延び新鋭國産A・T機の完成とともに東京、新京、天津間の一日聯絡超特急便が設けられ、ダグラス機の整備による内台聯絡の確實性も増しエンジン機の増加など……多年の理想である優秀機の激増によつて絢爛たる黄金時代に入り、飛行場の擴張、新設も渉り、さらに近く遞信省航空局が外局としての獨立局になり擴大強化されることによつて一段と活氣を呈するであらう、大日本青年航空團、學生海洋航空團關西支部の新設、グライダー熱の高揚航空愛國週間、愛國切手發賣など航空思想普及の企ても續々催され、殊に朝日新聞社の日運親善飛行、亞歐聯絡記録大飛行の兩大飛行の成功はいやが上にもわが国民間航空界をあふり、多大の進歩をもたらしたのであつた。わが国民間航空界の動きを記録として左に

航空界一年の回顧



① わが国民間航空界

◇朝日機の日滿聯絡新記録

オリソニック寫眞空輸のため昭和十一年八月十六日午前四時廿五分、マンヂュリーに待機してゐた朝日新聞社川崎A六型機(新野飛行士、小池機關士)はシベリヤ鐵道による寫眞原稿を受取るや直ちに飛び立ち、同八時七分ハルビンで僚機AN機(飯沼飛行士)にリレ1して同機は同十時二十分奉天で給油、午後一時十六分平壤で給油の上、同六時十四分大阪着、マンヂュリー、大阪間十三時四十九分の一日聯絡の新記録をつくつた。

◇第一回全日本グライダー大會

朝日新聞社主催第一回全日本グライダー大會は九月二日午前八時から長野縣霧ヶ峰高原において舉行され、同四日まで三日間にわたり、連日數萬の觀衆を集め盛大を極めた。競技の結果一等は左の通り

フライマリー 直線滑空 篠田(山梨郷軍航空研究會)二十名出場

掲げる。

◇朝日機の日滿聯絡新記録

◇東京—新京間無着陸飛行

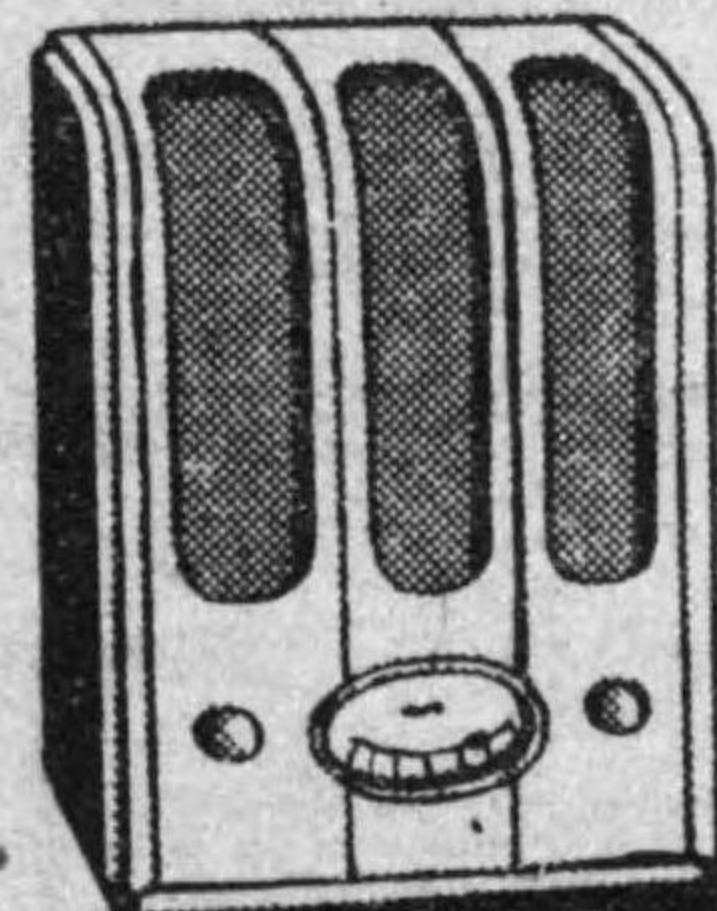
朝日新聞社純國産「鷗號」は長友操縦士、永田機關士によつて九月二十二日午前六時五十五分立川飛行場を出發、飛行第五聯隊の偵察機の見送りを受けて日本海を横斷、同日午後四時五分新京に到着、東京—新京間二千キロ最初の無着陸飛行を完成した。所要時間九時十分平均時速二百二十キロ。滿洲飛行協會の發會式に祝意を表した。

◇學生機初の海外飛行

學生島人のみによる最初の海外飛行として學生航空聯盟田中(慶應)森(法政)中來田、森重(關西學院)の四君は石川島R號(百二十五馬力)二機に分乗中島教官操縦の本社ブラスモ機の誘導で九月二十二日午前十時五十分羽田飛行場出發滿洲國訪問飛行の壯途に就き、大阪で一泊の上廣島、福岡、蔚山で一泊、京城で二泊、平壤、新義州、奉天で一泊、二十日午前十一時十五分新京に着陸、官民の歓迎へと盛んな歓迎を受け、日滿親善風景を描いた。翌日滿洲飛行協會の發會式に臨んだ上十月四日大連における滿洲飛行協會關東州支

明朗聴取はこの受信機から

全世界の家庭に贈る
國産日本の代表品!!
既に定評のある品は
シャープ受信機です



Sharp

御買求めの際は是非
シャープ受信機と御
指定下さい。
25圓以上各種

ラオオは
シャープ 受信機

早川金屬工業株式會社

部設會式に臨み、五日同地設、八日東京に歸還した。

◇新空路四線

日本空輸會社の新航空路四線が十月一日から開かれた。

東京―富山―大阪線▽東京―新潟線▽大阪―鳥取―松江線▽大阪―高知線

◇第三回學生航空選手権大會

朝日新聞社主催第三回全日本學生航空選手権大會は長くも三笠宮殿下の台臨を仰ぎ奉り十一月一日、午前七時から東京羽田飛行場で舉行された。觀衆無慮四萬、朝野の名士多數參列して、開會式のち八時半から競技が開始され午後四時終つた。各種競技優勝者は左の通り

- 高度目測8字飛行 良知 勇(法政)
制限地着陸 上西 亮介(立命館)
撲撲機操投下 滑川 博(明大出)
水平直線飛行螺旋降下、滑空制限地着陸 上西 亮介(立命館)
通信筒吊上 關東チーム、田中法(慶應)
良知勇(法政)
發動機分解組立 早大Bチーム(凡山宏)
一、泉三郎、石川浩之、桃澤十文、中原(原章)
野外リレー 關西組(辻賢造、金子良夫、中來田隆二、飯沼五郎)

◇グライダー記録會

筑波山における全國グライダー記録大會は十一月十七日から十九日まで舉行された。

◇中京の航空ペーチェント

朝日新聞社名古屋支社主催、陸軍航空本部後援の航空ペーチェントは中京空前の空の大盛況を極めて十一月二十二日午前九時から名古屋國際飛行場で開催された。陸海兩軍の航空隊、民間機、本社機など百餘機が參加、觀衆は實に十五萬に達し、少年航空兵も潑刺たる雄姿を見せ各種飛行機がそれ／＼各様の妙技を示した。

◇本社日暹親善飛行

朝日新聞社ではさきに國際航空路調査會を設け、各方面の權威を網羅して研究調査を行つてゐたが、シヤム國憲法發布記念式を祝賀するため、七月末完成した純國産三菱式機第一號機(中島式空冷五〇馬力二座を備へ航續三千キロの優秀機)をもつて日暹親善大飛行を決行、搭乗者は朝日新聞航空部次長新野百三郎、同部長友重光兩氏操縦、永田紀芳氏が機師士並に通信士として選ばれ、十二月五日午前四時四十三分立川飛行場を出發、午後三時三十分(日本時刻)台北着(この間の距離二千二百三十キロ、所要時間十時間五十二分)六日午前七時(日本時刻)台北發、同日午後五時四十八分(日本時刻)バンコック・ドン

◇大邱飛行場開場式

大邱飛行場開場式は十二月十六日執行され、午前七時四十分(日本時刻)平均時速二百五十キロの好調を示し、こゝに南支那海の颯空圏を二日間で見事に突破して處女國際空路を開拓、シヤムにおいては非常な歡迎を受けた。

歸還飛行は十二月十六日執行され、午前七時十五分(日本時刻)バンコック出發、午後五時九分(日本時刻)台北に到着、所要時間はわづかに九時間四十五分往路の記録を破り翌日午前八時八分(日本時刻)台北發、午後三時三十分大阪東練兵城に歸着、素晴らしい好調を示し、國産機の優秀性を内外に示して成功を収めた。

◇逓信省が名士を空に案内

逓信省では航空思想普及のため、航空思想普及遊覽飛行として、日本空輸會社機によつて全國十三都市の名士を空に招待、三月十五日から月末にかけて順次各都市で遊覽飛行を行つた。

◇東京、札幌間の定期航空開く

東京、札幌間定期航空は四月一日から開始され、この日上り處女便は飛行場のコンデイション不良のため乗客は乗せず、郵便物のみを搭載して南下した。

◇グライダー滑空日本新記録

大連周水子飛行場でグライダー指導に當つてゐる滿洲飛行協會關東支隊教官一等飛行士弘中正利氏は四月四日午後零時四十二分、同飛行場南方の山麓斜面からセコンダリー・グライダーに搭乗、シヨックコードによつて離陸し高度四百乃至六百を保持し、往復五キロに達する8字旋回をなすこと實に廿四回二時間七分の滑空新記録を樹てた、前年吉原飛行士が霧ヶ峰で鷹號を操縦して筑波山麓で作つた一時間一分をはるかに突破した。

◇神風機亞歐聯絡記録大飛行

(四二二頁に詳記)

◇關西アマチュア飛行俱樂部

關西の青年財界人を中心とした「關西アマチュア飛行俱樂部」が組織され、四月十一日午後一時半から琵琶湖畔大津市石場天虎飛行研究所で發會式をあげた。オウナー・パイロットを養成し、軍、民飛行に次ぐ第三航空隊を組織するまで練習しようといふのが目的で、三十歳から四十歳までの若い實業家のみで入會金三百圓、會費一ヶ月二十圓で、一時

間同乗練習費は二千圓と規定一般から會員を募つてゐる。

◇大阪第二國際飛行場津村に決定

大阪木津川尻國際飛行場は名物の煙霧と狹隘のため度々空の犠牲者を出した上、新鋭快速機の着陸困難のため、第二流以下の空港としてわが國離進航空界からおいでまほしを食はされてゐたが、これに代る新飛行場として大阪市では大和川尻に新飛行場埋立工事を急ぎ、さらに逓信省では兵庫縣伊丹の北東神津村から大阪府池田町にわたる地區に第二國際飛行場の建設を急ぐことになり、七月十五日田村逓信省監理課長、森航空官が現場に出張吉田村長との間に正式交渉を完了、あたりには高い建物や森のない廣大な十六萬坪の地域で十二月九日午前十時から起工式を舉行、總工費百八萬一千圓で、昭和十二年四月から工事に着手し、同秋に一通り埋立を完了、同十三年春から開場の豫定である。

◇學生海洋飛行團關西支部

陽春琵琶湖畔に誕生した學生海洋飛行團關西支部では四月十八日午前十時から大津市外板本村の同飛行場格納庫で盛大な竣工式を舉行、海軍、學校關係者多數が列席し、海軍機民間機が上空に祝賀飛行を行つて盛況であつた。

◇五千人優待遊覽飛行

朝日新聞社亞歐聯絡記録大飛行記念として

帝國飛行協會大阪地方本部では日本航空輸送研究所機により五千人優待半額遊覽飛行を計畫、航空思想普及をはかり四月中の毎週火、木、土、日の四日間大演で十九人乗りきりん號で大阪上空を飛行、好成绩をあげて豫定通り五千人の空の經驗者を増した。

◇大日本青年航空團

かねて逓信省、陸軍航空本部、帝國飛行協會、大日本聯合青年團その他より委員をあげて航空本部第二課長高橋大佐を委員長として準備を進めてゐた「大日本青年航空團」は初代團長に井上幾太郎大將、副團長に堀丈夫中將を戴いて五月五日午後五時半より東京九段軍人會館において發會披露式を舉げた。「青年の手で祖國の天空を護れ」をスローガンとして、各府縣から平均三名内外の優良青年を選んで、これら各府縣青年航空のよき指導者に養成し、漸次各地に支部を開き、一朝有事の際、操縦者補充の備へとして、また航空思想普及運動の第一線に立たしむるべく、滿十五歳以上、滿二十五歳以下の青年で組織することになった。

◇阪神民間航空機關設立運動

阪神民間有力者が發起人となつて第四師團及び大阪毎日、大阪朝日兩新聞社の後援で「阪神民間航空機關」設立運動が起され、十二月中旬以來廣く一般から募金運動を始めた

ころ、十二年七月までに二百萬圓集まり五月十六日關係者が甲子園ホテルに會合、今秋「財團法人阪神航空協會」を設立し、事務所を第四師團司令部内に置き、選信、陸軍、内務各大臣および第四師團長、大阪府知事の指揮監督を受け航空に關する學術の研究と國民の航空思想普及にあたり一朝有事の際防衛司令部指揮のもとに飛行隊を編成して防衛に當ることとし、これがため陸軍飛行場に阪神飛行學校を設立する計畫を樹てゐる。

◇國產長距離機完成

航空研究所が滿四ヶ年の歳月と數十萬圓の巨費を投じて設計製作した長距離機試作機は三月上旬東京大森の瓦斯工場で完成し、わが國最初の世界最高性能の長距離飛行機として世界の注目を集めるに至つた。翼長二十八尺、全備重量九、乃至九、半、雙發動機で最高時速二百八十、一萬三千、乃至一萬六千の航續力があり、操縦者として陸軍切つての航空航法の權威者藤田雄藏大尉、助手には明野陸軍飛行學校助教高橋福次郎一等飛行士が選ばれた。三月三十一日夜半解體して羽田飛行場に輸送し四月十五日組立てを終り、二十日からテストを開始され、五月二十五日見事に十七分にわたる試験飛行に成功した。

◇日本空輸飛行機の墜落慘事

五月二十七日午後零時二十分、日本航空輸

送研究所の飛行機「A B四型」が收裝直後、大濱の同研究所工場から木津川に空輸の途中、煙霧に進路を過り堺市七道西町大日本セルロイド株式會社の高さ二百尺に達するコンクリート煙突に衝突、同社内に墜落、搭乗の同研究所發動機部長佐藤辰司氏(時)、同機關部長中前政二氏(時)、操縦士一等飛行士武石米三氏(時)、發動機部員大石兼一氏(時)、同廣瀬隆輔氏(時)の五名は全部慘死した。

◇滑空機規則制定さる

久しく待望されてゐたグライダーに關する單行取締規則が五月三十一日選信省令第四十號をもつて「滑空機規則」として發布され、六月一日より施行された。これによると滑空機は

- 一、甲種滑空機 曲技を行ひまたは他の航空機に曳航せられ得る性能および強度を有する滑空機
- 二、乙種滑空機 前號に掲ぐるもの以外の滑空機

の二種とされ、乗員は航空法第十五條第二項の技術證明書を要せず、航空免狀は一級滑空士免狀申請し得る年齢滿十九歳以上)と二級滑空士免狀(同滿十七歳以上)の二種となつてゐる。

◇新京、天津へ空の超特急

日滿支聯絡の空の超特急便は六月一日から

開始された。新製中島式A・I機が就航、同機は中島式空重五五〇馬力二基を備へ、引込み式脚で乗務員三名、旅客八名を乗せて最高時速三八〇、準航三〇〇、で、航續距離は一八〇〇、六時間に及ぶ。急行便の發着ダイヤは

- 東京—新京線(下り)東京發前七、二〇△福岡發同
- 一、二〇△京城發後一、三五△奉天發同四、〇五△新京發同五、〇五(上り)新京發前七、二〇△奉天發同八、二〇△京城發同二、〇五△福岡發後一、二〇△東京發同五、〇〇
- 東京—天津線(京城で新京線に聯絡)(下り)京城發後一、三五△大連發同三、五〇△天津發同五、一〇(日本時刻)(上り)天津發前七、一〇△大連發同八、五〇△京城發同二、〇五

◇輝く航空章十一パイロット

選信省では航空獎勵規則に本づく昭和十二年度の受賞者を決定、六月一日兒玉選相よりそれ「航空章」を授與、晴れの受賞者はいづれも十ヶ年以上運航に従事し飛行時間三千時間を超える名パイロットである。

- 國枝實、松井勝吾(以上滿洲航空會社)
- 豊島晃、大森正男、加賀要助、森田勝人、鳥居清次、平松牛郎、鈴木友茂、藤田三郎
- 宮本正義(以上日本航空輸送會社)

◇航空愛國週間

選信省、帝國飛行協會共同主催の「航空愛國週間」が六月一日から始められた。この日

東京では民間機四十、大阪二十、名古屋十、各地方三十の約百台の飛行機が大空に亂舞し二日からは連日にわたつてラヂオ、講演その他多様な民間航空思想普及の催物がくりひろげられた。

◇愛國航空切手類發賣

選信省では航空思想普及と民間航空振興をはかるため六月一日から愛國航空切手類を發賣した。愛國切手は四錢、五錢、六錢の三種で書狀、私製はがきの普通料金二錢、三錢、四錢がいづれも二錢づつプラスしてこれを航空獻金として民間航空機擴充費に廻はすわけ、官製はがきの場合は二錢が四錢になる。

◇東京の航空ペーチェント

選信省、帝國飛行協會、朝日新聞社共同主催の陸海軍民間航空團體後援の大航空ペーチェントは航空愛國週間催し物の白眉編として六月五日東京羽田飛行場で開催された。畏くも三笠宮、北白川宮大妃、同嬪宮、竹田宮大妃、同恒徳王妃、李王妃各殿下を始め奉り李玖様の台臨、寺内陸軍教育總監、芳澤元外相井上大日本青年航空團長ら朝野の名士、航空關係者ら多數參列、觀衆は十萬人に達し參加の飛行機は陸、海、民合して百六十機に達し、盛觀を極めた。

◇福岡の航空ペーチェント

選信省、帝國飛行協會、朝日新聞社共同主

催、陸海軍兩省後援の航空ペーチェントが六月十二日午前十時から福岡雁ノ巣飛行場で舉行された。西日本最初の空の大行事として十數萬の觀衆が熱狂し、陸軍、海軍、民間機七十數機が妙技を展開した。

◇空の風でわが國最初の犠牲者

六月十六日午後二時五分東京深川區洲崎飛行場で横濱市砂子日本飛行會社「ひばり」一號を同社練習生吉野達次郎氏(時)が操縦中空中で機體が分解、墜落して機體は大破し、同氏は間もなく絶命した。わが國最初の風による死者である。

◇東京、南洋パラオ間定期航空

東京、南洋パラオ間四千二十キロの飛行聯絡は昭和十二年十月から毎月一往復の定期郵便機が就航することになった。選信省の受持つ八丈島、父島、南洋廳の受持つサイパン島パラオ島の水上飛行場の設備も出來上り、南洋廳所有の飛行艇四機で二日間で聯絡する豫定である。

◇神風の亞歐大飛行

昭和十二年四月、朝日新聞社の純國產機神風は東京—ロンドン間の亞歐聯絡大飛行を完成して、日本として最初の世界新記録を樹立し、世界航空史上に輝かしい一頁を印し

た。朝日新聞社は豫定の準備に本づき十二年一月の紙上で亞歐聯絡記録大飛行の壯舉を發表し、機名を公募して應募五十三萬六千五百七通、社内で二十種を豫選の上、東久運宮松彦王殿下の御採決を仰ぎ奉り「神風」と御命名遊ばされた。

神風の性能 神風は三菱重工業名古屋航空機製作所において各専門家が協力精魂を傾けて建造した高速通信機で發動機は中島飛行機株式會社の製作にかゝる。

- 機名 三菱式雁型ジュラルミン製
- 機體 低翼單葉、複坐、單發動機
- 發動機 中島式空冷五五〇馬力(餘壓裝置付)

- 翼幅 一二尺
- 機長 八・二二尺
- 全備重量 二、三〇〇キログラム
- 最大速度 五〇〇時(高空において)
- 航續限 二、五〇〇時
- 搭載無線 アンテナ出力二〇ワットA1、A2
- 波長發信 五、六六〇KC(短波)六、五九〇KC(同)

- 受信 三三三KC(中波)二二〇、〇〇〇KC(同)
- 〇〇〇KC(二、五〇〇KC(短波))

神風の構造のうち重要な特異點は着陸速度低下のためフラップ翼をつけ、最高時速五〇〇に對し最低水平時速一五〇、その差實に三五〇で安全率多く、着陸裝置を引込み

足としたことなどで、航路距離その他と合せて複座高速度機の世界的最高標準を示し、國産機としては第一位の優秀さを誇るものである。

神風機は三月十九日完工、同日地上試験を行ひ、二十三日各務ヶ原飛行場でテスト飛行にパス、二十五日には搭乗者に決定してゐる飯沼操縦士、塚越機師の初乗り飛行が行はれ、長くも久瀨官朝融士殿下の台覧を賜つた。

飯沼正明飛行士略歴 長野縣安曇郡南穂高村生れ當年二十六歳、松本中學校卒業後昭和六年所澤飛行學校に入學、同年九月卒業、昭和七年十一月朝日新聞社に入社、一等飛行機操縦士、二等航空士、塚越賢爾機師土略歴 群馬縣碓氷郡碓氷村出身當年三十八歳、慶星中學校、早稲田工手學校、逓信省航空局第一期操縦學生を修業して航空機操縦士となり、昭和二年朝日新聞社に入社、二等航空士、三等無線通信士となる。

かくて四月一日午前十一時半から羽田の東京飛行場において東久邇宮殿下の台臨を仰いで命名式、午後零時半から出發式を舉行し、直ちに立川陸軍飛行場に空輸の上二日午前一時四十分四十分一旦出發したのであつたが悪天候に阻まれて九州南方より引返し(往路約四時間、復路三時間、往復二千五百餘キロ)行機五日間、いよいよ六日午前二時十二分四秒學國的聲援のうちに壯途に上り、左のコースと經過をもつて見事壯舉を完成した。

神風亞歐聯絡記録飛行(往航)發着一覧

(自四月六日至四月十日)

Table with columns: 地名, 發着日時, 距離, 平均時速. Rows include 立川, 台北, ハノイ, ヴィヤンチ, カルカタ, ショドブール, カラチ, パスラ, バグダッド, アテネ, ローマ, パリ, ロンドン, 東京, 往航小計.

給油休養時間

四二・五八・三三

全航程一五、三三七キロを九四時間一七分五六秒をもつて翔破しロンドン・クロイドン飛行場に安着(ロンドン時刻九日午後三時三十分)世界新記録を樹立して躍進日本の航空科學陣の實力を示して世界の耳目を聳動した。

經過 ▲第一日 九州南端佐多岬を通過して向ひ風と闘ひつゝ平均時速三一八キロ、七時間二分にして台北着、まづ東京―台北間の新記録を樹立し、給油を終るや南支那海を越えてハノイに向ひ、ハノイでも給油だけで出發悪天候のうちに全航程中の難所を征服してインド支那の奥深い山岳地帯ヴィヤンチヤンに安着した▲第二日 ヴィヤンチヤン發、天候も回復して視界開けビルマのラングーン附近は一氣に通過、カルカタのダムダム飛行場に安着、休憩五十分で出發、途中ジョドブルで給油の上カラチに安着一泊、この一日は快適な飛行であつた。▲第三日 早朝カラチのドライロート飛行場發、パスラを経て傳説のアラビヤにあるイラク王國の首都バグダッドに着、給油の上いよいよ明朗な好天を地中海に入り、歴史と傳説に富む多島海を経て地方時間午後六時二十分ギリシャのアテネ郊外タイト飛行場に安着ヨーロッパ大陸に第一歩を印し、全歐洲の新聞は一齊に神風來を特筆大書す▲第四日 九日午前七時四十分(日

本時刻午後二時四十分)アテネ出發、途中ローマのリットリオ飛行場、パリのル・ブールジエ飛行場を経由して九日午後三時三十分(日本時刻十日午前零時三十分)ロンドン・クロイドン空港に安着した。

神風歐洲四首都訪問時間一覧

(自四月十六日至四月二十八日)

Table with columns: 地名, 發着日時, 時間, 航空距離, 距離. Rows include 神風歐洲四首都訪問時間, プラツセル訪問, ロンドン訪問, プラツセル着, ベルリン訪問, プラツセル發, パリ訪問, ベルリン着, ローマ訪問, ローマ着, ロンドン歸還.

歸還飛行は五月十四日ロンドン發、左の行程をもつて悠々として各國人並に在留本邦人の歡迎に應へつゝ芽出度く帝都に歸着したのは五月二十一日で、當日東京における市民の歡迎は未曾有の壯觀を呈し、兩勇士は破格をもつて勳六等に叙し單光旭日章を授與され、二十二日には長くも拜謁の光榮に浴した。ついで二十四日大阪における歡迎會後市中行進引續き各地を歴訪して熱誠を極めた學國的聲援に感謝した。

神風歸航發着一覧

(自五月十四日至五月廿一日)

Table with columns: 地名, 發着日時, 距離, 平均時速. Rows include 神風歸航發着一覧, ロンドン發, ローマ着, アテネ發, ダマスカス着, パスラ着, カラチ着, カルカタ着, ラングーン着.

歐米民間航空界

パリ、東京間百時間飛行

昭和十一年暮から昭和十二年春にかけて全世界航空界の關心を最も集めたのはフランス飛行家によるパリ、東京間百時間飛行であつた。ジャビー氏をトップにペロー、デニス兩氏、ドレー氏、ピサツイ、コルネー兩氏ら相次いで飛び出し、いづれも失敗に歸して、しかもなほ屈せず、ドレー、デニス兩氏は再學を企て、しかもまたこれも途中で挫折して血

世界航空記録 (國際航空聯合會公認)

Table of world aviation records with columns for flight type (水上機, 陸上機), altitude, speed, and date. Includes entries for various aircraft like the Fokker F.VII and the Sopwith Camel.

みどころの空の聖戦攻略が繰り返へされたのであった。この間朝日新聞社の「神風」が同ヨリスの往復飛行に見事成功したことはわが航空界のため萬丈の氣をあげる痛快事であつたが、フランス航空省はつひに日本の無電設備及び角度指示設備の不備に對して不信任の意思表示をなして、許可なくして日本への飛行を禁止するに至り、わが國航空界は極度の不名譽を負はせられたのであつた。

Table of aviation records with columns for flight type (飛行機, 水上機), altitude, speed, and date. Includes entries for various aircraft like the Fokker F.VII and the Sopwith Camel.

時四十五分モスコイ郊外ブルンゼ中央飛行場を出發、北極圏無着陸周航に飛び立ち、バルンツ海上からヴィクトリア島、フルトヨノ、ナンセン島、チエリコフスキ岬、ベトロバウロスク、オホツク海を経て二十二日午後五時四十五分ニコライエフスク(モスコイ)時間に到着、全航程九、三〇〇キロを五十六時間の快記録で突破、大飛行を完成した。

ソ聯の飛行家レヴァネウスキー氏、航空士レフチエンコ氏らの北氷洋飛行はアメリカのワルチー飛行機製作會社製作の八百九十馬力發動機一個をそなへた單葉水上旅客機にて八月五日、サンフランシスコ出發、シヤトル、ジュノー、フエヤーバンクス、ノーム各地に着水し、ソ聯領ウエレンニーに達し、北氷洋の沿岸に沿ふたアマルバルチツクを経てレナ河口に着水、ついでシベリヤを一直線に南下シクラスノヤルスクに到着、こゝでプロットを車輛に變へて陸上機にして、オムスク、スヴエルドロウスクを経て十三日午後五時四十分モスコイに到着した。所要時間は四十四日間であつたがアジアを経てのヨーロッパ、アメリカ聯絡はこれが最初であり、この新空路開拓の功績をたゞへてソウエト中央執行委員會はレヴァネウスキー氏にソウエト聯邦英雄赤旗章及び賞金二萬五千元を授與した。

世界大飛行一覽

Table with columns: 年月日, 操縦者, 航空路, 飛行距離, 飛行時間, 機體, 發動機, 馬力. Rows include flights like 自ロンドン至ニューヨーク, 自パリ至東京, etc.

◇ビンボン玉飛行
ニューヨーク、ブロードウェイのバトリオン歌手ハリ・リッチマン氏は飛行士ディックメリル氏操縦のレディ・ピース號機に搭乗、太平洋横断飛行を敢行、九月二日午後四時三十分フロイド・ベネット發、翌三日午後四時三十分上陸したが、燃料不足のため同二時十五分サウス・ウエールズのカーマーセンシャヤに不時着、四日正午發ブリストルを経て午後二時五十分ロンドンに到着、大西洋横断を完成した。この飛行に當つて海上に不時着した時の用意に、ビンボン玉四萬二千個を愛機の空所につめこむといふ妙案で人々をあつといはせた。

◇汎太平洋航空路成る

汎太平洋航空會社の太平洋航空路東洋終點を香港とする英米間の交渉はつひに九月に成立し、翌十月その第一機が香港に飛來した。これと同時にアメリカ系の上海、廣東定期航空路就航機を香港に立寄らせる件も交渉成りこれに英米共同の世界一周航空路は支那と結び合はされることになつた。

◇太平洋定期航空開始

汎米航空會社の太平洋横断定期旅客輸送はアメリカ政府の許可指令を得て十月二十日から開始された。これに先立ち、同航路に就航するチャイナ・クリツパー機の試験飛行は乗員七名とアメリカ新聞通信社の代表者六名を載せ、七日午後三時二十五分カリフォルニア州アラメダ空港を出發、ホノルル、ミッドウエイ、ウエイク島、グアム島を経て十七日マニラに到着した。颶風のため豫定より六日遅れたが、安全性を確保され、二十日マニラを出發、正式定期航空を開始した。

◇ジャビー機遭難

パリ、東京間自時間内翔破懸賞飛行の一番機としてフランス飛行家アンドレ・ジャビー氏はコードロン・シムーン機に搭乗、昭和十一年十一月十五日午後十一時四十六分(フランス時間)パリ、ル・ブルージュ飛行場發、ダマスカス、カラチ、アラバッド、ハノイ香港を経て東京への最後のコースに驀進したが、この間驚異的快記録を樹立しパリ、香港間の總所要時間はわずか五十五時間半で全航程の五分の四を翔破したのである。その記録は次の通りである。

Table with columns: 目的地, 時間. Rows include パリ發 十六日午前八、四六, ダマスカス着 同 午後八、四六, カラチ着 同 午後九、五四, ハノイ着 同 午後一〇、三〇, 香港着 同 午後一、三六, 荒天に妨げられて香港で機翼を休めた上十

Table with columns: 年月日, 操縦者, 航空路, 飛行距離, 飛行時間, 機體, 發動機, 馬力. Rows include flights like 自パリ至東京, 自ロンドン至ニューヨーク, etc.

本邦民間飛行機要目

Table listing aircraft models (e.g., ニューポール式, ニューポール式), engine types, horsepower, and other specifications.

ここで急に心氣一轉して香港からは船で日本に來朝したが、商用と漫遊をかねた珍客を迎へてその尖端ぶりに空の話題を賑はした。

◆英米佛文の空の握手

汎米會社の定期航空機クリツパーは四月二十一日サンフランシスコ發の便から香港まで空路を延長することになり、香港には支那の航空路が通じてゐる上、英國極東線、フランス極東線が聯絡し香港はさながら空の十字港の觀を呈するに至り、たゞ日本のみが殘されるありさまとなつた。

◆ヒンデンブルグ號爆破

三七年度最初の大西洋定期航空についてゐた空の巨船ヒンデンブルグ號は五月六日午前六時(日本時刻六日午後八時)レイクハーストに到着するはずであつたが、大西洋上の荒天に惱まされ漸く同七時三十三分レイクハーストにつき、緊留地につけようとして地上から二百フィートの箇所で緊留作業中、突如火を發して一瞬の間に燃えつくしてしまつた。原因は水素ガスが爆發したためと見られてゐるが、乗客四十四名中、生存者は二十名、乗組員六十一名のうち生存者四十四名、後の四十一名は全部慘死し、地上勤務員も多數死傷者を出した。同船は「LZ129號」と呼ばれ、全長二四八尺、直徑四一尺二の巨大なもので價額九百萬圓と稱せられてゐた。

◆大西洋横斷新記録

アメリカ民間航空界の猛者デイック・メリル氏は機關士ランビー氏とともに五月十三日英國皇帝戴冠式の寫眞をアメリカに空輸飛行を行ひ、途中マサチューセツツ州クランシー海軍飛行場に不時着して二十五分休憩のうへ再び離水ニューヨーク郊外、フロイド・ベネツト飛行場に到着した。サウスポート、ベネツト間の飛行時間二十四時間二十三分で東から西への大西洋横斷の新記録である。

◆ラトヴィヤから珍客

はるく北歐のはづれラトヴィヤからヘルツ・ワクルス大尉が國を出てから七ヶ月半ぶりに目的の地に飛んで來た。二日朝蔚山から大阪木津川飛行場に飛來、直ちに東京に向つた。

◆ドレー氏再舉訪日飛行

一月佛領東京灣で不時着してパリ・東京間百時間内翔破訪日飛行に挫折したフランス鳥人マルセル・ドレー、フランソア・シシユレツチの兩氏はコードロン・シュムーン機に搭乗五月二十二日午前六時六分(日本時刻午後二時六分)パリ發訪日飛行の再舉の途につき、アテネを経て二十三日午前零時四十分(日本時刻二十三日午前九時四十分)バグダッド着同二時五分同地發、同四時三十分(日本時刻午後一時三十分)バストラを通過、午後零時九分(日本時刻二十三日午後九時九分)カラチ着

Table listing aircraft models (e.g., ユンカース式A, フォッカー式), engine types, horsepower, and other specifications.

日滿支比定期航空路

航空線路	距離	所要時間	輸送種類	料金	経営者	飛行回数
一 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
二 福岡、台北線	九二〇	三時	旅客、貨物	一圓二角	輸送株式會社	毎日一往復
三 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
四 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
五 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
六 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
七 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
八 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
九 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
十 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復

ビークラフト	三式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
AT型	AT型	AT型	AT型	AT型	AT型	AT型	AT型	AT型	AT型
中島式	中島式	中島式	中島式	中島式	中島式	中島式	中島式	中島式	中島式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式
三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式	三菱式

ついで佛領印度支那バムラウリを経て二十四日午前六時十五分(日本時刻午後三時十五分)アキヤブ着、同十一時二十分(日本時刻午後八時二十分)ウイヤンチャン着二十四日午後十時五十分ハノイ着、二十五日午前二時十分(日本時刻)同地發上海に向つたが、これまでのすばらしい快調も空しく荒天に進路を阻まれ午前十時二十分(日本時刻午後零時二十分)廣州灣フランス租借地首都フォール・バイール(西營)不時着、幸ひ機體、兩氏とも無事で天候回復を待つて二十五日午後六時四十五分(日本時刻二十六日午前三時四十五分)向地發、同十時(日本時刻午前十一時)上海龍華飛行場着、あくまでパリ・東京間百時間内羽破をめざして同日午後零時半(日本時刻午後一時半)東支那海、玄界灘を捲ふ濃雲を衝いて敢然と上海發、離航を續けてやうやく九州に辿りつき、海岸沿ひに九州南部を廻り、四國に入り、海岸線を傳つて高知にまで来たが、つひに紀州方面の濃霧と夕暮れに萬策つき高知縣吾川郡諸木村字戸原の海岸に不時着、波打際に車輪をさらはれて轉覆、機體を大破して兩氏とも負傷し、惜しくも宿願を放棄するの止むなきに至り、傷の快方に向ふを待つて二十九日朝日新聞でチャタールした日本空輸機で大阪に飛來、本社朝風機およびプスモス機に同乗して東京入りをした。

航空線路	距離	所要時間	輸送種類	料金	経営者	飛行回数
一 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
二 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
三 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
四 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
五 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
六 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
七 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
八 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
九 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復
十 東京、大連線	二九六	二時五分	旅客、貨物	一圓二角	日本航空	毎日二往復

◇ソ聯の北極探検飛行
世界的極地探検家オット・シュミット博士を首班とするソウエート北極探検飛行隊は五月二十一日午前五時、根據地ルドルフ島を出發同十一時十分つひに北極に到着、同十一時三十五分極の西方二十キの氷原上に着陸した。シュミット博士以下、冬籠キャンプ隊長パーニン氏、無電技師クレンケオル氏、水棲學者シルシオフ氏、磁氣學者エドロフ氏らの一行は「U.S.S.R.N-170」號機(ゾオドビヤノフ氏操縦)によつて、この歴史的氷原上着陸を敢行したもので、全探検隊員は四十二名で三月二十二日モスコ、中央フルンク飛行場を出發、N-170號機のほかには發動機四機附A.N.T六型飛行機四台、發動機二機附A.N.T七型飛行機一台に分乗、四月十九日ルドルフ島に待機してゐたもので、一年半分の食糧、燃料、衣服、折疊式家具、科學觀測用具などを準備し、極地の空

航空路線	距離	所要時間	輸送種類	旅客賃金	貨物賃金	經營者	飛行回数
滿洲里	一、〇八五	四・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每週二往復
新奉天	一、三六〇	四・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
奉天	一、一七五	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
吉林	一、〇〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
延吉	八五〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
天津	六〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
清津	四〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
海州	四七九	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
天津	一、一六九	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
北平	一、二八八	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
溫州	一、三六〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
福州	一、四三〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
廈門	一、五〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
廣東	一、五七〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
西南	一、六四〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
安南	一、七一〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
上海	一、七八〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
寧波	一、八五〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
北平	一、九二〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復
蘭州	二、〇〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	滿洲圓 一、〇〇〇	一、〇〇〇	滿洲航空株式會社	每日二往復

航空路線	距離	所要時間	輸送種類	旅客賃金	貨物賃金	經營者	飛行回数
上海	一、一六九	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
天津	一、二八八	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
北平	一、三六〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
溫州	一、四三〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
福州	一、五〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
廈門	一、五七〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
廣東	一、六四〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
西南	一、七一〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
安南	一、七八〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
上海	一、八五〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
寧波	一、九二〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
北平	二、〇〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
蘭州	二、〇〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復

航空路線	距離	所要時間	輸送種類	旅客賃金	貨物賃金	經營者	飛行回数
上海	一、一六九	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
天津	一、二八八	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
北平	一、三六〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
溫州	一、四三〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
福州	一、五〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
廈門	一、五七〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
廣東	一、六四〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
西南	一、七一〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
安南	一、七八〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
上海	一、八五〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
寧波	一、九二〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
北平	二、〇〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復
蘭州	二、〇〇〇	三・五〇	郵、貨、旅	銀元 一、〇〇〇	一、〇〇〇	中國航空	每日二往復

路根據地を設定、各種の科學觀測を行ふもので、飛行機による北極探検の畫期的大壯舉として注目されてゐる。ソ聯政府ではこれら勇士を行賞した。

◇イヤハート機遭難

「空の女王」アメリカ・イヤハート女史は汎アメリカ航空會社の名パイロットであるフレデリック・スーナン艦長を同乗、アメリカ東部標準時六月一日午前五時五十七分（日本時刻午後七時五十七分）ロッキンヒド・エレクトラ型雙葉單葉機「空の實驗室」を操縦マイアミ飛行場を出發、世界一周の壯途に上り、サンフランシスコから關領ギアナのパラマリボルを経てカリビア海を横斷、三日はヴェネズエラのカリビトバラマリボに飛び、四日ブラジル・セアラ州のフォルトアレザに一泊、五日は天候不良のため待機、六日ナタールに飛び、七日南大西洋を横斷してフランス領セネガルのサン・ルイを経てセネガルの首都ダール着、ついでシンガポール、バンドン（ジャワ）島を経てニューギニア島に到着、七月一日同地を出發してハウランド島に向つたが二日午前六時四十六分「燃料残り半時間、着陸地が見し得ず」と悲愴なSOSを發して以來行方不明となり、米國航空母艦レキシントンが出動各方面と協力捜査したが手掛りなく絶望視されるに至つて捜査を打切つた。

◇ソ聯機北極越えアメリカへ

ソウエート飛行家ツアレリ・チャロフ氏、デオルギ・バイドコフ氏、航空士アレクシ・ベルニコフ氏は低翼單葉A・M三四型發動機裝備、A・N・T二五型機に搭乗、ヨロツバ標準時六月十八日午後四時モスコを出發北極經由アメリカ、オークランドに向つて大飛行の壯途につき、同日午後一時半（日本時刻十九日午前六時半）北極を通過、同午後六時十五分（日本時刻十九日午前十一時十五分）グリーンランド附近エレスミーヤ島通過、快調を續けて新記録をもつて目的地到着を豫想されてゐたが、二十日午前八時三十分（日本時刻二十一日午前一時三十分）ワシントン州ヴァンクーヴァに不時着した。モスコを出發以來六十三時間二十五分、飛行距離一萬二千キロの大記録である。

航空關係團體、研究所

△航空評議會 文部大臣直屬で、その諮問に應じ航空機の基礎的學理的の研究に關する重要事項を審議し、關係各大臣に建議する機關である。會長一名、評議員二十名以内、特別の必要ある時は臨時評議員（學識經驗ある者）を置く。評議員は陸軍、海軍、文部および通信の各次官並に學識經驗ある者が命ぜられる。

本邦定期航空統計 (昭和十一年四月)

Table with columns: 經營者 (Operator), 距離 (Distance), 飛行回数 (Number of flights), 飛行距離 (Flight distance), 旅客数 (Passenger count), 貨物量 (Cargo volume), 郵便物量 (Mail volume), 飛行率 (Flight rate). Rows include Japanese Air Transport Corporation, Japanese Air Transport Research Institute, and Tokyo Air Transport Corporation.

本邦民間航空成績累年比較 (定期航空及不定期航空を含む)

Table comparing domestic private aviation performance from 1919 to 1926. Columns include: 年次 (Year), 飛行回数 (Number of flights), 飛行距離 (Flight distance), 飛行時間 (Flight time), 事故回数 (Number of accidents), 搭乗者死亡 (Fatal passengers), 搭乗者傷害 (Injured passengers), 機體破損 (Aircraft damage), 發動機破損 (Engine damage).

△帝國飛行協會 大正二年創立、航空に關する學術技藝および機具の發達を獎勵保護し、その趣味知識を普及し、兼て會員相互の研究の利便をはかるを目的とす。皇室よりの御下賜金五十萬圓を基本とし、會費(會員一人につき一圓)をもつて事業を行ふ。主要事業は民間飛行競技大會(年一回)、飛行關係犧牲者の弔慰、飛行機操縦士の獎勵金、航空事業者への獎勵金、その他講話、映畫、博覽會などを開催する。また母月會報を發行し皇族總裁御一名、理事三十名以内(内、會長一名、副會長二名、總務理事一名) 監事五名以内、評議員百五十名以上(評議員中より理事を互選) 現總務理事は四王天延孝中將(所在、東京市芝區櫻田本郷町七)

本邦飛行場一覽

Table listing airports in Japan. Columns include: 名稱 (Name), 所在地 (Location), 水陸/別 (Water/Land), 滑走區域 (Runway area). Lists various airports such as Tokyo, Osaka, and regional ones.

本邦民間飛行練習所

Table listing private flight training schools in Japan. Columns include: 名稱 (Name), 所在地 (Location), 代表者 (Representative). Lists schools like the Japanese Air Transport Research Institute and various regional schools.

飛行場	飛行機	定期	航路	通過	客數	陸	水	陸	水	陸	水	陸	水
館山寺飛行場(准) 静岡縣濱名郡南庄内村													
福岡第一飛行場 福岡縣糟屋郡多々良村余多													
福岡第二飛行場 同糟屋郡多々良村名島													
中島大井飛行場 東京市品川区大井南濱町													
川西鳴尾飛行場 兵庫縣武庫郡鳴尾村													
城崎飛行場 兵庫縣城崎町													
東雲原飛行場 秋田縣山本郡東雲村													
堺大濱飛行場 堺市大濱南町南新公園第六八號地海岸													
高知飛行場 高知縣吉川郡長濱町大字横濱													
宮島飛行場 廣島縣佐伯郡大野村字誠ヶ濱													
桐生愛國飛行場 群馬縣新田郡笠懸村大字鹿ノ川													
滋賀飛行場 滋賀縣下坂本村永上													
大津飛行場 大津市馬場中													
中越飛行場 新潟縣北魚沼郡千田村													
山梨飛行場 山梨縣中巨摩郡玉幡村玉川													
衣ヶ原飛行場 愛知縣西加茂郡譽母町 大字譽母字中細谷													

飛行場統計 (通信省調査)

飛行場	飛行機	定期	航路	通過	客數	陸	水	陸	水	陸	水	陸	水
東京	7只	7機	1,337	1	1,337								
名古屋	1,000	1,010	1,721	1,721	1,721								
大阪	1,011	1,017	1,702	1,702	1,702								
福岡	1,013	1,017	1,702	1,702	1,702								
其他	1,013	1,017	1,702	1,702	1,702								

航空標識所在地一覽

次の各地に當該地名を白色片假名にて表示し、飛行中これを察知し得るやう設備せらる。

東京市深川區洲崎 飯沼金太郎
 東京市蒲田區羽田及大坂市水津 川尻
 大阪府津市 笹川 真一
 岐阜縣稲葉郡蘇原 野田 金一
 静岡縣濱名郡富塚村 入江小四郎
 大津市馬場濱通 藤本 直
 東京市深川區洲崎 田中不二雄
 廣島縣佐伯郡大野 葛美 重美

本邦航空標識燈

標識燈名	所在地	燈質	燭光	晴天の暗夜	遠距離	大阪朝日新聞	大阪中之島	赤青白三連閃光	五三萬	八〇軒
東京飛行場	東京市蒲田區羽田	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	福岡市橋口町	電燈標識不動閃光	閃光	七五萬	一〇〇軒
戸塚	神奈川縣鎌倉郡中和田村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	神奈川縣高座郡小出村	閃光	七五萬	一〇〇軒	
平塚	神奈川縣足柄郡東鶴町	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	神奈川縣足柄郡中郡田島村	閃光	七五萬	一〇〇軒	
真鶴	神奈川縣足柄郡東鶴町	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	神奈川縣足柄郡上郡北足柄村	閃光	七五萬	一〇〇軒	
十國	静岡縣田方郡熱海町	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	神奈川縣足柄郡下郡元箱根村	閃光	七五萬	一〇〇軒	
沼津	沼津市上香貫	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	静岡縣田方郡南村桑原鞍掛山山頂	閃光	七五萬	一〇〇軒	
田子浦	静岡縣富士郡田子浦村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	静岡縣田方郡下大見村大字下	閃光	七五萬	一〇〇軒	
三保	清水市三保	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	静岡縣周知郡久勢西村大字久	閃光	七五萬	一〇〇軒	
三谷	静岡縣志太郡東益津村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	能字總ヶ谷	閃光	七五萬	一〇〇軒	
金谷	静岡縣小笠郡河城村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	愛知縣寶飯郡御津村	閃光	七五萬	一〇〇軒	
濱松	静岡縣濱名郡吉野村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	三重縣阿山郡阿波村大字下阿	閃光	七五萬	一〇〇軒	
豊橋	愛知縣八名郡石巻村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	三重縣阿山郡西植村大字下	閃光	七五萬	一〇〇軒	
知多本宮山	愛知縣知多郡西浦町	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	京都府相樂郡南大河原村	閃光	七五萬	一〇〇軒	
明野	三重縣度會郡北濱村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	京都府相樂郡水津町	閃光	七五萬	一〇〇軒	
千世崎	三重縣河勢郡若松村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	福岡縣三池郡水村陣屋敷	閃光	七五萬	一〇〇軒	
加太	三重縣鈴鹿郡關町	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	鹿兒島縣日置郡串木野町	閃光	七五萬	一〇〇軒	
新野	三重縣鈴鹿郡加太村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	關東州家屯會西城子屯	閃光	七五萬	一〇〇軒	
上野	三重縣阿山郡杉植村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	關東州草嶺會前草嶺屯	閃光	七五萬	一〇〇軒	
笠置	三重縣阿山郡長田村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	名古屋市名古屋新聞社屋上	閃光	七五萬	一〇〇軒	
生駒山	京都府相樂郡笠置村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離	神戸市東三宮大丸吳服店	閃光	七五萬	一〇〇軒	
大坂飛行場	大阪府大正區船場	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離					
須磨	神戸市須磨區鉢伏山上	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離					
玉津	兵庫縣揖保郡室津村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離					
早島	岡山縣邑久郡玉津村	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離					
早島	岡山縣都賀郡早島町	白熱電燈	燭光	晴天の暗夜	遠距離					

本邦航空無線電信局一覽

Table listing wireless telegraph stations in Japan, including names, locations, and dates of establishment.

本邦民間航空機乗員數

(昭和十一年六月通信省調査)

Table showing the number of private aviation pilots in Japan as of June 1921, categorized by country and flight status.

列國民間航空概見表

(昭和十一年年度調)

Summary table of aviation statistics for various countries, including aircraft numbers, flight hours, and distances.

各國民間飛行機數

Table showing the number of private aircraft in various countries, including names and dates.

各國民間飛行機操縦士數

Table showing the number of private aircraft pilots in various countries, including names and dates.

各國定期航空路線總延長

Table showing the total length of scheduled air routes in various countries, including names and distances.

本邦航空發達小史

Historical account of the development of aviation in Japan, from the early days of balloons to the establishment of the first airline.

Continuation of the historical account, detailing the growth of aviation in the 1920s and the role of the military and government.

大正九年 月島に航空研究所設けらる。五月イタリーのフェラリン、マレネロ兩中尉飛來。
 大正十年 三月航空取締規則施行さる。
 大正十一年 秋、日本航空輸送研究所が、四國間に水上機の定期航空路を開く。
 大正十二年 陸軍航空兵科創設さる。一月から大阪朝日新聞社は東京、大阪間に定期航空を始む。七月から日本航空株式會社大阪、別府間に瀬戸内海定期航空路を開く。
 大正十三年 三月十九日SS第三號機發す。九月二十五日新造航空船アストラ飛ぶ。
 大正十四年 四月二十日から郵便飛行開始さる。七月二十五日午前九時大阪朝日新聞社の訪歐飛行機は、安邊、河内、篠原、片桐の四勇士を乗せ代々木練兵場を發し、八月二十三日モスコに着、九月二十八日パリ着、十月十二日ロンドン着、十月二十七日午後四時五十八分ローマに到着す。この航程一萬六千キロメートル。
 大正十五年 海軍はイタリからエヌ三號航空船を輸入す、我國始めての半硬式である。
 昭和二年 六月航空法施行。朝日新聞社はドルニエ式メルクル型及びコマット型を、日本航空株式會社は同式ワル型を各購入す。これわが國最初の旅客飛行機なり。五月國防演習の日本一周飛行完成。十月海軍大演習でエヌ三號大航空船發航。
 昭和三年 四月羽太飛行士ライアン機にて航積十三時間二十三分、二千キロメートル突破の新記録を作る。七月大阪で大防空演習はる。
 昭和四年 日本航空輸送株式會社創設され東京大阪、福岡間に定期飛行を開始す、後京城、大連まで定期航空路を延長す。陸軍の八八式偵察機二機

飛行して太刀洗、車庫間を無着陸で飛び内台聯絡のレコードを作る、陸路一機は十五時間十五分を要し本邦航空記録を破る。
 昭和五年 日本學生航空聯盟の結成なり東西の各大學、專門學校に航空研究會續々設けらる。吉原清治飛行士ベルリンからシベリヤを経て東京まで十一日間で飛ぶ、吉原機入京に一日おくれ東洋作飛行士がロサンゼルス、ニューヨーク、ロンドン、ベルリンを経てシベリヤを飛んで歸り入京す。
 昭和六年 霞ヶ浦海軍航空隊の純國産半硬式八號飛行船(藤吉少佐以下十二名乗組)は三月十四日午後十一時三十分離陸、十七日午前十一時二十八分着陸、滞空六十時間一分の新記録を示し、ノビレ少將北極探検の半硬式船世界新記録四十四時間三十五分を破る。五月十一日六ヶ年の歳月を費せる世界一の航空研究所開く。日本學生航空聯盟法政大學訪歐機「青年日本號」(栗村盛孝操縦、熊川民太郎附添)五月二十九日羽田東京飛行場發一陸壯途につき八月三十一日ローマ着、目的を達す。九月滿洲事變起るや我空軍これに参加、青島戰以來初めて實戰に参加、朝日新聞社は事變の寫眞原稿輸送に大活躍をなす。十月四日日本空軍會社「フオッカー」M機内地、台灣聯絡飛行に成功す。
 昭和七年 二月二十三日上海において我空軍創設以來初めての空中戰闘飛行はれ小谷大尉は戦死、敵機ボイキングを生田大尉ら射撃す。四月二十日、五月二日兩日東京、太刀洗間夜間定期航空試験飛行に成功す。九月二十四日朝日新聞社の太平洋橫斷機「海代」出發後遭難。十月十五日日本社オートジャイロ大阪にて初めて飛ぶ。十一月三日滿合辦滿洲航空株式會社創設。

昭和八年 滿洲事變以來國民の空中國防熱望に於て七月初旬までに國民獻納の陸軍機八十八、海軍機三十六機に達す。十一月一日日本航空輸送株式會社の夜間定期飛行開始。
 昭和九年 五月四日太刀洗飛行隊の八八式三機は大阪まで往復一千キロの無照晴天候通報なしの野戰的夜間飛行を敢行す。五月十五日東京―富山の定期航空始まる。九月六日大阪より飯沼機、十日羽田より新野機による本社兩機の北平訪問飛行成功す。
 昭和十年 一月本社社長友機京大白頭山探検隊に協力成果を收む。三月廿日日本新野機による南京訪問飛行成功。六月五日朝日新聞社により大阪、富山新滿洲定期航空開始。十月八日日本空軍會社の福岡台北間千六百キロの内台飛行開始さる。十一月十九日台灣總督府において日本航空旅客機をもつて台灣、福州間の新航空路開拓。
 昭和十一年 一月四日日本空軍機京城―清津―(新京)の新聯絡航空路開拓さる。二月二日霞ヶ浦軍飛行場において日本で初めて「ブウ・ジュ・シエール」(空の魂)飛ぶ。七月十九日朝日新聞社主催陸軍航空本部、第四師團後援の航空ベーチエント開催さる。十二月五日朝日新聞社の國産機三菱機第一號機にて日滿親善大飛行を決行す。
 昭和十二年 四月六日朝日新聞社の純國産機神風、東京―ロンドン間の亞歐聯絡大飛行の壯途につき一五、三〇キロを九十四時間十七分五十六秒で突破し日本として最初の世界新記録を樹立す。七月支那事變起り陸海軍の空軍活躍す、中にも海軍航空隊の編隊渡洋襲撃は世界の耳目を驚動す、十月一日防空法施行。

結核 貧血 胃腸 強化

醫學博士西谷宗雄先生著
 『新藥讀本』 無代進呈



服みよい肝油の精

本劑は發明特許の方法による新鮮なる鱈肝臟と牛膽汁の配合劑であつて肝油分の消化吸収頗る良く且つ胃腸強化促進作用あり 然かも兒童も喜んで服用する點を特徴とし悪性貧血諸症並びに結核性諸疾患の特效劑として又腺病質虚弱體質の強化劑として賞用さる

ネオ肝精

價廉 藥末 粉

三〇錠	二圓
一〇〇錠	六圓
二〇〇錠	一〇圓
三〇〇錠	一四圓
四〇〇錠	一八圓
五〇〇錠	二二圓

【含有成分】肝油廿五%
 ヴイタミンABC
 DE アミノ酸 グリ
 コーゲン 消化酵素
 燐化合物 コレスステリ
 ソン 肝臟ホルモン 膽
 汁酸 膽汁色素等

大坂市東區道修町 藤澤友吉商店 株式會社

衛

生

驚くべき壯丁の體位低下

近年問題となつて来た國民體位低下の現象は國家の深憂であつて、後れ馳せながら保健社會省も生れることとなつたが識者の關心を要する大なるものがある。

この國民體位低下の實情が最も精細確實に現はれるのは徴兵検査である。陸軍省新聞班の公表に本づいて要點を暫見することとする。壯丁の體格は累年低下しつゝあるが、最近は加速度をもつて急低下する一例として徵集免除となる所謂不合格者(丙種)は大正の末期には壯丁千人につき二百五十人であつたが、昭和六、七年頃には三百五十人となり、昭和十年には四百人に對し、二、三の府縣では實に四百五十人を超過してゐる。

これを地方別に觀察すると昭和十ヶ年間平均において青森、東京、茨城、埼玉、福井、石川、大阪、廣島等は實に四百人以上であり、昭和十一年度の成績を見ると、更に山形、山梨、神奈川、岡山、徳島、愛媛、大分等が四百人以上となり逐年不合格の數を増して行くことが分る。不合格の主なるものは筋骨薄弱であつて、

結核性疾患、視力障礙、外傷性不具、短尺等がこれに次いでゐる。筋骨薄弱といふ名稱の適用は緊急の進歩に伴ひ逐年減少してゐるにも拘はらず昭和七年には壯丁の三割一分七厘、八年三割二分七厘、九年には三割三分七厘と増加してゐる。

また身長體重の關係から見ると、過去二十五年間に身長約一寸、體重二百六十斤を増加してゐるが、大正元年當時の身長一寸に對する體重は二百六十斤であるから、恰も大正元年當時の體格をもつて身長を延長したに過ぎない。文部省の學校衛生統計もまた學生生徒の身長は年々増加してゐるが比體重は増加してをらない。同様の關係は胸圍においても認められ、過去二十餘年間何れの年齢階級でも殆んど變化がない。しかも胸廓は左右徑が長くて前後徑が短い特徴があり、歐米人、支那人の左右短く前後の長いのに比して同一の胸圍であつても内容は少いのを免れない。

學卒業者となるのであるが、尋常小學卒業者は高等小學卒業者よりも却つて丙種が多く、昭和年代に入つては中學校卒業者よりも更に不良である。さうして甲種合格率は概ねこの丙種該當者曲線の逆となつてゐる。疾病のうちで問題となるのは胸部疾患であるが、本邦における結核死は男女とも二十歳前後の年齢で激増する特徴があり、英米獨等の人口一萬に對する結核死一〇内外であるのに對し、四〇以上の多きに上り、壯丁においても慢性肺胸膜疾患は逐年急勾配をもつて

結核死亡累年比較(比率は人口一萬に對する割合)

Table with columns for year (大正, 昭和), total population, tuberculosis deaths, and other deaths. It shows a significant increase in tuberculosis deaths over time.

増加し、現在は明治三十二年ごろに比し十倍して、壯丁千につき二・三となりなほ増加の徴がある。胸部疾患蔓延の例として、東京市の某中學五年生中、所謂健康生徒として近衛師團に營内宿泊した九十八名中、三十九名即ち四割が慢性胸部疾患を有つてゐた事實があり、昭和十一年度の帝大醫學部、醫科大學、醫專の學生生徒で入學當時の身體検査で病弱者とは認められなかつた所謂健康生で、陸軍志願者四百四十名中百五十八名、即ち三割六分は病氣

による不合格者であつた。尤も甲種合格の初年兵にも精細なる喀痰検査を施すと、所謂健康兵百につき二・一は結核菌を排出してをり、また昭和十年全國から簡拔した優良壯丁三千五百八十四名につき、細密な身體検査を行ふと、慢性胸部疾患患者百十八名、即ち三・三%發見したといふ。

Table showing tuberculosis death rates by prefecture (都府縣別) for various years (昭和, 昭和十一年度). It lists prefectures like Tokyo, Osaka, and others with their respective rates.

Table titled '都府縣別壯丁體格表(百分比)昭和十一年度' showing physical characteristics of conscripts by prefecture, such as height and weight percentages.

都府縣別職業別丙種該當者百分比 昭和十年度受檢壯丁 六三二、八八六八 東京 大阪 北海 東北 北陸 四國 九州 農 業 三三・三三 三〇・三〇 二九・二九 二八・二八 漁 業 二六・二六 二五・二五 二四・二四 二三・二三 職 業 二二・二二 二一・二一 二〇・二〇 一九・一九 工 業 一八・一八 一七・一七 一六・一六 一五・一五 店 員 一四・一四 一三・一三 一二・一二 一一・一一 給 食 一〇・一〇 〇九・〇九 〇八・〇八 〇七・〇七 生 活 者 〇六・〇六 〇五・〇五 〇四・〇四 〇三・〇三 其 他 〇二・〇二 〇一・〇一 〇〇・〇〇 〇〇・〇〇 計 四・四四 四・四四 四・四四 四・四四 學生において悪いのは教育程度の進むに従ひ不合格率が遞増し、その原因に於ける疾病變常の程度も段々増悪することである。丙種は何れの年度でも大學卒業者が最も多く、次が高等學校、專門學校卒業者で、中學校卒業、小

年齢別肺結核死亡累年比較

Table showing age-specific tuberculosis death trends from 1918 to 1925, categorized by age group (0-4, 5-9, 10-14, 15-19, 20-24, 25-29, 30-34, 35-39, 40-44, 45-49, 50-54, 55-59, 60-64, 65-69, 70-74, 75-79, 80-84, 85-89, 90-94, 95-99) and sex (Male/Female).

死亡原因別(昭和九年)

Table of causes of death for 1925, listing categories like 肺結核 (Tuberculosis), 肺炎 (Pneumonia), 脳出血 (Cerebral hemorrhage), 心臓病 (Heart disease), etc., with corresponding death counts and ratios.

各國の死亡原因別比較(人口一萬につき)

Table comparing causes of death across various countries (Japan, UK, France, Italy, etc.) for the years 1913, 1914, 1915, 1916, 1917, 1918, 1919, 1920, 1921, 1922, 1923, 1924, 1925, per 10,000 population.

Table of causes of death for 1925, listing categories like 呼吸器の結核 (Tuberculosis of respiratory organs), 肺炎 (Pneumonia), 脳出血 (Cerebral hemorrhage), 心臓病 (Heart disease), etc., with corresponding death counts and ratios.

Table of causes of death for 1925, listing categories like 心臓の疾患 (Heart diseases), 肺の疾患 (Lung diseases), 肝臓及び膽道の疾患 (Liver and biliary tract diseases), etc., with corresponding death counts and ratios.

生 衛

Table of medical statistics for various diseases including 腎臟 (Kidney), 腦出血 (Brain hemorrhage), 癲癇 (Epilepsy), etc. with columns for counts and percentages.

Table titled '各國の死亡率累年比較 (人口千人當り)' (Comparison of death rates by country over years). Columns include Year, Japan, UK, France, Italy, Spain, Germany, and Korea.

Table of medical statistics for diseases like 胃及十二指腸潰瘍 (Stomach and duodenal ulcers), 下痢及腸炎 (Diarrhea and enteritis), etc.

Table of medical statistics for conditions like 膀胱の疾患 (Bladder diseases), 尿道の疾患 (Urethra diseases), 攝護腺の疾患 (Prostate diseases), etc.

Table of medical statistics for conditions like 先天性畸形 (Congenital anomalies), 早産 (Premature birth), 分娩による産兒の障礙 (Obstetric complications), etc.

Table titled '醫藥業累年比較' (Comparison of medical industry over years). Columns include 醫師 (Physicians), 齒科醫師 (Dentists), 藥劑師 (Pharmacists), 産婆 (Midwives), 病院 (Hospitals), 製藥業者 (Pharmaceutical manufacturers), 方敷 (Prescriptions), 請買人 (Buyers), 行商人 (Dealers).

司法警察

民事事件一覽表 (昭和十二年三月中)

Table of civil cases with columns for court type (e.g., 區裁判所, 新受, 計, 既決, 未決) and various case categories (e.g., 通常訴訟, 假差押, 強執, 破産).

民事事件累年比較

Table comparing civil cases over years (大正十年 to 昭和十年) across different court levels (區裁判所, 地方裁判所, 控訴院, 大審院).

刑事事件別總件數

(第六十二刑事統計年報による)

Table of criminal cases by category (e.g., 捜査事件, 第一審, 控訴) and court level (區裁判所, 地方裁判所, 控訴院, 大審院) for years 昭和七年 to 昭和十年.

檢事局受理總件數

Table of total cases received by the procurator's office (大正十年 to 昭和十年) categorized by court level (區裁判所, 地方裁判所, 控訴院, 大審院).

罪名別、犯罪年齡別百分比例 (昭和十年)

Table showing percentages of crimes by age group (e.g., 未成年, 壯年, 老年) for various offenses (e.g., 皇室に對する罪, 公務執行妨害).

北青岩宮秋山 昭和二年 三 四 五 六 七 八 九 十 海

Table with columns for years (昭和二年 to 十), categories (警察署, 署(再掲), 派出所駐在, 職員總數, 警部, 警部補, 巡查, 市部, 郡部), and population (調査一人に付人口).

警察官署及職員數累年、地方別比較

Table showing statistics for various categories: 森林法, 選紙法, 新聞法, 治安法, 治安維持法, 暴力行為等取締規則, 暴飲物取締規則.

Table showing statistics for categories: 銃砲火藥類取締規則, 警察犯處罰令, 廳府縣令警察令, 其他, 總計.

Table titled '在刑務所人員累年比較' (Comparison of Prison Staff Over Years) with columns for years (昭和十二年 to 七年) and various categories like 受刑者, 刑罰, 刑務所, etc.

Table titled '受刑者罪名別(昭和十二年四月末)' (Prisoners by Crime Type as of April 30, 1927) with columns for crime types (竊盜, 強盜, 賭博, etc.) and counts for men and women.

興行場累年比較(各年末現在、内務省編)

興行場	昭和十年	九年	八年	七年	六年
劇場	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
遊藝場	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
常設	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
臨時	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
合計	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186

料理屋、藝妓、女給等累年比較(各年末現在、内務省編)

寄席	昭和十年	九年	八年	七年	六年
寄席	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
料理屋	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
藝妓	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
女給	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
合計	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186

香 愛 高 福 佐 長 熊 大 宮 鹿 沖

消防組數及消防職員(各年末現在、内務省編)

(備考)十年産出所數には附屬に依るものを含まず

消防組數	消防職員	昭和十年	九年	八年	七年	六年
沖鹿宮大熊長佐福高愛香	鹿宮大熊長佐福高愛香	1,186	1,186	1,186	1,186	1,186
...

茨 栃 群 千 東 神 新 富 石 福 山 長 岐 靜 愛 三 茲 京 大 兵 奈 和 島 岡 廣 山

歌 奈

郡	町	村	臨時	合計
茨城	1,186	1,186	1,186	1,186
栃木	1,186	1,186	1,186	1,186
群馬	1,186	1,186	1,186	1,186
千代田	1,186	1,186	1,186	1,186
東京	1,186	1,186	1,186	1,186
...

痔

ボラギニール

の治
療に

〔適應症〕

一般痔核の各期
脱肛・分娩後脱肛
痔核に併發せる
肛門裂創・痔出血

坐薬・クリーム・軟膏

本邦産二種植物から抽出した脂肪を主とする新
治療劑で、鎮痛・止血と同時に創面を輕快にし
次いで病組織を萎縮して治癒に向はせます。

▽安全に
▽簡便に

日常生活のまま
治療ができます

〔格價〕

軟膏 一〇五(五錢) 二五五(九〇錢) 一〇〇五(三圓六)
坐薬 五個(一錢) 一〇個(七五錢) 三〇個(三圓二〇)
クリーム 一〇〇個(五圓) 七個(二圓) 一六個(三圓)

全國知名藥店に販賣す



店商衛兵長田武 元賣發

町修運區東市阪大

36-1824(O)

遊廓累年比較(各年末現在、内務省編)

種別	昭和十年	九年	八年	七年	六年
遊廓	1,234	1,123	1,012	901	890
藝妓	567	567	567	567	567
酌婦	890	890	890	890	890
遊廓地方別	北海道 1,234 青森 567 岩手 890 宮城 1,234 秋田 567 山形 890 福島 1,234 茨城 567 栃木 890 群馬 1,234 埼玉 567 千葉 890 東京 1,234 神奈川 567 新潟 890 富山 1,234 石川 567 福井 890 山梨 1,234 長野 567 岐阜 890 愛知 1,234 三重 567 滋賀 890 京都 1,234 大阪 567 兵庫 890 奈良 1,234 和歌山 567 鳥取 890 島根 1,234 岡山 567 広島 890 山口 1,234 徳島 567 香川 890 愛媛 1,234 高知 567 福岡 890 佐賀 1,234 長門 567 熊本 890 大分 1,234 宮崎 567 鹿児島 890 沖縄 1,234				

種別	昭和十年	九年	八年	七年	六年
遊廓	1,234	1,123	1,012	901	890
藝妓	567	567	567	567	567
酌婦	890	890	890	890	890
遊廓地方別	北海道 1,234 青森 567 岩手 890 宮城 1,234 秋田 567 山形 890 福島 1,234 茨城 567 栃木 890 群馬 1,234 埼玉 567 千葉 890 東京 1,234 神奈川 567 新潟 890 富山 1,234 石川 567 福井 890 山梨 1,234 長野 567 岐阜 890 愛知 1,234 三重 567 滋賀 890 京都 1,234 大阪 567 兵庫 890 奈良 1,234 和歌山 567 鳥取 890 島根 1,234 岡山 567 広島 890 山口 1,234 徳島 567 香川 890 愛媛 1,234 高知 567 福岡 890 佐賀 1,234 長門 567 熊本 890 大分 1,234 宮崎 567 鹿児島 890 沖縄 1,234				

明治二四年
三四年
四四年
大正一〇年
一一年
一二年
一三年
一四年
昭和元年
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一年

年	國庫歳出		地方歳出		國 稅		地 方 稅	
	實數 千圓	指數	實數 千圓	指數	實數 千圓	指數	實數 千圓	指數
明治二四年	八三、五五六	100	四三、八八一	100	六四、五〇七	100	二〇、〇四五	100
三四年	二六六、八五七	319	一四九、〇一五	339	二九九、五五七	216	九、三三〇	318
四四年	五八五、三三三	701	三九七、一五〇	905	三三〇、七〇一	511	一七、三八八	579
大正一〇年	一四九、八五五	178	一〇九、二五〇	249	七五、八八三	118	一〇、〇〇六	140
一一年	一五二、〇五〇	182	一一七、五〇七	269	八七、三三三	135	一〇、〇〇六	140
一二年	一六三、〇三三	195	一二七、三六二	292	八九、八〇九	139	一〇、〇〇六	140
一三年	一五三、四九八	184	一四九、〇四三	339	八六、九九九	133	一〇、〇〇六	140
一四年	一五七、八八八	189	一六八、〇七七	382	八八、六六三	137	一〇、〇〇六	140
昭和元年	一七五、七三三	210	一〇〇、〇八五	228	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
二	一八四、八五五	221	一一〇、八三九	253	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
三	一七六、三三三	211	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
四	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
五	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
六	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
七	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
八	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
九	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
十	一七五、七三三	210	一〇九、二五〇	249	九三、九〇九	145	一〇、〇〇六	140
十一年	二、三三三、三三三	279	一、九八八、三三三	453	一、〇〇〇、〇〇〇	155	一、〇〇〇、〇〇〇	155

歳出及租稅負擔累年比較

本表は内務省地方局調査にかゝる「地方財政概要」に據り、(1)國庫歳出および國稅は昭和九年度まで決算、十、十一年度は豫算、(2)地方稅は道府縣稅中市町村分賦額および郡費分賦額(大正十一年度迄)を控除、(3)地方歳出および地方稅は昭和九年度まで決算、同十、十一年度は豫算である。

道 府 縣

參照 警察、衛生の各種參照。地方長官、道府縣會議長名は卷末「人名錄」中にある。

一番よい

素養榮民國的濟經

油肝鏡眼

本舖 伊藤千太郎商會 大阪道修町

書籍名記入御申込の方に
文 獻 贈 呈

お奨めする方

一般虛弱者、産前産後に
腺病質 肺結核 肋膜
腹膜 せむし 夜盲症
榮養不良による眼疾
感冒にかゝり易き人

— 466 —

北青岩宮秋山福茨新東千崎群栃茨福山秋宮岩青北
海 道
重知岡阜野梨井川山濁川京葉玉馬木城島形田城手森道

道府縣歲出及地方債、地方有財產一覽 (昭和十一年度豫算)

Table with columns: 道府縣費, 市費, 町村費, 戸當, 一人當, 水利(土功)組合費千圓, 地方費總計千圓, 地方債千圓, 地方有財產千圓. Rows list various prefectures and cities like 北青, 岩宮, 秋山, etc.

滋京大兵奈和島鳥岡廣山德香愛高福佐長熊大宮鹿神合昭

和和 兒 歌
九年 年計 繩島 崎分 本崎 賀岡 知媛 川島 山口 島山 根取 山良 庫阪 都賀

(備考) 本表は内務省地方局の「地方財政概要」による▲合計比較に出した十年度は豫算で九年度は決算▲地方債は昭和十年度末現在▲地方有財產は道府縣は九年度末、市町村は八年度末現在を合算したものである

Table with columns: 道府縣費, 市費, 町村費, 戸當, 一人當, 水利(土功)組合費千圓, 地方費總計千圓, 地方債千圓, 地方有財產千圓. Rows list various prefectures and cities like 和和, 兒, 歌, etc.

神鹿宮大熊長佐福高愛香德山廣岡島鳥和奈兵大京滋三愛靜岐
兒 歌
繩島崎分本崎賀岡知媛川島口島山根取山良庫阪都賀重知岡阜

Table with 10 columns and 10 rows of data. Columns represent different categories (Agriculture, Livestock, Forestry, Mining, Aquatics, Industry) and rows represent different locations. Values include prices, ranks, and production per person.

長山福石富新神東千埼群栃茨福山秋宮岩青北全
野梨井川山瀉川京葉玉馬木城島形田城手森道
奈 海(内地)

Table with 10 columns and 10 rows of data. Columns represent different categories (Agriculture, Livestock, Forestry, Mining, Aquatics, Industry) and rows represent different locations. Values include prices, ranks, and production per person.

道府縣生產額及順位一覽 (昭和九年—單位千圓)

縣府道

Table with 4 columns: 道府縣, 市, 町, 村. Lists municipalities and their corresponding numbers.

道府縣別市町村數及府縣會議員定數

(昭和十二年八月一日現在)

Table with 4 columns: 道府縣, 市, 町, 村. Lists municipalities and their corresponding numbers.

Table with 4 columns: 道府縣, 區數, 定員, 選區. Lists districts and their corresponding numbers.

縣府道

Table with 4 columns: 道府縣, 市, 町, 村. Lists municipalities and their corresponding numbers.

國富推計額道府縣別(昭和五年末一單位千圓)

Table with 4 columns: 道府縣, 市, 町, 村. Lists municipalities and their corresponding numbers.

衆議院議員定員一覽

(大正十四年五月五日公布)

Table with 4 columns: 道府縣, 區數, 定員, 選區. Lists districts and their corresponding numbers.

結核性胸部腹局部疾患患濕布劑 アクヤコールエキホス



包装
一〇〇瓦
二五〇瓦
五〇〇瓦

深達性消炎鎮痛巴布劑
エキホスにグアヤコール
を配せる本劑は、特に結
核性肋(腹)膜炎、結核性
淋巴腺腫に濕布劑として
貼布し著効あり、其他エ
キホス適應症たる氣管支
炎、扁桃腺炎、肺炎カマ
ル、肺炎、流感、盲腸炎
ロイマチス、神經痛、關
節炎、肩凝、腰痛、筋炎
腫瘍、膿瘍、横痃等に濕布
劑として汎く應用せらる

元 賣 發
店 商 兵 長 田 武 社 會 大 株
店 商 義 野 益 社 會 大 株
社 會 名 合 巴 二 元 遠 製
附 設 道 區 東 市 阪 大

B11-G2E1

濕布にエキホス



主なる適應症
* 喉咽炎・肋膜炎・肺炎・胃感
痛・神經痛・ステマイロ・炎・脾・胰・筋・炎・支管氣・ル
等咳日百・傷火・痛齒・痛經月・炎膠乳・痛腰

包装
一〇〇瓦
二五〇瓦
五〇〇瓦



綜合男性ホルモン

ホルトニン

生殖腺並に睪丸中の凡ゆる有効
ホルモンを含有し、其の綜合的
協力作用により能く男性特有の
精神力を充實し體力を旺盛なら
しめてその全生活力を鼓舞す

適 應

老衰 早老 疲勞
神經衰弱 精力減退
動脈硬化 睡眠不良
其他一般老衰現象に

定 價
錠 劑
二〇錠 三・五〇
五〇錠 八・五〇
一〇〇錠 一五・〇〇

發 賣 元

大 阪 市 道 修 町

株 式 會 社

塩 野 義 商 店

東京

〔人口〕帝都大東京を管内に包含する本府の人口は全國各府縣中隨一であつて昭和十一年十月一日における推計人口は六百五十七萬八千八百八十八人で、前年國勢調査人口に比すれば約二十萬人の増加にして毎年平均約十九萬人の激増を示し、その密度もまた全國第一位である、その中約九割三分の六百八萬五千八百人は東京市の人口で、その他は八王子市六萬一千八百人、郡部三十八萬三千四百人、島嶼四萬五千人といふ分布状態で、武蔵野、立川兩町は二萬人以上、府中、三鷹、小宮、青梅、東村山各町村は一萬人以上に及んでゐる〔財政〕一般會計十二年度豫算は七

關東地方

昭和十一年七月から十二年七月にわたる一年間の重要な出来事をはじめ地方の動き、人事の移り變りを知り得る一冊三府四十三縣の鳥瞰記録で大阪朝日東京朝日兩社通信部の調査記述にかか

地方年報

千六百六十萬圓(内稅收入二千五百八十九萬圓)で前年度に比し六百五十四萬圓を増加し、その中二千四百八十三萬圓即ち三割五分は警察費(警視廳の分)が占め、その他は都市計畫事業費二割、教育費一割二分、府債費、勸業費、衛生費、土木費などその主なるものである、稅收入は財界の好況により逐年増收を示してゐる〔産業〕商工都市の大東京を控へ十年中の總生産額は十八億四百五十萬圓で工業物が大部分を占め十七億二千九百萬圓即ち九割六分に當り、その他の農産物二千九百九十八萬圓、畜産物二千二百七十七萬圓、水産物一千九百九十萬圓、林産物二百八十萬圓を合算しても總額の四分に過ぎない。工場數(但し五人以上)は一萬三千二百二十三、これに對する職工數三千萬六千九百八十八人、また會社數は一萬六千二百を算ふ〔教育〕十一年三月現在の學齡兒童數は百萬一千五百人で前年に比し三萬一千九百四十一人を増加し、小學校は官公私立及び分教場を合して八百二十三校、兒童總數八十一萬五千二百七十三人を算し尋常科入學者は年々十數萬以上に達し毎年學校

の増改築を行つてゐるがなほ二部教授百五十二校あり大部分は東京市の新區内の學校である。

川奈神

十一年七月十四日臨時縣會召集止副議長改選、警官拷問問題口火を切る十五日陸軍士官學校移轉敷地買收第一師團經理部の高座郡座間村地主間に纏る、廿日東京川崎橫濱防空演習始まる八月一日橫濱港陸揚運賃表改訂、集團放火被疑者齋藤松田町議橫濱刑務所で縊死、外材東京直航問題解決、十三日陸軍士官學校練兵場買收決定、二十三日橫濱神奈川電話局開く、二十五日警官異動、二十八日小學校教員異動、縣自動車廢獄東京控訴院で大量無罪の判決八月二日東京魚市場の紛擾で買出入大舉橫濱中央卸賣市場に殺到、三日橫須賀防空演習、十日川崎市會改選、橫濱市會補缺選舉、本夏の眼病患者三十九名△十月一日橫濱市隣接三町村合併、橫濱海軍航空隊開隊式、十四日新濱濱國道起工式、二十三日湘南遊歩道開通、高座郡澁谷村で小田急とオート三輪車衝突十一名即死、廿九日箱根神社遷座祭△十一月十一日縣立武道館落成、十二日鶴見川改修豫算大藏省で削除、橫濱安浦兩港修築費辛うじて通る十三日拷問警官豫審終結發表、廿一日縣會召集、人權蹂躪の攻撃盛ん△十二月八日英領事水代借地權解除に乘出す、十一日京濱運河

即席トカレー (カレーの素) (八人分・六五瓦)

壽 志廣幸山 天然粉かりん

皆さまの御家庭に
ぜひこの三品をお
常備下さい

堂風勝廣末 家本
町屋玉内之島市阪大
番〇二〇五南話電

縣警計畫表、十二日縣警部清涼劑「ソツカイ」販賣網に手入れ、十九日縣會終了豫算修正、中學入學試驗制度改正決まる△十二年△二月相模灘に鱒の大群、五日オリソビツク横濱準備委員會ヨットハービー建設の決議、人權保障の責任を問はれ横濱市監獄施設の主任檢察官辭職、關係檢察官轉出、警官十名懲戒委員會にかゝる、議會で問題化する、十六日横濱實商工會議所選舉、七十二日間漂流の大隆丸乗組員三船へ生還、二十日警察署長異動、二十四日鎌倉腰越町二十七戸焼く、二十五日女學校教育改善案成る△三月九日桶樹水道横濱市に買収、十一日箱根真鶴間新縣道開通、十六日横濱商工會議所改選、十九日京濱運河會社より知事に行政訴訟、京濱電鐵従業員動搖、△四月一日横濱川崎須賀崎接町村を合併、十六日メーデー禁止、十九日第三區に選舉違反現はる、二十一日拷問警官に禁錮の判決、三十一日立候補十八名十一席を争ひ總選舉投票△五月一日開票政友勝つ、六日松田地方集團放火記事解案起訴百八十二名、二十一日横須賀市會選舉、二十六日三崎漁港竣工、三十日神風兩勇士來濱△六月一日横濱港祭り始まる、十六日内閣に河水協議會成立相模川水利統制付議さる、△七月集團放火豫審免訴續出問題化する、六日鎌倉郡縣會補缺選舉、七日横濱輸出布帛製品組合検査の縣令出る

梨山

十一年七月廿三日より四日間縣警運運動場で全國中等野球山梨縣大會開かれ甲府中學、韮崎中學代表校と決定△八月一日静岡の山靜大會に出場した本縣兩代表校静岡軍に敗る、甲府出身矢田喜美雄選手ベルリンオリンピックで走高跳に第五位に入選、十九日釜無川縣境問題再燃、長野縣落合村で本縣側の兒童學校を禁止して騒ぐ、二十四日身延山久遠寺法主望月日謙師日蓮宗管長に當選△九月二日難産の甲府市助役に小泉源氏決定、十九日稚子村の祭典に警官と青年團の大亂闘事件惹起、二十八日縣下大出水死傷二十四名、被害七十萬圓△十月二十八日縣會議長天野義近氏急逝△十一月二十一日後任縣會議長に有泉直松氏當選△十二月八日南巨摩郡三里村茂倉で七十戸全焼、同部落を全滅△十二年△三月七日縣社武田神社で「神風」の成功を祈る縣民祈願式執行、二十三日西八代郡下九一色村中山部落で四十三棟全焼の大火、△四月一日突然の解散に縣政界賑ふ、七日烈風中縣下十四ヶ所に山火事あり盆地紅蓮の炎に包まる十日「神風」の亞歐聯絡記録飛行成功に縣下熱狂△五月二日總選舉終了、政民慘敗し新興派に凱歌あがる、四日川手南雄氏落選から政友會支部にお家騒動持上る△六月七日第一回山梨體操大會開かれ一萬五千の若人参加、十二日春陽出廻り十年來の高値に養蠶家狂喜△特別行車豫定十二年十月十七日甲府中鐵放送局開局△十三年三月二

玉埜

十五日より甲府市制施行五十周年記念全日本産業觀光甲府博覽會甲府市で開催 十一年七月首産縣獄の風吹き荒れ入間畜産組合長染谷清四郎、縣會副議長轟安雄ら六氏檢舉さる、二十一日縣下中等野球始まる△八月三日日本社中等野球南關東大會大宮球場で開始、二十三日保安課長古澤善次郎氏召喚△九月一日北浦和開通、三日古澤氏瀆職罪で起訴、十日警察部大異動、十九日梨本宮殿下縣下消防組御檢閲、縣下の消防組未曾有の光榮に輝く△十月二十五日全農縣聯記念大會本庄町に開催△十一月一日逃走中の横川代議士東寶小劇場で逮捕さる、四日畜産疑獄事件豫審終結六日逃走中の畜聯副會長浦和檢察局に自首、十五被告有罪と決定、十六、七兩日朝香宮殿下熊谷地方における縣下中等學校青校演習を御統裁、十三日通常縣會始まる、十八日前縣會計課長福田清次の百萬圓懸賞詐欺事件暴露、同人の逃亡で警察部未曾有の大捜査を強行、二十五日同人を東京で逮捕、二十六日共犯越ヶ谷町長有権七藏も就縛△十二月十日山森代議士失格、内田新松氏繰上げ當選、十七日百萬圓事件記事解案、十九日同事件元兇二人起訴さる△十二年一月十四日植松橋問題紛糾十五日秋ヶ瀬橋不正工事々件暴露、二十日秩父宮殿下熊谷飛行場へ御成り、三十日畜聯解散△二月五日警察部大異動△三月一日縣下農民大會玉埜會館で開催、十二日畜聯會長遠山經

馬群

十一年七月二十一日畑桃作代議士(政友)選舉違反事件で事務長有罪と決し當選無効となる、二十四日長き邊りより橋名與産組合借地料十年度分御免除の御沙汰あり△八月一日歩兵十五聯隊長と高崎聯隊區司令官更迭、八日高崎市

木柝

十一年七月縣觀光協會生る、二十八日全國中等野球縣下豫選會で柝木商業、毛利工業の二チームが縣代表に決定△八月十六日縣下一帯に大雨雨二時間にわたり降雨量七五、十五年ぶりの大雨で落雷のため死者四人を出す、下都賀郡部屋村の馬農家石塚善次氏方の牝豚石塚號(一歳)は昭和二年來毎年一回分娩し今春までに二六頭(牝一〇、牡一〇六)を産み縣下一の多産記録を作る△九月日光連峰中の難コース雲龍溪谷の踏破が東京武蔵山岳會と日光山岳會の有志により七、八兩日決行され踏破を企て、より六年ぶりに成功、十四日東照宮社務所の不正事件起訴御豫となり宮司以下の責任者辭職、十五日東武鐵道新柝木驛構内で客車と貨車の正面衝突あり即死五名、重傷傷二十二名△十月二年越しの醜争を反覆せる

伊勢崎町、太田町の都計區域決定

十三日邑樂郡郷谷村新田郡垂川村で新米鎌入れ、十六日より十八日迄桐生、前橋、高崎の團體呼と青年學校視察のため待從武官御差遣△九月一日草津谷所嶺山鐵道問題協議解決、十八日防空演習、二十八日縣商工懇話會組織、二十九日思想保護觀察所設置、三十日縣工業界の恩人タウト氏歸國△十月二日確水郡選出白石縣議失格、十五日縣經濟部長更迭、二十六日梅山刑事課長死去、二十八日署長異動△十一月十日確水縣議補選、十七日通常縣會召集、二十一日東武電鐵と遊覽バス衝突重傷者二十二名△十二月五日前橋郵便局長更迭、十一日天台宗古刹妙法寺焼失△十二年一月四日逃避行中の畑桃作代議士出現、六日檢舉△二月八日檢舉更迭、十二日伊勢崎町に職務管掌を置く、二十四日旅團長更迭、二十六日多野郡選出阿部縣議失格△三月二日夫謀殺事件豫審終結、四日縣下に大雨雨襲來被害甚大、十六日神風安全祈願縣警援會赤城神社へ、廿二日北甘樂郡縣議補選、二十三日長野群馬經濟プロック結成、三十一日警察部異動△四月一日桐生市と廣澤村合併、二日夫謀殺事件公判七日北甘樂、多野兩郡下大山火事、八日東武電鐵爭議勃發、十日伊勢崎町長決定職務管掌解除、神風ロンドン安着各禮機飛來、十六日東武電鐵罷業即日解決、十八日前橋市會議員選舉、十九日東日本御經營聖業記念祭、二十

宇都宮市會に對し八日內務大臣より解散命令を發す、三十日縣立石橋中學校ではグライダ...

千葉

十一年七月一野田橋墜落、縣下に二度の豪雨、小川商相後原の天然ガス...

東北、北海道

東葛補選で渡邊、矢島兩氏當選、縣に商工水産、工場三課分離獨立す...

福島

十一年七月四日東白川郡棚倉在で遊覽バス轉落死傷十六名を出す、十一日臨時縣會...

十一日教員一千名の大異動、議會解散△四月十日赤十字支部總會、閉院△閣下台臨、三十日總選舉△五月二日代議士當選決り政四、民六、昭和一の分野となり堀切善兵衛氏落選...

茨城

十一日七月一飯沼川氾濫、新設取手競馬場敷地決定、磯前町漁夫百廿名海上で颶風△八月一簡閱點呼に待從...

宮城

神宮下遷座祭、第一區民政黨出陣△代議士派選舉違反二十五被告第一審判決で縣會議長石川市郎氏その他禁錮刑三名、その他罰金刑で...

仙臺

九月八日仙山トンネル道坑貫通、二十日病院參謀總長宮下仙山御成り、二十四日安部磯雄氏御行脚で來仙△十月一日六十萬石の増収に歡喜沸く、八日振興兩會社成立、十六日東北大二十五年記念祭、三十日秋季演習始まる△十一月縣下に強震襲來、二十五日長途騎乘大會仙山出發、二十七日東北大風見學生課長退官△十二月八日秩父宮同妃兩殿下仙山御成り△十二月七日與銀仙山出張所開設、十九日仙臺局員ら二名國王山で遭難死亡△二月六日東北振興兩會社第一回重役會開かれて事業計畫發表、九日制服制帽組合に疑獄事件發生、十五日六日間漂流の大隆丸救助に氣仙沼港に歡喜沸く、二十三日女川鐵道トンネル工事第三工區に落盤十四名生埋め(十三名救助さる)、二十八日縣是蠶絲共榮會社誕生△三月十九日三笠宮殿下仙山御成り△四月一日東京、札幌間定期航空開設、十一日岡村部隊渡滿、二十五日仙山市議選舉をはじめこの月全縣下二百町村に町議選舉執行、卅日總選舉行はれ本縣最初の無産代議士生る△五月九日政友支部長菅原傳氏逝去、選舉違反摘發鋭く、十五日に市議伊藤三秋氏、二十四日代議士宮澤清作氏檢舉さる、二十三日縣下優良託兒所に慈愛旗贈る△六月四日振興會社吉野總裁商工大臣となる、十六日中等校入試の筆記試驗全廢決定、廿五日振興會社第一回株主總會、廿八日仙山トンネル試運轉(十二月十一日開業決定)卅日(レン・ケラー)女史來仙

岩手

十二年七月十七日水稲泥負の被害八千町歩に達し縣令による害蟲驅除豫防法施行、十八日水稲六千町歩に馬鹿病病熱病發生、二十九日盛岡電燈社長は興銀業務課長中岡孫一郎氏就任と決定△八月一日岩手輕便鐵道待望の國有移管となつて初運轉、三日警察署長異動△九月十六日花巻署警官無免許でバス運轉者重傷者十六名を出す、廿二日閉院局下帝國軍人後援會手支會御授式に台座遊ばさる、二十七日大船渡港築港式△十月颱風襲來縣下農作物の被害百數十萬圓に上る、廿三日秩父宮同妃兩殿下御來縣六日間にわたり縣下を御巡視遊ばさる△十一月一日釜石製鐵和實行男君日本陸上選手權大會で十種競技に優勝九日疊屋殺し事件の被告小野忠平に無罪の判決下る、十日山田線山田船越間閉通、十一日釜石築港竣工式、二十五日八十八、岩手兩銀行合併契約成立、二十七日通常縣會開會△十二月八日歩兵第三十聯隊より參謀本部に御轉任の秩父宮殿下奉送式縣公會堂で舉行、二十四日盛岡事件中心人物金太一國士大審院で懲役二年確定、二十六日縣會閉會豫算案六百七十九萬九千圓可決さる△十二年一月十五日十五年來の雪崩各地に襲來六十二名死亡△三月十一日神風岩手縣警援會生る、十六日盛岡商工會議所議員選舉、二十五日盛岡商工會議所會頭に中岡孫一郎氏當選△四月十三日宮古町に大火八十一戸を焼失、十七日盛岡市議

山形

選舉、二十三日盛岡市仙倉屋放火陪審公判終る、被告佐々木慶助無罪△五月二日總選舉開票、五日釜石市制施行さる、十六日盛岡市下厨川元農林省技師堀江繁氏の一家三人慘殺さる、二十五日釜石市初の市議選舉執行さる△六月五日知事石黒英彦氏北海道長官に榮轉、後任は内務省都計課長雪澤千代治氏に決定、十二日釜石市初代市長小野寺有一氏に決定、廿五日檢事正田口堀氏奈良地方檢事正に轉任、二十六日警察署長會議開催、二十八日ヘレン・ケラー女史來盛△七月六日經濟部長小山知一氏佐賀縣知事に榮轉、十四日臨時縣會召集、十一月十五日鶴岡でバス焼失三女教員慘死、十六日山形縣隊にパラチア毒殺生、二十日中等野球縣隊別助成金交付さる△八月一日中等野球東北大會始まる、五日山中初の甲子園出場決定、九日米澤中學講堂倒壊四名重傷、二十二日六歳少年島海を征服、三十一日米坂線通過△九月四日酒田市で中毒患者九十二名を出す、八日山形縣面白山隧道貫通、十五日米澤市の殺人強盜捕はる、十八日霞城縣隊特別大演習に出發、二十五日兩羽橋開通式△十月三日加茂港外防波堤起工式、二十二日全縣下防空演習實施、二十三日鶴岡市の放火魔捕はる、犯人は意外高等小學二年生、二十八日秩父宮同妃兩殿下御來縣十一月五日山形縣義勇隊命名式、十七日山形縣範範に猩紅熱患者四十餘名發

秋田

生、二十二日縣會開會、三十日山形放送局(JOJG)開局△十二月三日山形市に初雪、九日大蔵村に大雪崩襲來四名絶命△十二年一月二十三日縣スキー選手權大會並に日本豫選始まる△二月三日縣下四ヶ所に大雪崩六名慘死△三月二十六日東根上ノ山間で赤行露拔とらる△四月十七日全縣自治記念祭、三十日衆議院議員總選舉投票△五月五日樺目と酒田に大火、十二日山形自動車争議、二十二日結城縣相歸省△六月十六日健康兒童縣代表決る、二十三日第七次滿洲移民先遣隊出發、二十七日第一回縣體操大會、二十九日大高根青年修養道場焼く△七月三日縣體育審議會額觸決る、十一月七日秋田運事、保事新設の新鐵局所管となる、百廿萬八千圓の東北振興施設費を租上に開かれた臨時縣會は超黨派的な警察攻撃に終始、選舉違反摘發の腹癢せともみられる節あり、十和田湖國立公園指定祝賀會湖畔休屋に開催△八月一秋田縣隊水泳練習中兵三名溺死、本莊中學クルウ宮城縣縣隊の全國大會に優勝△九月一鹿角郡七瀬村耕地整理事業をめぐる補助金詐欺事件で民政派の大立物山本縣議召喚強制收容、秋田縣隊健兒軍旗を奉じて勇躍北海道大演習に参加△十月一三十日七といふ四十年來の颱風縣下を襲ふ、農作物の被害甚大廣田首相以下各大臣續々と來縣、秩父宮同妃兩殿下お揃ひで縣北縣南に御成り△十一月一山本郡縣議補選に民政平山清十郎氏當選、八

百四十萬の膨大豫算を租上に通常縣會開幕の二十日朝……尾去澤鐵山鑛洋々ム沙潰泥土の底に消えた生靈四百、未曾有の慘禍に降る雪も寒し、畏くも小倉侍従を慘禍の地に御差遣△十二月一一票違ひで敗れた石川定辰氏大審院判決で繰上當選決定、中田代議士失格、上杉、大塚兩縣議の違反事件上告棄却で失格、違反の中川代議士無罪、尾去澤ダム再度の決潰死者八名△一月一政友戸澤、大沼兩縣議の桑苗購入獎勵補助金をめぐる恐喝嫌疑で強制收容、秋田縣隊練兵場雄物川左岸に六十萬坪を新屋町から買収移轉に決定△二月一山本郡縣議補選に政友平川孫兵衛氏無投票當選、十二所橋墜落營林署人夫七名死傷、仙北補選政友有明次郎氏當選、全日本スキー大會大館に開かる、兒玉知事石川縣に榮轉、本間精氏北海道廳總務部長から來任、尾去澤鐵山を仙台鐵山監督局が告發、十二所橋工事に不正ありと町長以下町議十名起訴、由利郡下川大内村青年團副團長保險金一萬圓欲しさに十三になる實弟を撲殺、選舉違反事件で古關縣議失格△三月一新屋、十文字町をトップに町村議戰始まる、解散の飛電花の羽後路を驚かす△四月一山本郡檜山町で五十五戸の火事、興聯隊長逝去、縣隊區司令官尾崎大佐新隊長となる、秋田市議選舉失格△五月一總選舉終る、棄權二割一分七厘、開票結果の分野は依然民四、政二、社大一で變らず、奈良縣議

青森

失格、三浦縣議失格を見越して辭退、選舉に食傷の氣分縣下に横溢、雄勝郡補選棄權五割二分四厘で未曾有の不成績、民系中立の高畑貢氏當選△六月一秋田土岐間の運河計畫を契機として秋田、土崎、新屋、寺内の一市三町を一丸とする大秋田經濟聯盟成立、山本縣議無罪となる、元秋田病院院長穂積榮次郎博士謀死、他殺の疑ひがかけられたが結局自殺と決定△七月一高橋警察部長宮内省皇宮警察部長に榮轉新警察部長に森本雅雄氏

全境損害

全境損害四十四萬二千三百圓、五八二名の患者寒雨に泣く、原因失火、二十五日五縣隊機關銃隊長中尉岩淵國太郎自殺、三十一日青森種額地委託山形縣隊倉喜一郎氏所有白色レグホン一年間の産卵三六一個の世界記録を生む弘前市チフス禍秩父宮家安部國託罹病、御旅程御變更△十一月十七日青森營林局五十周年記念、二十日縣會召集直に休會、二十一日秩父宮殿下參謀本部附とならせらる、二十四日縣會全員上京縣會無期延期△十二月一日縣會官僚排撃の烽火揚る、八日秩父宮同妃兩殿下御退縣、十八日銀行合同無期延期、十八日豫算縣會八二七萬圓無修正の儘終了△十二年一月十五日秩父宮御恩德記念事業計畫成る△二月十一日全國スキー大會郷土軍振ふ△三月二日トール船大和丸(一七〇)沈没船長以下七名溺死三日縣出身佐藤尚武氏外相就任、十一日神風號成功祈願式(三市)、十六日青森商議選舉新人振ふ、卅一日小學校教員七二三名異動△四月廿一日樺太漁場で本縣人十四名遭難、卅日總選舉、政三、民二、東方一△五月四日津島代議士違反檢舉、代議士、縣議辭退民三、政二となる、五日弘前驛乘合馬車列車と衝突死傷十二名、△六月二日弘前市議選、十日八戸市議選五十七名中社大西村菊次郎氏最高點當選、二十四日健康兒童福岡政江君(弘前)特選となる、二十五日大鰐町大火全焼六十五、半焼十、負傷十六

北海道

十一月六月一渡邊旭川市長辭任△七月一船釣漁船北洋でソ聯艦に拿捕さる、豪雨襲來道南の被害百萬圓、北興濱線全通△八月一オリンピックに中村こう壘入賞、道議改選政友派中立を含み優勢となる、小樽に防空演習、旭川市長井野次郎氏當選せるも辭退、豊作の北見に降雷害滿洲出征七師將兵に論功行賞、國立種馬場大榮毛に決定、全道農家四年振りの豊作△九月一臨時道會で正副議長決る、旭川市長井上英氏に決定、大演習前奏七師八師秋季演習本道で開始△十月一大演習中に暴風雨襲來、北千島漁業行政權移管問題に反對運動熾烈、遠別線全通、太浦丸遭難二十名溺死、行幸記念事業決議の臨時道會開く、東西湧網線、標茶線開通△十一月一江差線開通、築城本部附館出張所に疑獄起る、北千島漁業行政權問題移管延期となる、帯廣放送局開く、道庁道會開會(十二年度一般豫算千三百七十九萬餘圓)日鐵室工場七千六百萬圓で大擴張と決定△十二月一十二年度本道拓殖費豫算三千萬圓と決すソ聯船クワツシン號扣留、道會大亂闘の醜を演じ結局警告付で豫算成立す△十二月一月一大雪山滑降回轉大會にスキーシーズン開く、朝日杯争奪スキー飛躍大會に伊黒優勝、全日本學生スキー大會明大優勝△二月一札幌商議改選△三月一小樽商議改選△四月一定期航空札幌に延長、議會解散による總選挙施行民政派勝つ△五月一東條派選挙違反事件擴大東條

貞代議士收容△六月一石黒英彦氏新任長官となる、ワルソー會議で冬季オリンピック札幌開催と決定

地方行幸特別大演習 十一年七月御巡幸地

大本營行在所決定△八月千島へ久松待從御差遣△九月二十六日聖駕室上陸、旭川を経て五日間東部北海道を御巡幸△十月一日札幌行幸、三日より三日間石狩平野に大演習を御統監、札幌地方行幸の後九日札幌御殿小樽地方行幸、十日函館地方行幸御退道、十二日帝都幸△十一月一聖旨奉戴記念事業に健康、郷土、青年の三大北海道民運動を決定す

中部地方

静岡

十一年七月甲子園野球山靜第一次試合二十日より五日間、縣代表は島田(優勝)靜岡兩商業△初等教育界の清掃で校長六十二名異動、蜜柑五割減、駿東方面に出水があり△八月一日山靜第二次大會で靜岡商業優勝、甲子園の本大會では長野商業に勝ち京阪商業に敗る一日から茶輸出検査開始、ベルリンで縣出身水泳選手活躍、新井、杉浦が日章旗をあげて縣民欣躍、卅日の神宮全國中等校水上競技で中泉校第二位△九月二日教育界清掃第二次異動二百四十五名、三日濱松の荒木機夜間飛行中行方不明、六日イルカの大群伊豆安良里に現はる△十八日伊豆の防空演習、廿一日園公御殿場

岡

業課新設、三澤房太郎氏初代課長に就任△十一年七月縣經濟三部制の存廢に關し藤原知事縣政調査會に諮問したが時期尚早の答申あつてつひに深く觸れず今日に至る△十一年十月縣下千三百名の方面委員を打つて一丸とする縣方面委員聯盟成る△十一年九月民政黨支部長小山松壽氏、幹事長野田正昇氏再選重任△十一年十二月政友會支部長瀬川嘉助氏、幹事長宮地太市氏新任、十二月四月總選挙直後兩氏辭任のま、缺員【市政】瀬川市長泉崎三郎氏十二月四月辭任△名古屋市の十區制十二年七月市會通過△十二年七月懸案の知多郡半田龜崎、成岩三町合併新市制の方針決定、手續に移る【社會】十一年十月愛知、岐阜兩縣下防空演習舉行△十一年十月觀光地浦郡町の五人殺傷事件、同秋中京脱税、煙草專賣、工場場の各疑獄事件大檢舉△十二年一月名古屋市中養母が養子醫學士を殺す、名古屋城金銀竊盜事件あり△縣下自動車車輛審判十二年五月一萬號に達す△十二年三月十五日から七十八日間名古屋汎太平洋和博覽會開催

愛知

田町の自動車事故二十一名死傷、二十九日靜岡市外田野村山火事で十三戸三百町歩焼く、二十七日新茶取引千三百貫、この月町村會選舉各所で行はる、三十日總選挙投票△五月一日開票、政六、民五、社二、昭一、十八日閑院宮殿下御來靜(軍人後援會支會總會)、二十九日初關取引(沼津)實六圓二十八錢の高値、八年振の景氣、持越金山に爭議起る、十三日朝香宮鳩彦王殿下産業御視察に御來縣△六月近衛内閣の出現に好感、健康兒授けに濱松縣居河野芳子嬢が日本一となる、二十四日熱海市議選舉、四日齋藤知事が警視總監に後任は飯沼一省氏、二十三日靜岡に篝火漁業亂闘事件七十四名檢舉△七月一日鹽村増收一割と分る、三日大井川の連台越

知

【縣政】十一年十一月通常縣會を開き二、六四三萬餘圓の巨額豫算を一部修正して可決、この豫算には二百萬圓の縣立工業試験場移轉大擴充、名古屋市の山崎川改修をはじめ縣立結核療養所新設、瀬戸、水上兩警察署改築などの新事業が盛り込まれる△前年結成した名古屋港調査會は名港將來計畫の立案を港灣協會に委嘱し地元希望意見を纏めて提出十二月七月終る△十二年二月知事藤原英太郎氏内務次官に、田中廣太郎氏長崎縣から△十一年九月警察部長岩上夫美雄氏埼玉縣總務部長に、早川元氏長崎縣から△十二年七月經濟部長松崎謙二郎氏退官、高野源進氏警視廳から△十一年九月職

岐阜

十一年八月二十日全國中等學校優勝野球大會に岐阜商業優勝、二十二日凱旋、岐阜市未曾有の賑ひを呈す、廿七日代議士山田道兒氏(民)逝去し匹田銳吉氏(政)繰上げ當選す、縣下の分野政五、民四に逆轉△九月七日不正入學事件のため岐阜藥專校長比良野橋氏辭職、宮清悅男博士就任、十五日大垣市長東島卯八氏四選さる

阜

十一年八月二十日全國中等學校優勝野球大會に岐阜商業優勝、二十二日凱旋、岐阜市未曾有の賑ひを呈す、廿七日代議士山田道兒氏(民)逝去し匹田銳吉氏(政)繰上げ當選す、縣下の分野政五、民四に逆轉△九月七日不正入學事件のため岐阜藥專校長比良野橋氏辭職、宮清悅男博士就任、十五日大垣市長東島卯八氏四選さる

より興津へ△十月十日清水大連の直航路開設さる、十一日中等校武道大會、十五日濱松に白骨死體發見、四年前の二人殺しが暴露、十八日女子中等校陸上競技、廿五日縣青年團體育大會、島田製絲會社長がオカ胃を擔保に二萬八千圓の銀行詐欺△十一月十六日縣會開會豫算は千三百十萬圓(前年比七十萬圓増)議長飯塚榮隆氏(政)副山本立太郎氏(民)伊東の第一榮造丸行方不明十二名死、十四日署長大異動、六日蜜柑初輸出があつた△十二月一日二俣西線開通、七日沼津人糞工場の流毒騒ぎ、八日東洋製紙の脱税事件發覺、清水港の輸出貿易は出二、〇七七萬圓、入二、四三〇萬圓(前年比千萬圓増)十二月四年の苦闘宇佐美トネル開く△十二年一月七日靜岡市の靜岡、三十五の兩銀行合併決定、資本千五百五十萬圓八日舞阪にツバメの冬の家發見、十一日朝日賞を水の王者杉浦重雄、新井茂雄兩君が受く二十七日秩父宮同妃兩殿下本縣産業御視察に入らせらる△二月紀元節に恒例の表彰、夜泣石の争奪が出た、十五日濱松に十五年振の大火三十五戸焼失、太平洋の奇蹟大隆九事件で徳津無電話躍△三月九日三島郡除凱旋、志太郡に天然痘一名發生死亡、十八日持越金山のガス中毒四十八名發死、縣警聯の茶葉進出四十萬貫と決定、飛七の重機遭難四氏逝く、三十一日教員の年度未異動千四百四十七名△四月神風機で縣下沸く、五日熱海市誕生、十二日靜岡市會改選、二十三日沼津市近在にアイスキヤンデー禍二十餘名中毒、二十七日島

△十月二十五日武藏郡神淵村調導が妻を刺殺教育界に不祥事件發見し自戒自肅運動起る△十一月一日高山市生る、人口三萬一千八百七十一名、十七日縣會開く、豫算總額千六百七十九萬九千九百八十八圓、前年より二百三十五萬二千三百一十一圓の増額、十五日日本集郡根尾村宇坂所に大火あり二十一日焼く△十二月五日本社日運大飛行に空襲征服守護刀を贈る刀匠小島兼道師より寄贈、六日日本力展覽會に刀都調より渡邊兼永師ほか十氏が入選、同日高山市議選終る、四十一氏中三十氏當選△十二年二月四日高山市初代市長に直井佐兵衛氏推さる、十日知事坂千秋氏本省地方局長に榮轉、後任は同警保局保安課長宮野省三氏、十二日警察部長町村金五氏三重縣へ榮轉、後任は警視廳消防部長重田忠保氏、二十三日岐阜市長松尾國松氏四選、二十六日ヒットラー獨總統より美濃刀匠擁護會に鐵兜を贈る、二十八日岐阜市會終る、總豫算百九十六萬二千三百四十五圓、六出張所廢止問題から暴行事件勃發四市議收容さる△三月六日大垣市豫算八十五萬五千三百二十二圓、八日高山市豫算五十三萬六千五百七十圓を議決、二十七日中等校入試始まる、本年から試験課目算術、國語となる△四月六日五中野球リーグに岐中優勝、十二日岐阜會議所會頭渡邊萬吉、副會頭桑原善吉川上徳三郎三氏就任、十三日東海清線岐阜驛附近で貨車十六輛轉覆△五月二日衆議院當選者政四、民三、社大一、東方一△七月四日岐

阜市議選開票、立候補者八十一名中三十六氏當選、最高點は社大、七日岐阜專不正入學事件の豫審終結、定員百三十名中九十一名不正入學の醜態を暴露す

重三

十一月十七日伊勢電争議勃發、二十七日安濃郡草生村に前田庄蔵一家皆殺未遂事件起る、二十八日堀川津市長三選さる八月四日から九日

野長

十一月十七日松本工業試験場の絹毛服地に陸軍省が着目係官調査に來縣、二十一日伊那谷の名門中村家

新湯

十一月十五日縣正委員會に縣の取締方針を強効政民兩派委員出席を拒否す、十六日新湯醫大理事長本島一郎氏となる八月十五日地藏堂町

日新湯鐵道局開局す十月一日東京新湯間定期航空開始さる、高田市制二十五周年祝典をあぐ、七日山本博二郎氏議員を辭任十一月

富山

羽郡縣議丸山謙吉氏死去、二十六日佐渡郡本間縣議失格六月六日醫大看護婦斬りその他

石川

十一月十七日臨時縣會集會で大野川改修事業費百十萬圓可決十月二十四、五日本社主催北陸三縣聯傳

二日第九師團長更迭、二十五日通常縣會招集警察官問題で縣會と當局衝突し最終日に十二年度豫算八百八十九千圓中警察費一萬二千圓を削減修正して可決す△十二月一日思想犯善導のため金澤保護視察所開設さる、二十三日本社主催第九師團優良壯丁表彰は團體で第一部金澤市、第二部富山縣伏木町、第三部滋賀縣伊香郡伊香具村が第一位を占め個人の表彰者百二名にのぼる△十二年一月九日右の優良壯丁表彰式を縣會議事堂で舉行、二十九日郷土出身の林銑十郎大將に組閣の大命降下、林内閣に加賀出身の中村孝太郎中將は陸相、伍堂貞雄氏は商相として入閣、組閣成立の日祝賀會、旗行列、提燈行列相つき金澤市は歡喜に沸き立つ二月十日生駒知事退官、兒玉政介氏秋田から來任、十五日金澤市會招集、會期中に十二年度豫算七百四十萬圓を無修正可決、二十八日神風飛行達成のため官民合同祈願祭執行△四月十一日神風成功に旗行列、提燈行列あり、三十日衆議選舉の結果民政三、政友二、中立一の新分野となる△五月一日金澤地方海軍人事部開設、初代部長に小住大佐十二日山代町大火、光榮寺住職と情交の年増女放火し百二十戸を焼失さす△六月二日近衛内閣に永井柳太郎氏入閣、郷土に歡聲揚る五日第九師團管合同慰靈祭を官祭招魂社で執行九日ヘレン・ケラー女史講演會を金澤市公會堂で開催、十八日金澤西別院開山六百年祭執

行、二十六日金澤地方檢事正更迭、新任は森勇氏△七月四日金澤飛行場起工式舉行、工費四十萬圓、十三年三月竣工のはず、七日地方官異動で總務部長に白戸半次郎氏、警察部長に齋藤亮氏就任△二十四日金澤市議改選のはず

福井

十一年七月十八日福井市に福屋百貨店設置許可、以來百貨店と小賣商の對抗漸次激化△九月一日敦賀町は六ヶ所空中揚影禁止、二十七日日本社主催北陸驛傳走福井豫選一着能世大治君△十月一日福井市と木田村合併人口九萬二千となる、二十四、五日北陸驛傳走福井三着、二十七日縣織物同業組合創立五十周年祭典△十一月一日から四日間福井市商工祭、三日二・二六事件河津松尾大佐胸像除幕、十三日閉院總裁宮殿少年赤十字團御祝賀、帝國軍人後援會及び濟生會御祝賀に台座のため御來縣、二十日通常縣會招集十二年度豫算六百三十三萬八千圓無修正可決、二十三日坂井郡春江の上毛燃絲福井工場焼失損害五十萬圓△十二年一月九日日本社主催優良壯丁表彰式縣正廳と敦賀公會堂で舉行、各二十三名表彰、二月八日福井市會で三ヶ年計畫百一十萬圓の市内小學校施設改善案成立△四月一日敦賀町と松原村合併し市制施行福井、敦賀兩縣一等驛に昇格、縣廳若狹出張所小濱町に設置、十四日今立郡中河村下河端大火、全焼二十八日、三十日總選舉投票民政各二名、昭和

一名當選△五月一日福井人絹會館竣工、福井人絹取引所同館内移轉、五日金崎宮、杣山神社六百年祭記念本社主催優良男女青年團二十四團體表彰、二十一日敦賀市議選舉投票、二十三日福井市議選舉投票、△六月一日初代敦賀市長に森本一雄氏當選、十八日福井市長に齋藤直橋氏當選、二十五日から三日間敦賀市制實施祝賀祭舉行

近畿地方

十一年七月十九日第十六師團で戰役將兵慰靈祭、凱旋記念觀兵式を深草練兵場で舉行△八月一日公立中等學校の入學試験制度改正に決定△十一月十日大脫稅辯獄の被告六十八名に判決下る△十二月一日全國に魁けて輸車者取締規則(府令)實施、納めの市會で十三年春市制實施五十年記念春の京都博を開くことに決定、府十二年度豫算一千八百二十一萬一千圓可決△十二年二月鴨川高野川改修工事の着工認可來る△三月一日京都市の水利、軌道、水道三事業創立廿五周年記念祝賀會を開く、廿四日新制度による中等學校入學試験施行、京都、鶴ヶ岡間省營バス開通、田中博士京都商工會議所會頭に再選さる、京都市京阪の乗入契約改訂

成る、市明年度豫算六千七百八十三萬圓成立△四月一日福知山隣接三ヶ村を編入して市制を布く、廿四日西本願寺光照法主と徳大寺姫子姫の豪華結婚式行はる、三十日衆議院議員選舉行はる無効投票記録的な數字に上る△五月一日官幣大社賀茂御祖神社の新社殿成り正遷宮祭舉行、佐々木博士らを中心に京都愛市聯盟誕生、十一日菊院宮殿下の台座を仰ぎ御所御苑で第二線國防大會開催、二十一日京都市會議員選舉社大進出著し、二十六日神風兩勇士入浴、三十一日京大總長選舉に文學部濱田耕作博士當選△六月七日大西太郎兵衛氏(民政)府會議長に當選、八日皇太后陛下御入浴二十五日まで京都皇宮に御滞在遊ばさる、京都府一健康優良兒原田忠雄君特選となる△七月五日同志社豫科生騒ぎ問題起る、二十六日京津防空演習はじまる△十三年三月春の京都博覽會開催の豫定

大阪

九月一日府に職業課新設、十五日海軍特別大演習觀艦式および國際見本市會館建設費豫算のため臨時府會招集、二十、二十兩日阪神防空演習實施△十月八日十二年度府豫算總額五千三百八十三萬四千九百七圓と決定(前年度に比し約一千萬圓増)、警察部豫算百二十萬圓をもつて警官一千二百餘名を大増員三部制實施に決定、十五日緑の都市豊中市誕生、二十九日阪神大觀艦式舉行さる△十一月五

七日千早城址に楠公道場存遺蹟竣工、十日から一週間納稅週間の新運動開始さる、三十日府參事會員問題で府議員の除名や脱會が續出し、府會未會有の混亂に陥る△十二月六日わが國最初の府立社會事業會館大原社會問題研究所を買収設立に決定△十二年一月十二日府廣告審議會設立△二月十日三樹總務部長島根縣知事に榮轉、十二日内閣總理大臣秘書官歌田千勝氏府總務部長に決定△同十六日イギリス皇帝戴冠式に御參列の淡友宮同妃兩殿下吉神社に御參拜、關西日英協會主催晚餐會に御成り府立修徳學院ほか社會事業を御視察遊ばさる△三月十八日大阪府提唱の關西二府十六縣聯合少年救護プロック結成さる、二十二日國史一科目の中等學校入試初めて實施さる△四月一日新興都市地誕生△同五日未明ひとのみち救國本部の幹部總檢擧され致命的彈壓下る△六月四日安井知事一躍文相に榮進、五日北海道廳長官池田清氏府知事に任命、十三、四兩日にわたり皇太后陛下大阪府に啓遊ばされ水無瀨宮、枚岡神社御參拜遊ばさる、歌田總務部長内閣紀元二千六百年祝典事務局長に榮轉、内務省文書課長長谷川透氏後任に決定△七月八日木津、尻無、安治三川の内港化常任委員會で實施決定、工費二千九百萬圓、重大時局に善處するため池田知事官民各主要團體と時局懇談會を連日開く、二十四日軍人遺家族擁護組合を府下全市町村に新設し徹底的擁護を期す、二十六日

官民合同委員會を開き府當局體位向上實改善に乘出す△

兵庫

十一年七月八日尼崎市立實修學校の屋根墜落事件あり生徒十八名重傷△二十一日神戸取引所臨時休會、二十日九日新日本海員組合對日本船主協會の船員待遇問題解決退職手当制度生る、三十日縣立伊丹中學校講堂全焼△八月一日捕鯨母船日新丸(一六、八〇〇)川崎造船所にて進水△九月二日神戸市上水道時間給水開始、二十、二十一日防空演習、二十二日時間給水廢止△十月三日觀艦式記念神戸博覽會開會式、七日捕鯨船日新丸南洋に向け神戸出帆、十日加古郡神野村信用組合の公金二千圓強奪事件突發、十六日神戸市會疑獄事件の控訴判決二十五日御召艦比叡神戸に入港、聯合艦隊、第四艦隊の艦隊百八隻阪神諸地に投錨、二十六日天皇陛下軍艦愛宕に御移乗神戸港御遊、江田島に向はせ給ふ、二十八日御召艦愛宕神戸入港、軍艦比叡に御移乗遊ばさる、二十九日昭和十一年特別大演習觀艦式(移動觀艦式、院泊觀艦式)同日御召艦比叡阪神沖を抜錨一路横須賀に向ふ、三十日全艦隊阪神沖錨地より解散△十二月九日川邊郡津村國際陸軍飛行場(十六萬一千坪)起工式、十一日習志野騎兵第十六聯隊長に御榮轉の賀陽宮恒護王殿下姫路を御遊、御赴任の途に上らせ給ふ、十四日神戸銀行開業、頭取入馬兼介氏、十六日日本紳士共販會社營業開始△十二年一月二十二

午前五時を期し縣下一齊に暴方團符決行、八十九名檢擧△八月二十日西伯郡五千石村で馬を食つた五十名が中毒三名死亡、二十五日米子市に國際證券社の假面をかぶつた大詐欺團發覺、九州、中國を股に被害額三萬餘圓に及ぶ△九月一日本縣選出國盟所屬代議士由谷義治氏東方會に加はる、三日國鐵南谷線起工、十九日防空演習御視察のため賀陽宮殿下御來縣、二十日縣下一齊に防空燈火管制演習舉行△十月山陰定期航空路開設實施、鳥取市久松山開放、四日白晝鳥取市に現職刑事をストルで狙撃した殺人未遂事件突發、十八日猛列嵐のため東部海岸の漁夫三百名遭難二名の犠牲者を出す、二十三日八頭郡中私都村に野良仕事中の妻子を突如殺傷自らは山林内で絶死した珍事突發△十一月縣下における反産熱俄然猛烈となる、十八日鳥取市の勸業賣出しで十五町餘にわたる鮑艇長蛇の珍異風景現出、二十一日通常縣會開幕縣農務課を廢し規畫、農産兩課生る、二十四日氣高郡千代水村の土木發獄縣廳に飛火二名收容さる△十二月一日高田傳藏氏鳥取市助役に三選さる、十四日JOLG鳥取放送局開の閉局式舉行、三十一日去る九月二十一日以來謎の失踪を續け獵奇の話題を投げてゐた三朝温泉の資産家の怪失踪事件は果然財産横領を企む慘劇殺人事件と判明、犯人檢擧さる△十二月一日十五日東伯郡上井保線區を中心に鐵道土木發獄

覺、兵庫、鳥取、倉吉、濱田方面に波及す、十九日縣下中等學校の入試方法正式に決定、二十日東伯郡由良町に情痴の酌婦殺しあり、二十九日スパイ嫌疑でソ聯官憲のため拿捕監禁されてゐた鳥取市賀露漁民五名が五ヶ月振りに歸る△二月五日鳥取一中山本教諭「鳥取藩和歌史」を完成、十五日鳥取市と賀露村合併、二十一日全日本スキー選手權大會で米工兒山選手滑降少年組に堂々優勝△三月六日護送中の重大犯人列車から逃走、翌日岩井署員に捕はる、十五日東伯郡淺津温泉に父の妾狂ひを説得せんとし遂にその妾を射殺した悲劇事件あり△四月四日八頭郡佐治村で十三戸を焼失、六日鳥取商議會議頭に北川菊藏氏決定、十三日風速三十崙の中に日野郡溝口町で七十棟全焼、後放火と判明、翌日同郡二部村の山林六百餘町歩と大山農場を全焼、十七日鳥取縣改築落成、二十一日西伯米子の縣議補選執行△五月一日衆議院總選舉開票の結果稲田、山折、三好、豊田四氏當選四日八頭郡散岐村で十七戸全焼、十一日鳥取市に新ハイヤーの營業許可、十三日町立倉吉商業學校開校、十五日岩美郡田後村の徴兵忌避關係者二十一名檢擧、十七日稲田代議士選舉違反で收容、同派の收容者合計十七名に上る、二十二日鳥取創立五十周年祝典並に校舍改築落成式△六月三日選舉違反で縣政界の重鎮松田縣議ら收容さる、五日桂警察部長岡山縣へ榮轉、後任は千葉縣商水課長龍野喜一郎氏、十三日

安來港附近子神山沖で練習中の米中ボート部選手一名遭難死亡、十九日倉吉町に短刀所持の集團強盜事件あり、後犯人は鳥取市のチンピラ四人と判明世人を驚かす、二十四日林前首相ら名士多數を迎へて故川合清丸翁の頌徳顯彰除幕式舉行、二十五日米子の八津川幸子嬢が本社健康優良兒童中央審査會で天晴れ特選の榮を獲得△七月六日末原總務部長の退官を皮切りに藤山經濟部長は福岡縣學務部長、高橋學務部長は岡山縣學務部長にそれぞれ榮轉、後任は總務部長に清水谷沖繩總務部長、經濟部長に原社會局事務官、學務部長に上村高知學務部長決定

島根

【縣全般】十一年七月賀陽宮殿下御來縣、阿國記念塔除幕式大社町に舉行さる、第二種岐丸准水、臨時縣會召集△八月一中井知事大坂市高總助役に就任、兒玉知事中山氏の後任に決定、田村博士縣立公園候補地視察のため來縣△九月一深田技師松江大橋改築工事で殉職す、兒玉知事着任、十月一崎田經濟部長群馬縣に轉じ藤野經濟部長着任△十一月閑院若宮殿下御來縣十一年度通常縣會召集さる、民政黨島根支部天野幹事長辭職す、人鐵江津工場誘致に成功す△十二月一國立和牛試驗場設置に決定△十一年二月一兒玉知事神社局長に、後任三樹樹三氏に決定、民政黨支部長天野種三郎氏決定△四月一衆議院總選舉に政友の雪辱成り高橋沖島氏當選、石州山林大火△六月臨時縣會開

かる、隠被神社造營案三十萬二千圓と決定△七月一崎山總務部長勇退、學務、警察兩部長更迭【市政】十一年七月一十三年春松江に開催の神國大博覽會豫算付議の市會開かる、總額五十萬圓と決定△八月一赤十字支部病院建設費松江市寄附金五萬圓と決定△九月山田航空官來松水上飛行場視察△十月一大阪、松江間定期航空路開△十二月一月一城取競争紅軍選手松江城占領△四月一松江大火△五月市會議員選舉△六月一市會正副議長決定【軍事】十一年七月一松江縣青年學校修了者除隊△八月防空演習の豫定決る△九月一八束郡川津村出身野津秀雄中尉討匪行に名譽の戦死を遂ぐ、防空大演習舉行さる、濱田縣隊軍旗祭舉行さる△十月一松江縣隊軍旗祭舉行さる△十一月一石見出雲青年校聯合野外演習開始、十師團秋季演習に松江縣隊參加△二月一松江縣隊大山耐寒演習開始【社會】十一年七月高津川改修疑獄事件發覺△八月一今市署全國的債券詐欺團を檢擧す△九月一ひとのみち教團の大檢擧はじまる△十月一赤川改修工事不事件摘發、石西大水害襲來多數死傷者出づ△四月から六月へかけて衆議院議員、市町村會議員の選舉違反大檢擧續き被疑者中自殺者一名出づ

岡山

十一年十月十日から六日間に中國六縣資產共進會を岡山市に開催、十九日備前一宮國幣小社吉備律神復舊正遷座祭を執行△十一月十一日眞庭郡縣議補選に松田貢氏(政友)無投票當選、十

六日通常縣會召集、十二年度豫算一千二百五十九萬圓無修正可決し正副議長改選の結果議長に柏山八郎治氏(政友)副議長に柏木貞一氏(民政)側が當選△十二月二十九日上道郡縣議補選で江田三郎氏(社大)が當選△二月二十七日都府郡補選で溝手方三郎氏(政友)が當選△四月三十日衆議院議員總選舉、第一區は久山、岡田、行吉、黒田、玉野の五氏、第二區は小川、西村、犬養、星島、小谷の五氏が當選△五月二十五日御津郡縣議補選で山本徹雄氏(政友)が當選△六月二日近衛内閣に上道郡雄神村出身の安井英二氏文相に就任郷里祝賀氣分に沸く、五日警察部長廣瀬永造氏福岡縣に轉じ鳥取縣警察部長桂定治郎氏後任に決定、二十四日第一區選出政友會代議士久山知之氏司法政務次官に、第二區選出政友代議士犬養健氏逓信參事官に、阿哲郡萬才村出身中立代議士池崎忠孝氏文部參事官に決定下旬豫算三十萬圓の縣營結核療養所が都府郡早島町に決定、【社會】邑久郡家掛村大字蟲明國立癩療養所長島愛生園收容患者千百餘名が待遇改善、作業賃銀値上げを要求十一年八月十三日罷業を開始、同團光ヶ丘に竊城したのが縣當局の調停で患者の一部自治制を認め同月二十八日圓滿解決、第一區選出民政新代議士片山一男氏は選舉違反事件で十二月二十八日岡山地方裁判所で禁錮六月の判決、現職の判檢事に贈賄して減刑してやると稱して刑事被告人から千五百餘圓を騙取した元岡山地方

島

裁判所構内隱寫人關聯酒徒(俗名)にかゝる事件は十二年二月八日豫審終結、單なる詐欺罪として公判に回付新聞記事を解禁、四月廿七日岡山地方裁判所で懲役一年六月の言渡し、和氣郡三石町耐火煉瓦諸職山従業員賃銀上げ争議は二月十六日開始、和氣署の調停で三月十二日圓滿解決、縣信用組合聯合會書記岩崎定(俗名)は株に手を出し保質債券百三十七萬圓(實害三十八萬圓)を横領四月一日刑事課へ檢擧、懲役六年の判決△岡山、倉敷間省營バス兩備本線(一八・六キロ)は三月二十八日開通△四月一日小田郡笠岡町井笠鐵道の氣動車三軍衝突事件で負傷者三十數名を出す△第一區選出政友代議士行吉角治氏は總選舉違反で五月二十六日岡山地方裁判所で禁錮五月の判決

△十二年四月の衆議院議員總選舉では民政六、政友四、昭和三分野となり民政の古塚荒川五郎氏落選す△十二年中に縣下三百七十四ヶ市町村のうち三百四十七ヶ市町村にわたつて市町村會議員選舉を執行△十一月十五日三原市政制實施「産業」十一月二十日海苔の縣營検査實施△十二月二十五日縣農工銀行、勸業銀行に合併し勸業廣島支店となる「交通」十一月一日私鐵廣島道徳川、可部間一三キロ八國鐵(可部線)に買収△十月十日三神線(備前線、備後十日市間九〇キロ)全通△十二月一日私鐵藝備鐵道(廣島、備後十日市間六八キロ七國鐵(藝備線)に買収「人事」十二月一日知事早川三郎氏警視總監となり三重縣より富田愛次郎氏來任△全國唯一人のお殿様として國寶的存在だつた從一位淺野長勳侯爵二月一日夜九十六歳の天壽を了らし廣島市上流川泉邸で薨去し十五日廣島西練兵場で盛大な葬儀を執行「競技」第一回廣島縣綜合體育大會は十一月十一日から十三日、三十六競技の豪華大會を舉行

山

【政治】十一月七日、萩市會議員選舉執行△八月一日臨時縣會で王政復古七十年記念會事業を可決、縣會議長に伊藤三樹三氏選舉さる△十月一日防府市會議員選舉執行△十一月一日初代防府市長に武光一氏當選、通常縣會で十二年度豫算二千三百餘萬圓無償通過△十二年一月、縣會議

には高松市で開催の愛媛香川縣支部總會に台臨遊ばさる△五月一日東本願寺大光院と智子裏方四國巡錫のため來高△六月一日から十五日まで朝香宮邸王殿下には陸軍特命檢閲のため御滞縣四國各部隊を御檢閲遊ばさる、同月高松藩主松平賴壽伯爵貴族院議長に就任郷土に歡呼沸く「産業」十一月七日、内堀池築造計畫具體化す、合同機械製鹽國策遂行に關し鹽業者二千名が中讀鹽業同志會を組織△十一月、製鹽問題で宇多津町で會社と小作人の抗争△十二月、南洋新漁場開拓の縣水産指導船壽丸出航△三月、水産講習所新設地多度津町水産試験場移轉地志度町に決定「社會」十一月九日中等入試制改正算術、讀方のはか體操と體格検査を採點に決定△十二月二日、愛國子女團八千名結成△三月、高松市青年詩人河西新太郎君歐戰聯絡記録大飛行聲援歌詞一等入選、全關西寫眞聯盟香川縣支部創立、力士神風こと三本松町赤澤正一君(七)横綱玉錦部屋入門△四月、ジャパン・ツリースト・ビューロー高松案内所開設△五月、高松地方海軍人事開闢、初代部長長山耕一郎大佐、五日から三日間高松市で日本觀光聯盟第二回大會開催、五日から四日間本社後援讀本素養會議生後最初の審査大會開催「運動」十一月七日、全國中等野球第一次豫選で高松商優勝し高松中と兩チーム四國第二次豫選に出場△八月、縣營愛國飛行場擴張および綜合グラウンド新設決定△十月、第一回縣體操祭

員が電力國營反對運動を起す△四月、衆議院總選舉を前に久原房之助氏推薦擁立を辭退、下關市會議員選舉執行△五月、衆議院總選舉の結果投票率三割一分二厘で黨派分野は政友、民一、東方一、中立二となる「教育」十一月九日、私立野田高女をトップに縣下各高女に愛國子女團結成さる△十二月一日、縣教育會で青少年體位向上調査會を設置「社會」十一月七日、颯風全縣下を襲ひ損害四百五十萬圓にのぼる、炭部市に土地陥没頻出し市民慄へ上る、衆議院總選舉違反取締に際し人権保護の事實ありとして縣警護士會より當該警官十數名を告發△八月、防府市誕生人口五萬三千、これで縣下の市が六つとなる△十二月二日、本社社友歐戰聯絡大行縣警協會が全國に對して誕生、長府町が下關市に合併△四月、神風機ロンドン安着祝賀會が縣下各地で行はる、萩市附近の大火火事で四千町歩の山林、人家百二十九戸が燬失△五月、吉岡、阿部兩殉職訓導館除幕式舉行、山口市會議員改選、ヘレン・ケラー女史來朝、山口支那病院にチフス患者四十六名發生、下

愛媛

を縣體操協會、本社高松通信局後援で舉行【豫定】十三年三月十七日高松市會議員改選
 十一月七日、生活改善運動を起すため愛媛婦人文化聯盟生る△十八日、赤松桂氏宇和島市長に就任す、二十日、縣水産使節として岡井技師フィリッピンへ派遣さる、二十八年眞言宗の古刹四國靈場石牛寺の財産をめぐる内紛法廷へ持ち出さる△八月三日、山山山山中等野球四國豫選に優勝す、十四、五兩日四國防空演習實施さる、十九日伊豫大洲、平野間國鐵開通す、三十日山村代議士の選舉違反に對し禁錮一ヶ年二年間執行猶豫の判決言渡さる△九月五日、松山青宮老殺事件起り亭主門屋賢芳が遂に犯行を自白す、末日より國寶松山城の修理工事が始まる△十一月一日から三日間西條町開基三百年および築港完成、倉船工場竣工の祝典行はれ本社機飛來す、三日若人一萬二千名参加の體操祭行はれ健康繪圖を展開す、十四日本邦最大の旅客機キリン號梅津寺飛行場に巨姿を現はす、通常縣會の幕開き膨脹豫算八百三十八萬五千七百四十三圓を附議す、ひとのみち教松山支部の元靈を特高課の手で没收す、三十日政民縣議會合して官僚獨善排撃を申し合はす△十二月九日から宇和島上水道水創設で断水を決行す、十五日縣會終り新議長に岡本馬太郎氏就任す△十二月十七日八幡濱商工會議所の初代議員選舉舉行はる、二十一日住友煙草賠償問題解決し三十餘年間行はれて

香川

關飛行場工事着手【交通】十一月七日、關門兩市協力して關門國道トンネル促進運動起る關門トンネル掘鑿起工式舉行△十一月、玄海の豪華船金剛丸國釜聯絡船に就航△十二月五日、關門國道トンネル(早瀬瀬戸)の調査費決定、ボーリング開始【運動】十一月九日、縣立山口中學野球部改組問題で學校と先輩間に紛擾を生じたが圓滿解決△十月、オリオンピク三段跳の覇者田島直人君郷里若國町に歸る【政治】十一月十一月、通常縣會召集、十二年度豫算六百八萬四千六百六十圓無修正可決、縣廳舍改築案可決△十二月二日、木田郡縣議補選で社大黨齋藤松太郎氏當選△五月、總選舉の結果第一區前川正一(社大、藤本捨助)中立、官協長吉(政友)第二區三王忠造(政友)矢野庄太郎(民政)松浦伊平(政友)の六氏當選解散前の民四、政二の分野激變本縣最初の社大黨代議士生る【兩市】十一月九日、高松港築築期成同盟會、高松觀光協會生る△十二月、高松都市計畫起工式舉行、同市營バス計畫調査委員決定△十二月二日、丸龜商工會議所創設初代會頭尾池松太郎氏、副會頭都村源吉、水川恒三兩氏△四月、高松商工會議所議員改選、會頭細谷宗次郎氏、副會頭大西順夫、宮本和太郎兩氏【人事】十一月十月、東久瀨宮裕彦王殿下四國四縣の郷軍、中等、青年學校生徒國婦會員三萬三千餘名を善通寺練兵場で御視閲遊ばさる△十二年四月、東伏見宮大妃殿下

徳島

來た被害調査縣へ移管さる、二十八日城取崩白軍が松山城を同二十九日紅軍が宇和島城を占領す△二月二日伊豫の生んだ排壇の巨尾河東善啓桐氏東京で死す△三月四日松山學生航空聯盟生れ本社寄贈のグライダーで練習始む三十日衆議員選舉の結果武知勇記(民)大本貞太郎(政)松田喜三郎(民)河上善太(政)小野寅吉(民)村瀬武男(民)砂田重政(政)高島龜太郎(政)村上紋四郎(民)の九氏當選△四月十九日松山市廳舎落出す△六月一日三津新濱兩町村合併す、朝香宮邸王殿下十五日御來縣十六日御歸京の途につかせらる、二十二日新居濱、金子、高津三ヶ町村の合併問題は署名調印を了し十月一日市政實施に決す
 十一月廿四日全國中等學校優勝野球大會縣豫選に徳島商業優勝△八月十一日新任歩兵第二十二旅團長舞傳男少將着任△十月四日大阪、徳島、高知定期航空路開設、十七日新任縣警察部長柴山博氏着任△十一月二十六日民政黨中國四國大會徳島市で開く△十二月十九日通常縣會終る、十二年度總豫算額七百五萬七千七百九十六圓、二十三日縣政界の大御所元代議士原田佐之治氏逝去△十二月十九日四國種馬所徳島出張所落成△二月八日徳島市映畫常設館三友劇場全焼二名燒死、十二日阿南海岸に寒鰯の大群來り二日間に漁獲高六萬圓、十六日湯本縣學務部長ら一行十三名前未踏の雪の劍山を征服、二十日撫養地方の鹽田爭議

半ヶ月振りに解決△三月一日阿波農工銀行日
本勸業に合併、十七日徳島市會終る、十二年
度豫算總額百二十九萬三千六百圓△四月一日
徳島縣一等驛に昇格、徳島市隣接加茂名、八
萬兩町村と合併人口十一萬五千七百五十四國
第一の都市となる、二十二日梨本宮殿下御來縣
二十日板野郡御所、松島兩村の大山火事焼失
面積二百五十町歩、三十日衆議院總選舉第一
區生田(政)田村(民)紅露(政)第二區眞鍋(民)
秋田(中)三木(中)の各氏當選△五月八日より
三日間大徳島市合併祝賀會催さる、十一日森
川縣會議員選舉違反容疑で收容、十五日國幣
中社忌部神社臨時大祭、二十日徳島商工會議
所議員選舉、二十三日第一回徳島縣體操大會
開く△六月二日衆議院議員候補者四宮久吉氏
選舉違反容疑で起訴さる、九日縣最初の産業
病院として共榮病院羽の浦町に誕生、縣會中
正會解散、十一日朝香特命檢閱使宮殿下御來
縣、二十七日阿土海岸線の一部松野、福井間
六ヶ開通△七月八日横山縣學務、迫經濟兩部
長新任、那賀郡縣會議員補選に梅田鶴吉氏
(政)當選

高知

十一月七月二十四日高知市營五十
ブル竣工開場式を舉行、水泳士佐
の羅進史に多彩な一ページを加ふ△
八月一日から三日間高知市設球場で
第二十二回全國中等優勝野球四國豫選大會開
催、松山商業優勝△九月一日縣下各警察署
管轄區域の大改正を行ひ同時に高知水上署を

浦戸署と改稱△十月一日大阪、徳島、高知の
空を結ぶ定期航空路開設、四日から水上機就
航す、三日五台山ドライブ・ウェイ開通式、
十六日高知縣知事與動設令、泊武治氏台壽總
督府交通總長となり後任は青森縣知事小林光
政氏と決定す、二十九日邪教八洲狸さまこと
鷹岩大神に彈壓の鐵砲下る△十一月八日土佐
の山野を舞台とする第十一師團秋季演習始ま
る、二十二日演習終つて高知練兵場で觀兵式
舉行、二十一日通常縣會第一日△十二月二十
日通常縣會閉會式、幾波瀾を生んだのち僅か
に八十三圓を減額修正したのみで五百九十一
萬八千五百五圓の十二年度豫算を可決△十二
年一月十日高知歩兵聯隊軍旗奉還會設立さる
十七日國立四國種馬所開所式△二月九日土佐
商船會社の船員争議勃發、十八日土佐商船常
務取締役小林民吉氏争議の責を負うて自刃全
國的にセンセーションを巻き起す△三月二十
二日南國土佐大博覽會開會式、二十八日高知
市設運動場で第一回土佐青年相撲大會△四月
七日東伏見宮大妃殿下御來縣、十日御離縣
遊ばさる、二十六日室戸岬西方行當岬におい
て土佐商船室戸丸濃霧のため坐礁、三十日衆
議院議員總選舉△五月一、二兩日總選舉開票
民政二、政友二、社大、東方一の新分野と
なる、五日南國土佐博覽會式、十五日高知市
會議員選舉、二十六日パリ、東京開鏡翔のド
レ一機戸原海岸に不時着轉覆大破し雄圖を挫
折す△六月朝香宮宣彦王殿下御來縣、十日御

九州地方

離縣遊ばさる△七月社大黨支部と地方無産勤
勞同志會の合同成り縣下の無産戰線統一、三
日足摺御光道開通式、八日縣廳部長級の
異動設令、總務、警察、學務三部長更迭、十
二日國寶高知城の根本的大修理開始さる
【十三年の行事】土讃線延長須崎、久禮間
(一〇・五〇〇)開通、高知陸上飛行場建設工
事に着手

福岡

十一月七月二十四日福岡全縣に風速
三十一以上の颱風起る△八月二十一日
九大産婦人科に學内の暗闘から子宮
癌患者の切開手術中暴行事件を起し
進藤醫學部長引責辭職、關係者十一名解職さ
る△九月十四日福岡電車従業員一齊罷業に
入る、十五日解決、二十七日より三日間梨本
宮殿下を御統監に仰ぎ奉り北九州關門大防空
演習行はる△十月十五日二萬五千の信者を有
する縣下のひとのみち教に一齊手入斷行△十
一月十四日暴行事件の責を負ひ九大總長高山
博士辭任、後任荒川博士となる、フランス飛
行家アンドレ・ジャビー氏福岡、佐賀兩縣境
背振山に墜落、九大病院に收容さる、十年度
生産物總價格十億圓を突破す、このうち工業
價格七億千圓、北九州工業用水工事を七百
六十八萬圓、若戸海底隧道工事を五百五十萬
圓で十二年度より着工に決定、十二年末産業
組合貯金一億圓を突破す、十一年末人口二、

八二四、七五二人で前年より五萬八千人増加
人口十萬以上の都市は五市となる△十二年一
月二十七日貴族院多額議員補選に門司市出光
佐三氏當選、清水部隊初年兵〇〇港出發北滿
へ出動す、福岡女子専門学校全焼す△二月六日
北九州五市合併聯合委員會開催五市合併軌道
に乗る△二月二十七日北九州一帯に強震あり
△三月全國に魁けて中等學校の入試筆記試験
を廢止す△四月十五日商相を迎へ全國工業組
合大會開く、衆議院議員立候補者三十名に達
す、無産黨全面的に進出、總選舉に次で三市
二百七十三町村の議員改選さる△六月十二日
福岡國際飛行場に西日本最初の大型航空ベジ
アント開催、陸海民間の七十機参加す、近衛
内閣に縣出身の廣田、杉山、有馬三氏入閣、
八女郡福島校吉田滿照君健康優良兒特選とな
る△七月小學校兒童の夏休學習帳を廢止す

佐賀

【選舉】十二年二月十日佐賀商工會
議所議員選舉施行、新額十五で革新
氣分横溢、二十七日野中萬太郎氏會
頭に就任△三月十九日縣會議員總選
舉施行、當選色別は民政十七、政友十二、中
立一△四月三十日衆議院議員選舉を執行、當
選色別は政友三、民政三、五、六兩日役員選
舉の臨時縣會を招集、議長に一ノ瀬平治氏
(民政)副議長に瀬戸口勝市氏(民政)當選
【行事】十一年九月二十一日梨本宮殿下御來
縣、防空準備訓練視察ならびに消防組御檢
閲あらせらる△十月二十一日閉院宮殿下御來

縣、帝國軍人後援會縣文會總會(二十一日)赤
十字社員徽章御親授式、第六、十二兩師管下
郷軍聯合分會長大會(廿二日)に台臨あらせら
る△十二年四月十三日東伏見宮大妃殿下御來
縣、愛媛縣支部第二回總會(十四日)に台臨あ
らせらる【産業】十一年十一月國立米穀倉庫
佐賀市に設置に決定△十二月唐津港の第二種
重要港灣指定正式決定【交通】十一年十月七
日佐賀市營バス運輸開始△十一月二十六日鐵
道省議で北九州鐵道買収に決す【教育】十二
年六月五日縣教育振興委員會生る【社會】十
二年七月二十三日颱風縣下一圓を襲ひ被害二
百萬圓におよぶ△九月十五日縣警察部廳舎落
成、三十日より十月二日まで舉行の北九州防
空演習に佐賀縣も参加△十一月二十日フラン
ス飛行家アンドレ・ジャビー氏背振山に遭難
パリ東京間百時間の壯舉一步手前で挫折△十
二月九日佐賀市に政友會九州大會開催△十二
年四月五日板野海軍病院落成式執行△六月十
四日神風感謝飛行に飛來、縣民感激、十六日
杵島炭礦ガス爆發、死者二、負傷者八、十八
日佐賀郡小關村に大火、下高浦部落全滅【農
技】十二年一月二十六日日本社主催西日本城取
り競走白軍林田選手佐賀城に入城△二月本社
九州支社主催九州各縣對抗寫眞競技大會に
佐賀縣優勝す【人事】十一年八月佐賀市長改
選あり橋爪勇氏就任、佐賀縣事務局檢事正國分
丸花氏大津へ轉じ後任は青森縣事務局檢事正稻
塚庄三郎氏△十月農務部長奥田茂造氏山口縣

崎長

經濟部長に轉じ後任は埼玉縣地方課長柳川久
雄氏△十一月板野海軍病院初代院長に田邊軍
醫大佐就任、佐賀米穀取引所理事長に宮原忠
雄氏就任△十二年七月六日佐賀縣知事古川靜
夫氏愛媛縣知事へ轉任、後任は若手縣經濟部
長小山知一氏、八日縣總務部長長崎米吉氏勇
退、後任は島根縣學務部長加藤初夫氏、縣經
濟部長桃井直美氏山梨縣警察部長へ轉出、後
任は京都府事務官相木輝夫氏

廿六日南高縣補選行はれ民政、政友各二名當選△十二年二月九州一の七層樓縣廳舎改築案成る、十一日南高多比良町町制施行、十二日田中知事愛知縣へ轉、岡田新知事著任△四月十三日東彼杵郡千綿村山火事で一里四方を燒く、本社通信局主催で雲仙國立公園寫眞競技會を催す、三十日總選舉行はれ政友四、民政三、東方一、昭和一當選す△五月無醫村へ簡易診療所設置に乘出す、長崎電信局獨立す△二十八日(レン・ケラー)女史來縣、三十日第一回喜々津、長崎間十哩短縮マラソン大會舉行、六月縣窓口行政事務の刷新を計畫、八日縣議補選に中山氏當選す、神代、有家、深堀三署長を警部署長に昇格す、十日經濟更生課を廢し農政、農産二課を新設、工場建築課獨立更に我國初めての體育課を新設、七月一日から實施することに決定、十一日健康優良兒縣代表六名決定す、十九日健康優良兒縣一對馬殿原校、井川君長崎屋校本由媛に決定す、二十二日生産力擴充對策委員會設置され七月五日第一回總會を開催することに決定、廿五日井川君健康優良兒として日本特選となる

熊

十一月七日二日熊本縣下に豪雨襲來被害四十萬圓、五日一七日再度豪雨に見舞はれ縣下の浸水家屋八百戸、二十四日日本社の中等野球熊本縣豫選開かる、二十五日長船克己氏熊本縣警察部長に任命さる△八月七日今夏三度目の水禍至る二十二日熊本縣豫算出揃ふ、要求總額千二百萬圓、二十七日縣下警察署長會議開かる△九月第六師團科學演習舉行さる、十五日神祕の不知火觀測隊繰出す、十八日瀨州事變五周年記念慰靈祭を熊本市陸橋台で執行、二十日全九州中等學校陸上水上競技會を開く、二十一日石田伊太郎氏熊本地方裁判所長となる△十月一日熊本縣職員獎會式を催す、九日步兵十三聯隊軍旗祭執行、十七日安達謙藏氏建立の三賢堂開堂式舉行△十一月五日第六師團秋季演習(聯隊對抗)始まる、九日縣下警察署長の大異動發表さる△十四日歩兵十一三十六旅團對抗演習に入る、十八日横綱男女川の横綱授與式を吉田司家で行ふ、草北郡田浦村東海電極工場職工百五十名罷業に入る第六師團秋季演習終る、二十日熊本保護觀察所開設さる、二十一日任期満了の藤井熊本市助役再選、廿二日民政黨九州大會開く、二十四日通常縣會始まる△十一月一日坂井徳太郎少將第十一旅團長に任命さる、十日宮原限府線の建設確定す、十三日第六師團管下民間義勇自動車隊生る、十九日暴力團狩りで六十名檢擧さる△十二月一日八日國立米穀倉庫熊本市奉行前に建設決定す、十日熊本市の初雪十六日三角郡浦海岸で女性三人同性心中、二十二日解散必至の情勢に縣政界さわめく△二月十八日縣下町村長會開く、二十日熊本市商工會議所議員改選、二十三日熊本市豫算市會

百萬圓、二十七日縣下警察署長會議開かる△九月第六師團科學演習舉行さる、十五日神祕の不知火觀測隊繰出す、十八日瀨州事變五周年記念慰靈祭を熊本市陸橋台で執行、二十日全九州中等學校陸上水上競技會を開く、二十一日石田伊太郎氏熊本地方裁判所長となる△十月一日熊本縣職員獎會式を催す、九日步兵十三聯隊軍旗祭執行、十七日安達謙藏氏建立の三賢堂開堂式舉行△十一月五日第六師團秋季演習(聯隊對抗)始まる、九日縣下警察署長の大異動發表さる△十四日歩兵十一三十六旅團對抗演習に入る、十八日横綱男女川の横綱授與式を吉田司家で行ふ、草北郡田浦村東海電極工場職工百五十名罷業に入る第六師團秋季演習終る、二十日熊本保護觀察所開設さる、二十一日任期満了の藤井熊本市助役再選、廿二日民政黨九州大會開く、二十四日通常縣會始まる△十一月一日坂井徳太郎少將第十一旅團長に任命さる、十日宮原限府線の建設確定す、十三日第六師團管下民間義勇自動車隊生る、十九日暴力團狩りで六十名檢擧さる△十二月一日八日國立米穀倉庫熊本市奉行前に建設決定す、十日熊本市の初雪十六日三角郡浦海岸で女性三人同性心中、二十二日解散必至の情勢に縣政界さわめく△二月十八日縣下町村長會開く、二十日熊本市商工會議所議員改選、二十三日熊本市豫算市會

開く、西南戰爭六十周年慰靈祭執行△三月一日中山造酒夫氏熊本商議會頭に三選す、七日財政調整交付金確立の縣民大會を開く、十三日林田バス従業員六十名退職手當要求の爭議に入る、二十日神風成功祈願祭を陸橋台で執行す、三十日議會解散に縣政界茫然たり△四月一日球磨郡免田、湯前の兩村に町制しかる十日熊本市國防婦人會大會を開く、二十五日内台定期航路の恒春丸三月初寄港、二十三日中山派(代議士選舉)の選舉違反大檢舉始まる二十六日細川侯來熊、二十八日ひとのみち熊本文部閉鎖さる、三十日衆議院議員投票、元代議士中山民政候補選舉違反で召喚さる△五月二日總選舉の結果政友五、國盟四、民政一の分野となる、五日町村會議員選舉一齊に執行さる、四日熊本醫大學長に黒澤良臣教授任命さる、六日熊本招魂祭、七日佐世保警備戰隊三角入港、九日海軍協會熊本市分會總會式舉行さる、廿四日中村松太郎氏熊本通信局長となる、二十八日日本室素水俣工場のアセチレン瓦斯爆發し二十一名の電燈傷者を出す、三十一日(レン・ケラー)女史來縣△六月二日六十餘名の嬰兒殺し犯人今村榮松夫婦に檢擧さる、六日全九州高等漕艇大會開く、十五日縣下中等學校體操大會開く、二十一日玉名郡縣會議員補缺選舉執行さる、二十三日熊本縣漁業組合聯合會設立をみる△七月一日第六師團の民間自動車檢演習始まる、熊本陸軍教導學校創立十周年記念式舉行、六日國防婦人

會熊本縣本部總會式、七日早天續きで水騒動の兆あらはる、本縣經濟部長小泉裕郎氏廣島縣に轉任後任に山本義章氏任命さる、二十日より三日間南九州防空演習舉行

大分

【政治】十一月七日六日收選後の別府市初市會で議長を選舉、森八治氏議長に、毛井隆治氏副議長に當選△八月四日縣出身の南次郎大將朝鮮總督に就任郷里日出町で祝賀會開催△十一月十三日總額八百七十七萬六千二百七十九圓の縣豫算を審議する通常縣會開かる△十二年一月十九日新任警察部長野間正秋氏着任△四月一日から佐伯町と鶴岡、上野田兩村合併實施さる△四月九日解散による衆議院議員總選舉に立候補届出あり政敵始まる△五月二日總選舉開票終了、當選者は政友四、民政三、十七日工費三十五萬圓で新築の大分新市廳舎竣工、十七日落成式舉行、二十二日中津市議選舉執行△六月四日中津初市會で議長を選舉し太田昌太氏議長に、豊田國松氏副議長に當選(産業)十一月八日大分市日本人造羊毛株式會社工場始業式、二十七日別府市外城島ヶ原織紡織羊牧場開場式、二十一日から柑橋縣營検査實施△十月二十日大分市商工祭始まる△十一月十二日縣下の地方競馬を統一し畜産組合聯合會で經營することに同組合總會で決定△十二月九日別府市の縣殖産館竣工式舉行△三十八年の歴史をもつ大分農工銀行が勸業銀行に合併し十二年三月一日から勸銀大分

支店として營業開始、二十五日別府國際温泉觀光博覽會△五月十四日盛況裡に同博覽會【社會】十一月七月初旬豪雨數日間にわたり縣下の交通杜絶堤防決潰多く土木の被害三十萬圓にのぼる△八月十五日オリビック百円背泳に佐伯中學生徒吉田喜一君第五位に入賞郷土は祝賀氣分に酔ふ、十九日大分市外今津留海岸に海軍飛行場が建設されるとになり土地買収交渉始まる△九月十七日縣下防空演習舉行され好成绩をあぐ△十月七日鶴崎町工場誘致問題に絡り同町宇田滿青年が實父と山田町會議員を殺害一般に衝動を興へる、双葉山大關となつて初の郷土興行を二十八日中津市で行ふ、帝國軍人後援會大分支會總會並に徵章御親授式を廿六日舉行、閑院宮殿下御台臨遊ばさる△十二年二月四日大野郡白山村佐保義雄(むね)が内縁の妻その他三名を慘殺逃走す△三月八日國防婦人會大分地方本部結成式舉行△五月の東京大相撲春場所に全勝した中津出身の双葉山横綱に昇進す

宮崎

十一月七月十三日未曾有の暴風雨全縣下を襲ひ浸水家屋數千戸、浸水田畑一千町歩、橋梁流失三十、被害額四百萬圓にのぼる△八月十日縣下警察官の大異動を發表△九月二十三日大淀川治水協會生れ治水の大策を決定△十月二十五日延岡市隣接の東海、伊形兩村を合併人口七萬六千東九州の大工業都を實現△十一月六、七兩日日本社會事業團主催九州七縣農村社會事

業協議會を縣警備會館にひらく、十五、十六兩日大演習並に地方行幸を記念する縣警備綜合運動場竣工、十八日延岡市會議員改選、二十一日通常縣會開會△十二月十一日豊線に待望の急行列車運轉、一、二兩日九州沖繩八縣青年大會を宮崎神宮神社で開催、第二日は宮崎第一小學校で開閉△十二年一月六日延岡市長仲田又次郎氏辭職上田縣地方課長職務管掌となる△二月十八日深更延岡市役所より發火市役所、縣立圖書館等局有に歸す、二十四日東臼杵郡縣議補缺選舉執行△三月五日紛爭中の延岡商議院留六議員に商工省より解任辭令發せらる△國防婦人會總會式を宮崎神宮で舉行縣下國婦九十六分會十萬會員の大回團結なる、六日鈴木憲太郎氏延岡市長に就任、三日延岡商議院改選△四月十日都城商議改選、十五日宮崎商議改選、十六日南那珂郡縣議補缺選舉執行、十日MG宮崎放送局開局、内海線大堂津津間開通、三十日總選舉執行△六月六日本社宮崎通信局主催縣下青年團十哩短縮マラソン大會舉行、七日宮崎市長植原政一郎氏辭職根井久吾氏市長に就任、十四日自派の選舉違反で鈴木延岡市長引責辭職、二十一日前延岡市長代議士鈴木憲太郎氏つひに選舉違反で宮崎刑務所に收容さる

島兒鹿 十一月七月一縣下全般に大豪雨襲來このため死者三十名鐵道線路崩潰七五〇材、懸道一、八八〇材、家屋倒壊七五棟、半倒壊四五棟、浸水家屋八、

二八八戸、田地流失九二町歩、畑地流失三〇町歩、損害百八十萬圓△八月一鹿兒島市内貸自動車會社全部を買収資本金十五萬圓の合同タクシー創立、自動車を完全に統制す、鹿兒島縣農工銀行資本金四百五十萬圓は勸業銀行と合併△十月經濟部長阿部一氏土木局道路課長へ、後任に徳島より森本克巳氏來任、國誌志布志西線申長、東申良間六百十町開通△十一月一縣豫算内地部經常臨時合計七百七十六萬五千圓、大島部臨時經常合計七十八萬圓兩者總合計八百五十四萬五千圓を縣會に提案鹿屋海軍航空隊本館ならびに飛行機格納庫竣工、布致五十年の奄美大島のカトリック教は當局の彈壓その他の理由で布致を斷念、大島の教會堂ならびに土地を縣に寄附する△十二月一前記縣豫算を縣會で可決、鹿兒島、沖繩間無線電信開通△十二年二月帝國聯合艦隊鹿兒島港に入港南九州としては初めての陸戰隊觀兵式を永野大將閱兵のもとに市外伊敷練兵場で行△三月薩摩郡川内町會において市制施行を可決、宇垣大將組織の人命を拜受するや縣一致的にこれを歓迎したるも拜辭するや一同落膽△五月一代議士選挙に民政三、政友十一、昭和四、社大、東方一、中立四の二十四氏立候補し第一區井上知治(政)小泉純也(民)松方幸次郎(中)津崎尙武(中)藤園三四郎(昭)第二區宮吉榮二(社)東郷實(政)寺田市

正(政)岩元榮次郎(政)第三區永田良吉(政)金井正夫(昭)小林三郎(民)の民政二、政友五、昭和二、社大、中立二の諸氏當選し前に比し政友二、昭和一減じ民政一、社大、中立一が増加し政友惨敗す、鹿兒島市天文館の盛場より失火二千三百八十八棟焼失、損害十萬圓、西郷南洲翁銅像市内山下町に建立さる、陸軍大將の制服をつけ高さ一丈八尺、一般よりの寄附金十三萬圓を工費にあて滿八年ぶりに竣工、近衛公爵へ大命降下を縣民好感をもつて迎ふ△六月川内、名瀬兩警察署へ新に警視署長が配置さる

沖繩

十一月七月十二日首里市末吉宮本殿國寶に指定さる、二十一日本年初の颱風、風速三千六百被害額二十萬圓△八月一日非常時壯丁を作る沖繩健康會生る、五日縣人漁夫二百餘名ブラタス島近海で海人草採取中遭難、十二日那覇市旭町に大火十一棟全焼、二十七日宮古島に颱風、家屋全壊百、被害六十萬圓、廿八日沖繩觀光協會誕生△九月二十三日上海出動中の本縣出身田上等兵支那兇漢に狙撃され即死、いはゆる上海事件突發△十月一日颱風、最大風速三十四被害甚大、五日那覇市都市計畫認可さる、六日宮古島の選挙違反被疑者拷問事件で現職三警官起訴、十八日五度目の颱風襲ふ風速三十六被害△十一月十四日宮古島の博愛

碑記念祭、ドイツ代表トラウツ博士參列、十九日宮古博愛美談修身書に収録決定、二十九日三井報恩會が羽地療養所へ二十一萬圓寄附△十二月四日縣會議長に上間徳之助氏當選二十一日那覇鹿兒島間無線電話開通△十二年二月一日宮古署の人権蹂躪問題で内務省は嚴重知事に訓告、網島前警察部長に謹慎處分を行ふ、二日九大教授大島廣博士珍しい世界的新種沖繩産ウミグモ殺見學界に發表、五日十七世紀の海賊王キッドが本縣の一火山島に秘寶三億四千萬圓埋藏せしとの米國よりの耳寄りなニュース飛ぶ、七日寶舖公金横領事件で首里市政に異變、突如収入役辭職、市長、助役に對して辭職を勧告し市會に波瀾起る、十日琉球國評定所記録大日本維新史料に収録、廿二日縣立工業學校致頭の桃色事件で縣教育界大衝動△四月廿七日衆議院總選挙投票、棄權率三割九分八厘(前回三割七分二厘)△五月二日總選挙開票、漢那、伊禮、仲井間、崎山盛島五氏代議士當選、十六日第六、第十二師管下郷軍大會那覇市で開催郷軍會長井上大將列席△六月一日縣會議員總選挙施行、二日、三日に亘つて開票、當選者卅名のうち政友十二、民政五、國盟六、中立六、東方一、廿七日那覇市議總選挙施行△七月七日臨時縣會召集正副議長、參事會員選挙△縣民待望の沖繩放送局本年度中に設置決定

全國百貨店・有名化粧品店・藥店にあります

香高き 整髮美



ポマード

東京 科整髮本舖 昇英堂

35セ 50セ

腸疾患治療と豫防に

ビオラフェルミン

糖化菌を含有する強力なる乳酸菌製劑にして、腸内に於て有害細菌を殺滅し、腐敗及異常醱酵を防止し、腸機能を整せしむるほか、毒素の吸収を阻止し、消化を促進せしむる作用著明なるにより、腸疾患に對する安全にして合理的なる藥劑として、多年醫界に重用せらる。

【適應症】 急性及び慢性腸カタル、醱酵性下痢、消化不良、鼓腸、常習便秘、小兒下痢、綠便、脚氣、老衰、神經衰弱等の治療と豫防

本劑は又、傳染性腸疾患（腸チフス、赤痢、疫痢）の豫防保健劑としても奏効す

粉末錠劑の二種
各地有名藥店にあり



發賣元 株式會社 大坂市 大田區 長田町 衛生藥店
製造元 株式會社 神戸市 戶田區 實生衛所

37-386(O)

都市



都市大觀

我國に初めて市制が發布されたのは明治二十一年四月十七日で翌二十二年四月一日より施行せられ、當時人口二萬五千以上の都會州九を選んで市とした、これらの市は昭和十三年をもつて市制施行滿五十年に達する。その後人口の標準を三萬以上と改めたにも拘はらず、昭和十二年八月末現在で市の數百四十四となつた。十一年八月から十二年へかけて實に十四市が新しく生れたわけでもまた盛んなりといはねばならぬ。都市増加の大勢を數字的に示すと(各年末)

市 都

明治二十年	元	昭和五年	一〇九
同三一年	三	同八年	一三三
同四一年	六	同九年	一三五
大正二年	九	同〇年	一三六
同九年	三三	同一年	一三三
同十四年	一〇	同二年	一四四

(八月末現在)

月一日から豊原に施行した。なほ單獨または町村合併により市制施行を準備中で昭和十二年秋から十三年にかけて實現しさうなのは愛知縣半田、成岩、龜崎三町合併市、愛媛縣新居濱である。

【都市の膨脹】 市の數が増加するのみでなく、實質的に見て面積も人口も非常な勢ひをもつて膨脹しつつある。これは町村が膨脹して市となるのみでなく、内務省の獎勵に本づき地方廳が活動して町村の合併、または市の隣接町村編入が盛んに行はれ、形式的には都市膨脹となり、一面大勢を成す人口の都市集中の傾向と相まつて、左の如き勢を成すにいたつた。(別表の人口別市町村數參考)

百萬以上	四	十萬以上	二二
七十萬以上	二	五萬以上	五五
三十萬以上	一	三萬以上	四九
二十萬以上	八	三萬未満	三

また市町村の割合から見ると

市	明治二十年	昭和十年	十二月一日
町	七五	一三〇	一四〇
市	七五	一三〇	一四〇
村	一、三三三	一、〇三三	九、七二〇

また人口を市郡別に觀察すると(國勢調査單位千人)

市 部

台 灣	二・一	四九・九	三六・一	七・七	五・二
イギリス	三・七	八・四	一一・九	八・八	四・五
フランス	三・七	七・五	八・四	六・七	一・五
ドイツ	三・七	六・〇	七・七	五・四	三・〇
イタリア	四・五	一四・五	一一・四	六・七	一・六
ロシア	八・四	三・八	二・八	二・八	六・五
アメリカ	五・五	五・六	七・〇	五・三	二・九

(備考) 調査年次は日本米國一九三〇年、英佛一
九三一年、獨一九三三年、ロシヤ一九二六年
また産業別人口によつて都市と郡部とを比較
してみると左の通りである。(この調査は東京市
の大擴張以前に屬し、新市部の人口は郡部となつ
てゐる)

昭和五年國勢調査産業及職業別
人口比較(單位千人)

總人口	全國	市部	郡部
農 業	六四、四五〇	一五、四四四	四九、〇〇五
水 産	一四、一三一	二、六一	一三、六六九
工 業	五、八七五	三、一	二、八七四
商 業	四、九〇五	二、九	一、九一六
交通	九、四四	四、〇六	五、三八
公務員田業	二、〇〇一	八、〇三	一、九七〇
家事使用人	八、〇三	三、五〇	四、五三〇
其他有業者	七、〇	三、九	三、一
以上合計	二九、六二九	六、五六六	二三、〇六三

無業者 四八〇 八八七 三、九三三

無業者 四八〇 八八七 三、九三三
歳出から見ると、昭和十
一年度一二九市の豫算歳出總計八五九、二一
八千圓(前年に比し九、四〇一千圓増加)この
うち六大都市のそれが六五三、九四八千圓を
占めてゐる。明治卅八年の市部豫算總額が二
四、四二三千圓であつたことを考へると隔世
の感がある。人口と富の都市集中化によつて
都市の財政の膨脹を見ることは當然の歸趨で
あるが、特に最近十年間は著しいものがある。
即ち大正十四年以來昭和九年までの地方
總歳出のうちにおいて大正十四年三八・八
六、昭和元年四〇・四二、昭和十年(豫算)四
六・二九といふ傾向であつてこれを費目別に
みると

市歳出費目別

教育費	一、二七市	六大都市	八、九、九四
土木費	一、四、一三五	六大都市	五、八、三三
衛生費	一、〇、八五二	六大都市	七、五、五五
勸業費	一、〇、四五一	六大都市	四、八、七一
社會事業費	一、三、二八〇	六大都市	一、六、二五六
電氣及瓦斯事業費	一、三、五五六	六大都市	一、〇、〇三八
都市計畫費	五、六、三三	六大都市	四、一、〇五
役場費	四、〇、三八	六大都市	二、四、一、一

市歳入細目

地租附加税	一、二七市	六大都市	一、七、四九三
營業收益附加税	一、七、四九三	六大都市	一、三、九六〇
所得稅附加税	一、五、四八七	六大都市	一、五、九〇九
釀業附加税	一、四、六三四	六大都市	一、三、四一〇
取引所營業附加税	一、三、三	六大都市	一、一、〇
特別地稅附加税	一、〇〇	六大都市	一、〇〇
家屋稅附加税	五〇、〇〇〇	六大都市	三、四、〇一七
營業稅附加税	三、七、四八	六大都市	一、一、九九五
雜種稅附加税	二、〇、九三	六大都市	一、六、五九九

市 部

特別別	戸別割	四六七	一六
特別別	戸別割	一八、七八四	一
特別別	戸別割	一一五	八四
特別別	戸別割	四、一七四	四、七二
特別別	戸別割	五、六九	二七五
特別別	戸別割	五、七六九	五、五三
特別別	戸別割	一、〇、九六六	一〇五、五三
特別別	戸別割	九、六一	六、九七
特別別	戸別割	三三、八七五	一、三、六五
特別別	戸別割	三、四九	二、四七六
特別別	戸別割	三、〇、五三	一、四七〇
特別別	戸別割	一、四、三三	七、〇〇
特別別	戸別割	一、一、三一	八、四七六
特別別	戸別割	八、二、四〇	四、七五三
特別別	戸別割	四、八、〇五七	三、七三
特別別	戸別割	四、四、四九	一、七二五
特別別	戸別割	三、二、四九	一、九、九八
特別別	戸別割	七、三、八〇	六、八四六
特別別	戸別割	四、三、三三	三、九〇七
特別別	戸別割	八、四、三六	七、三六五
特別別	戸別割	一、一、四三	八、七、八〇
特別別	戸別割	八、八、八三	六、八、三二
特別別	戸別割	六、八、八七九	五、四、六九五
特別別	戸別割	八、五、八五五	六、五、九四八

九年一月一日より、建築物法は同年十二月一
日より六大都市に施行せられたが漸次中小都
市におよび、昭和八年三月末には全國百十一
市中百五市まで適用を見るに至り、昭和八年
三月都計法大改正により市は指定をまたず、
當然都計法の適用を受けることになり、町村
に限り内務大臣の指定により適用されること
となり、同年五月十日實施された。町村にて
指定を受ける規格は(一)人口増加顯著なるも
の(二)人口一万人以上のもの(三)温泉地、海
水浴場、史蹟地、遊覽地などを有するもの
(四)港灣の修築、工場、停車場などの設置に
伴なひ市街地の構成せられんとするもの、の
四つで該町村は全國に一千以上上つてゐ
るが、昭和十一年五月一日現在で指定町村は
三一四であつた。なほ改正前は都計區域は必
ずしも市町村の區域に限らず隣接町村を區域
内に包含することができたのと、大都市構成
の風潮から東京市の地域約六倍、人口七百萬
をはじめ大體左の如き目標をもつて集中主義
の計畫方針を樹立した。

その後この集中主義の市民生活の禍害を報告
せられるやうになつたのと、都計法改正によ
つて市町村の區域と一轉して市町村の協力的な所
謂地方計畫の時代に移行せんとしてゐる。こ
れは一都市の單位に止まらず數府縣、または
數都市にわたる大地方計畫なるものとなり、
この具體化しつゝあるものは東京市を中心
に半徑一二八キロの地域一府六縣にわたる地域
の健全なる發達と防空にも備へやうとする東
京地方計畫、福岡縣の門司、小倉、八幡、戸
畑、若松の五都市を連れた地方計畫などがそ
れであるが、この福岡縣の五都市は合併して
大都市となす計畫が進められてゐる。

公營事業 昭和十年度末の調査によれ
ば主なる公營事業左の如くである。

市營軌道事業(電鐵)十一市
六大都市、仙台、札幌、熊本、鹿児島、富山
市營バス(二十一市)
六大都市、札幌、熊本、鹿児島、佐世保、小倉、
徳島、青森、富山、若松(福岡縣)山形、今治、松
江、一宮、尾道、首里
市營電氣供給事業(九市)
(ほかに縣營六) 東京、大阪、京都、神戸、仙台
金澤、静岡、都城、酒田
市營瓦斯事業(七市)
横濱、金澤、久留米、宇部、蒲井、松江、高田

全國都市一覽 (一四四市) 昭和十二年九月末現在

市名(道府縣)	昭和十一年十月一日國勢調査		昭和五年		大正九年		市制施行年月日
	人口總數	男	女	世帯數	同	同	
東京(東京)	六,〇八五,八〇〇	五,八七五,六七三	三,〇七六,三二七	二,七九九,四五〇	一,九一九,九九九	二,〇七〇,九九三	二,一七三,一〇一
大阪(大阪)	三,一〇一,九〇〇	二,九八九,八七四	一,五九四,一七六	一,三九五,六八九	三〇〇,三三三	二,四五三,五三三	一,七六八,九九五
名古屋(愛知)	一,二一九,五〇〇	一,〇八二,二八六	五五五,九二九	五二七,八八七	二九,七七七	九〇七,四〇四	六〇八,一三七
京都(京都)	一,一〇七,〇〇〇	一,〇八〇,五九三	五五五,七九三	五三三,八〇一	三三,四六三	七六五,一四三	五九一,三三三
神戸(兵庫)	九八六,〇〇〇	九二二,二七九	四六六,九四五	四四四,三三四	一九八,〇二八	七九七,六六六	六〇八,六四四
横濱(神奈川)	七六八,〇〇〇	七四〇,二九〇	三六〇,三六八	三三三,九〇三	一四八,五五五	六三〇,三三六	四三三,九八八
廣島(廣島)	三三八,〇〇〇	三三〇,一八八	一五八,二四一	一五二,八七七	六六,三三六	三三〇,四七七	一六〇,五五〇
福岡(福岡)	三九七,〇〇〇	三九二,二五八	一四四,四七四	一四六,六八四	五五,一八四	三三八,二八九	三三九,九〇〇
吳(廣島)	三九七,〇〇〇	三三三,三三三	一三九,一〇〇	一〇一,一〇〇	四六,七七七	一九〇,三六二	一三〇,三六二
仙台(宮城)	三三三,〇〇〇	三二九,五五七	一四〇,四七四	一四六,六八四	三三,八八九	一九〇,八八〇	一八八,八八九
八幡(福岡)	三二七,一〇〇	三二〇,八八九	一四〇,二二九	一四〇,三九〇	一六,二二七	一〇三,八八九	同
長崎(長崎)	三三三,〇〇〇	三二二,一〇三	一〇六,三三九	一〇六,三三九	一六,二二七	一〇三,八八九	同
函館(北海道)	三二九,〇〇〇	三二七,四八〇	一〇九,二〇〇	一〇九,二〇〇	一九,七五二	一四七,四九二	大正二・八・一
静岡(静岡)	三〇〇,〇〇〇	二九〇,七三三	一〇〇,八六〇	九九,八七七	三六,四九二	一三三,四八一	明治三・四・一
札幌(北海道)	二〇〇,〇〇〇	一九六,五五〇	九八,五〇〇	九八,五〇〇	三八,〇九二	一〇三,五八〇	大正二・八・一
熊本(熊本)	一九五,〇〇〇	一八七,三三二	九三,四八八	九四,九四四	三六,三三一	一〇五,四〇六	明治三・四・一
横須賀(神奈川)	一九二,〇〇〇	一八二,八七一	一一〇,四四五	一一〇,四四五	二二,六二六	一〇〇,八二四	明治三・四・一
金澤(石川)	一八八,五〇〇	一八三,七三三	七九,八九七	八三,八八六	三三,三九九	一〇五,四九二	明治三・四・一
鹿兒島(鹿兒島)	一八四,九〇〇	一八一,七三六	八八,〇九四	九三,六四三	三三,三九九	一〇五,四九二	明治三・四・一
和歌山(和歌山)	一八三,六〇〇	一七九,七三三	八八,〇九四	九三,六四三	三三,三九九	一〇五,四九二	明治三・四・一
佐世保(長崎)	一八二,七〇〇	一七三,三三三	九八,九九一	七三,三三三	三三,〇〇〇	一三三,一七四	明治三・四・一
岡山(岡山)	一六九,〇〇〇	一六六,一四四	八二,五九四	八四,五五〇	三三,八七七	一三三,一七四	明治三・四・一

各市歳出一覽

昭和十一年度豫算 (内務省「地方財政」(概要)に上る)

北海道	六〇,八八五
札幌	四〇,五二六
小樽	三五,六八七
函館	一九,三三三
旭川	一〇,四七三
室蘭	一〇,四七三
釧路	九七,五三九
帯廣	四七,八五五
青森縣	六八,〇七六
弘前	一〇,五一一
八戸	七五,七〇〇
岩手縣	一〇,三六八
盛岡	一〇,三六八
釜石	—
宮城縣	—
仙台	五三,三三三
石巻	七五,七〇〇
秋田縣	一〇,三三三

市 都

川崎(神奈川)	一六三,〇〇〇	一五五,七四八	八〇,八七四	七三,八七四	三〇,六六六	一〇五,一七一	三七,九九三	大正三・七・一
小樽(北海道)	一五五,〇〇〇	一五三,五八七	七八,三五四	七五,三三三	三九,三三三	一〇八,八八七	一〇八,一三三	同
濱松(静岡)	一五三,〇〇〇	一三三,三三三	六五,三三三	六三,九三三	二五,七〇七	一〇九,四七八	七三,三三三	明治四・七・一
堺(大阪)	一四二,〇〇〇	一四〇,二二二	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
豊橋(愛知)	一四〇,〇〇〇	一三〇,〇七三	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
新潟(新潟)	一三七,〇〇〇	一三三,九三三	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
下関(山口)	一三三,〇〇〇	一三三,七三三	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
尼崎(兵庫)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
岐阜(岐阜)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
門司(福岡)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
小倉(福岡)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
大牟田(福岡)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
布施(大阪)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
高知(高知)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
姫路(兵庫)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
徳島(徳島)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
青森(青森)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
福井(福井)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
久留米(福岡)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
西宮(兵庫)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
旭川(北海道)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
宇都宮(栃木)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
高松(香川)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
前橋(群馬)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
富山(富山)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
甲府(山梨)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
松山(愛媛)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同
桐生(群馬)	一三三,〇〇〇	一三三,〇一一	六二,三三三	六〇,九三三	一九,五八八	一二〇,三四八	八六,六四五	同

山形縣	一〇一,一四二
米澤	四七,六三三
鶴岡	五九,八三三
酒田	六八,八三三
福島縣	—
若松	八五,〇三三
郡山	九〇,七三三
平	六九,一三三
茨城縣	—
水戸	一〇一,一四二
栃木縣	—
宇都宮	九七,四三三
足利	五三,四三三
栃木	—
群馬縣	—
群馬	八三,〇三三
高崎	九〇,七三三
桐生	六六,〇三三
埼玉縣	—
埼玉	五三,四三三
川谷	四七,六三三
熊谷	四七,六三三
川口	五三,四三三
浦和	五三,四三三
千葉縣	—
千葉	八五,〇三三

市 都

Table of population statistics for various cities and prefectures in Japan, including columns for city names, population counts for different years (e.g., 昭和十一年, 昭和十年十月一日), and administrative dates.

市 都

Table of population statistics for various cities and prefectures in Japan, including columns for city names, population counts for different years (e.g., 昭和十一年, 昭和十年十月一日), and administrative dates.

市 郡

Table of population statistics for various cities and prefectures (e.g., 飯塚, 三原, 平塚, 藤原, 米谷, etc.) across different years (昭和十一年, 昭和十年, 昭和五年, 大正九年, 市制施行年月日).

市 郡

Table of population statistics for various cities and prefectures (e.g., 高田, 飯田, 熱海, 尾道, 八幡濱, etc.) across different years (昭和十一年, 昭和十年, 昭和五年, 大正九年, 市制施行年月日).

市 郡

Table listing municipalities and their populations, including 光州, 群馬, 大田, 馬山, 羅津.

台 灣 (昭和十年末現在)

Table listing municipalities in Taiwan and their populations, including 台南, 台北, 基隆, 高雄.

關 東 州 (十一年六月末)

Table listing municipalities in Kanto and their populations, including 大連市, 旅順市.

樺 太 (十年末現在)

Table listing municipalities in Hokkaido and their populations, including 市町名, 人口.

人口二萬以上の町村(九二)

Table listing municipalities with populations over 20,000, including 立川, 武蔵野, 高槻, 池田, 吹田.

Table listing municipalities and their populations, including 玉島, 廣野, 小野田, 田邊.

Table listing municipalities and their populations, including 荒尾, 水俣, 小林, 山谷, 指宿.

Table listing municipalities and their populations, including 名瀬, 本郷, 平良, 江別, 岩見澤.

大都市の晝間人口 (昭和五年十月一日國勢調査)

晝間人口は地域外への通勤者及通學者と地域外よりの通勤者及通學者との差を調査人口に加減したるものである

Table showing daytime population of major cities, categorized by city (市), district (區), and total population (總人口).

市 都

Table of city populations for various countries including Japan (静岡, 佐世, 新保, 堺, 和歌山, 横須賀, 横濱, 須賀, 川崎), USA (シカゴ, ニューヨーク), and others.

列國大都市の人口

世界において人口三十萬以上の大都市は百七十、そのうち百萬以上のもの三十七、二百萬以上は十一で、ニューヨークの六百九十三萬第一位にあり、東京は昭和七年十月一日の市域擴張により五百八十八萬を算して一躍第二位を占め、ベルリンの四百二十二萬、ロンドンの四百十九萬、モスコの三百六十四萬、上海の三百五十六萬、シカゴの三百三十八萬、大阪の二百九十九萬、パリの二百八十三萬、レニングラードの二百七十四萬、ブエノスアイレスの二百二十二萬などこれにつぐ。

Table of world city populations with columns for rank (順位), city name, country, and population (調査年次人口千人).

市 都

Table of city populations for various countries including Japan (東京, 大阪, 神戶, 名古屋), USA (シカゴ, ニューヨーク), and others.

一〇三	ミネアポリス (米)	一九三〇	△四六四
一〇四	ニューオーレアンズ (米)	一九三〇	△四六九
一〇五	エジンバラ (英)	一九三〇	四七〇
一〇六	シンシナチ (米)	一九三〇	△四五一
一〇七	スエドホルム (ソ聯)	一九三〇	四五〇
一〇八	ハノーヴァー (獨)	一九三〇	四四八
一〇九	デリー (印)	一九三〇	△四四七
一一〇	シンガポール (海植)	一九三〇	△四四六
一一一	東京 城 (日)	一九三〇	△四四四
一一二	ニューアーク (米)	一九三〇	△四四二
一一三	チェイスボルグ (獨)	一九三〇	四四〇
一一四	成 都 (中)	一九三〇	四三九
一一五	濟 南 (中)	一九三〇	四三九
一一六	蘇 州 (中)	一九三〇	四三七
一一七	バタヴィア (蘭印)	一九三〇	△四三五
一一八	ラホール (印)	一九三〇	△四三〇
一一九	シュツットガルト (獨)	一九三〇	四二九
一二〇	チフリリス (ソ聯)	一九三〇	四二六
一二一	ダブリン (愛)	一九三〇	四二〇
一二二	ベルファスト (英)	一九三〇	四一五
一二三	ブリストル (英)	一九三〇	四一三
一二四	奉 天 (滿)	一九三〇	四一三
一二五	ヴィクトリア (香港)	一九三〇	四一三
一二六	ウツペルター (獨)	一九三〇	四〇二
一二七	ニュルンベルヒ (獨)	一九三〇	四〇二
一二八	パレルモ (伊)	一九三〇	四〇五
一二九	ラングーン (印)	一九三〇	△四〇〇
一三〇	カンザスシ (ミズリ州) (米)	一九三〇	△四〇〇
一三一	スターリングラ (ソ聯)	一九三〇	三九〇
一三二	イバダン (ナイジエリア)	一九三〇	三八七
一三三	リ ガ (ラトヴィア)	一九三〇	△三八五
一三四	ドニエプロ (ソ聯)	一九三〇	三八五
一三五	大 連 (關東州)	一九三〇	△三七七
一三六	シヤトル (米)	一九三〇	△三六六
一三七	インディアナポリス (米)	一九三〇	△三六四
一三八	サンサルヴァドル (伯)	一九三〇	三六四
一三九	福 州 (中)	一九三〇	三六二
一四〇	スラバヤ (蘭印)	一九三〇	△三四三
一四一	ケムニツツ (獨)	一九三〇	三四二
一四二	マニラ (比律賓)	一九三〇	三四二
一四三	ヨハネスブルグ (南阿)	一九三〇	三四〇
一四四	惠 州 (中)	一九三〇	三四〇
一四五	サラトフ (ソ聯)	一九三〇	三四〇
一四六	ヴァレンシア (西)	一九三〇	三四〇
一四七	ブレメン (獨)	一九三〇	三四〇
一四八	ゲルゼンキル (獨)	一九三〇	三四〇
一四九	ケーンニスベルヒ (獨)	一九三〇	三四〇
一五〇	ロテエスター (米)	一九三〇	△三三八
一五一	プロレンス (伊)	一九三〇	三三八
一五二	開 封 (中)	一九三〇	三三七
一五三	ボルト・アレグレ (伯)	一九三〇	三三三
一五四	キングストン (英)	一九三〇	三三三
一五五	アボン・ハル (英)	一九三〇	三三三
一五六	テヘラン (イラン)	一九三〇	三三〇
一五七	チェーリツヒ (瑞西)	一九三〇	三三〇
一五八	ジャージーシチ (米)	一九三〇	三二九
一五九	武 昌 (中)	一九三〇	△三二七
一六〇	武 昌 (中)	一九三〇	三二七
一六一	ボ フ ム (獨)	一九三〇	三二七
一六二	ルポオウ (波)	一九三〇	三二七
一六三	アデレイド (濠)	一九三〇	△三二六
一六四	アマダバード (印)	一九三〇	三二五
一六五	マダプルグ (獨)	一九三〇	三二四
一六六	ベ レ ン (伯)	一九三〇	三二四
一六七	廣 島 (日)	一九三〇	三二一
一六八	ノヴォシビルスク (ソ聯)	一九三〇	△三二〇
一六九	リスヴァイル (米)	一九三〇	△三〇八
一七〇	バンガロア (印)	一九三〇	△三〇六
一七一	ブリスベーン (濠)	一九三〇	三〇六
一七二	ボートランド (米)	一九三〇	△三〇三

六 大 都 市



東京市

沿 革

江戸の地名は武蔵野の一隅を流れる隅田川口に位し、江の門戸であるところからこゝに住した秩父四郎重繼がその庄を江戸となし自ら江戸氏と稱したに始まる。その子太郎重長が治承四年八月源頼朝を石橋山に攻めたが、のち頼朝に降つて江戸に館を築き武蔵の國務となつたが終に衰へ、康正年間太田持資道灌が奥總の備へと水陸交易を慮り長祿元年四月江戸城を築き都市の形成に努めたのが大東京の今日をあらしめた礎石をなしたのである。道灌の治政三十年關東樞要な都市となり諸國の船舶出入して貨客集散し殷賑を極めたが道灌歿後北條氏のためにその繁榮を小田原に奪はれたが、天正十八年八月一日徳川家康領主となつて入城し沼澤草原を開拓して新都の建設に努め朝政を治むること二百六十八年江戸

文化の盛名を擯にして八百八町の殷賑を爲し中央集權の實を擧げ天保年間には千六百七十八町、人口二百萬を數へるに至つたが黒船の襲來によつて幕府が信條としての鎖國の夢破れ維新の鴻業成つて江戸鎮台を設置され東京と改稱、明治二年三月七日畏くも皇居を江戸城に遷し給ひ帝國の首都として文明開化の進展はその止まるところを知らず、十一年十一月區制を施行、二十二年市制町村制の實施とともに、その六月市會を六十名の議員をもつて成立せしめ特別市制の形態を探り市長は東京府知事高崎五六が兼職したが、三十一年七月獨立自治體の東京市となし松田秀雄が初代の市長に就任して翌三十二年第一回の市會を招集し市政を確立したのである。

大正十二年九月一日關東一帯を襲つた大地震とそれによつて起つた大火災により明治維新以來營々築かれた帝都五十餘年の文化は一瞬にして全滅に等しい大打撃を被り、一切の機關を停止し翌二日戒嚴令下に帝都復興の大使命を負ふた山本内閣が成立し、その十二日帝都復興の詔書が頒布せられ長くも御内帑金一千萬圓の御下賜があり、第一次復興豫算八億二千六百餘萬圓の巨費と復興に燃ゆる市民の不撓不屈の精神は遂に倍舊する近代都市を建設し、昭和五年三月二十六日復舊に關する勅語を賜はり、東京市はこの日を以て帝都復興記念日とし第二次復興豫算五億五千萬圓を計上し世界的代表都市建設の途につき官民協力の實績は僅かに七ヶ年を以てその面目を一新し、これを契機とし郊外の發展目覚ましく市民の生活は次第に擴大し隣接町村と緊密不離の關係を結び昭和七年十月一日遂にその隣接五郡八十二ヶ町村を市域に編入し、從來の十五區から三十五區の大東京へ飛躍、人口世界第二位、面積世界第五位となつたが、更に昭和十一年十月一日千歳、砧兩村(面積二千方キロ六)を加へて、總面積五百七十七方キロ九、總人口六百八萬五千八百となつた。

△土地種別(平方キロ) 御料地六、三九九、地四〇四、八六八、〇六八、總面積四八四、四九九、四五三、民有地のうち有租地は三八一、五七九、三七九あり、その種別割合は宅地四四・八一%、畑地二九・〇三%、田地二〇・四五%、山林三・〇三%、池沼〇・四九%、原野一・四七%、雜種地〇・七二% △公園(昭和十年末現在) 總面積三、一七八、五三九平方キロ(北多摩郡の二ヶ所を含む) 一二ヶ所あり、主なもの上野公園六一二

二〇二平方、芝公園五一七、八〇七平方、日比谷公園一六四、五六八平方、淺草公園一、二〇、五五九平方である。

最近の市政重要事件

東京市政はその市勢の發展充實に伴ひ近年ますます複雑多岐を加へ、各種の重要案件續出して枚擧に遑なきほどである。殊に昭和十二年夏には萬國教育會議の開催、十三年は萬都七十周年、市制發布五十周年に相當し、十五年には紀元二千六百年の祭典、第十二回國際オリビック大會、萬國博覽會開催の豫定次に昭和十一年七月より十二年六月に至る最近一ケ年間に於ける最も重要な事件とおぼしきものを列記すれば左の如し

千歳・砧兩村は東京都市計畫區域内に在り、地理的にも社會的、經濟的にも本市と密接なる關係を有し夙にその編入を熱望され、十月一日第三十八回自治記念日に市への編入を斷行した。よつて本市は面積五七七、九五方、人口六、〇八五、八〇〇人となつた。

△佛貨公債訴訟に關する方針決定(一一・一〇) いはゆる佛貨公債は明治四十五年發行した第一回電氣事業公債中佛國發行の分を指すところあるが、その償還方法に關し訴訟するところあつたが日佛兩國最高法院の判決は相對立し事態を惡化せしむる惧れがあつたので、市も妥協してこれが解決に當るとし、十一年十月市會で本件取扱方に關する大綱の議決を見こゝに本問題解決の端緒を見るに至つた。

二年東京市と東京電燈株式會社との間に締結された電氣供給諸條件に關する契約は三月をもつて期限満了となるので、從來通り施設の重複ならびに無益の競争を避くるため、再び新協定を締結することとなり、電氣事業常設委員會は一月二十五日協定案を可決、これを市會に上程、會社と締結した。これによれば電燈、電力料金は全面的に値下される。

し、馬場藏相の財政計畫は必然的に都制要望に熱烈を加へ、内務省地方局また第一、第二の試案を發表して世論の喚起を招き、かついはゆる五相會議はこの問題を取上げて審議研究を行ひ、第七十議會における都制案の上程は一時全く確實と思はるゝに至つた。これに對して東京市會は独自の運動を行ふと同時に前述の通り各團體の合從連衡を畫策して成り東京以外の五大都市特別市制運動は從來の東京先決の方針を廢して都制法特別市制の並行的促進に改め、その他府區等の各團體とそれ猛烈なる活動を試みる所があつた。

も投票者たる市民も深くその重要性を認識し眞に肅止選挙の名に相應しきものあり、投票率は六割三分四厘に達するを得た。

市政の現状

Table with columns for '市職員及市議' (Municipal Employees and Council Members), '歴代市長' (Former Mayors), and '新任年月日' (New Appointment Date). Lists names like 高崎, 明治, 三浦, 安, etc.

子田尻相次郎 七・四・五 九・二・七
 子後藤新平 九・二・七 一三・四・七
 永田秀次郎 一三・五・九 一三・九・八
 中村是公 一三・〇・八 一五・六・八
 伊澤多喜男 一五・七・六 一五・〇・三
 西久保弘道 一五・〇・三 昭和 一三・二
 市來乙彦 昭和 一三・七
 堀切善次郎 四・四・四 五・五・三
 永田秀次郎 五・五・〇 八・一・三
 牛塚虎太郎 八・五・〇 三・五・九
 小橋一太 三・六・六

△市役所高級職員(昭和十二年七月現在)
 市長 小橋一太 助 役三邊 長治
 助 役藤原英太郎 助 役原 全路
 收入役上原 六郎 副收入役平野 義貞
 副收入役西川 武雄 副收入役樋口亨之輔
 監査局長 前田 賢次 財務局長 平山 泰
 (事務取扱) 産業局長 吉山 眞輝 教育局長 伊藤 昌爾
 社會局長 澤 逸興 保健局長 宮川 宗徳
 水道局長 原 全路 土木局長 衣斐 清香
 電氣局長 後藤 悦次 市會事 櫻井 敏雄
 務局長 櫻井 敏雄

△區長(昭和十二年六月末現在)
 區名 區長名 區名 區長名
 麴町 中屋 電治 荏原 服部鶴五郎
 神田 宮尾 時司 大森 岡崎 榮松

日本橋 川口 寛三 浦田 三宅 龜吉
 芝 守屋 正二 世田谷 高田賢次郎
 麻布 間宮 龍真 澁谷 馬場 密藏
 赤坂 宮澤 文作 中野 加藤 守道
 四谷 土生文之助 杉並 増田 勳夫
 牛込 城野 龜吉 豊島 石森 勳夫
 小石川 市川 守吉 荒野川 上田 房吉
 本郷 井上 桂 荒川 田淵 義雄
 下谷 工藤 隆治 王子 早川 秋一
 浅草 簡井 茂也 板橋 福島 正守
 本所 穴澤 藤作 足立 三村 龍太郎
 品川 三好 毅 向島(未定)
 目黒 大杉 功 城東 小島 武人
 江戶川 守田 三太 葛飾 蓮田 琴次郎

△市會議員名(昭和十二年六月末現在)
 議長 松永東 副議長 林連
 【麴町】三輪田元道 池田清秋【神田】中村
 高一 近藤次繁 桑原信助 深澤豊太郎 坂
 下卯三郎 鈴木正之助【日本橋】渡邊明 石
 島參郎 平尾東策 細田彌吉 小幡敏男【京
 橋】藤原虎之輔 黒田保次 小坂梅吉 早川
 庄太郎 柴崎輔 富田富治郎【芝】高橋義次
 中塚榮次郎 矢田直三 鹽坂雄策 畔高定行
 林武一 黒井直良【麻布】染谷龍太郎 佐
 藤信一郎 石原美行【赤坂】中西敏二 羽田
 如雲【四谷】本田義成 道家齊一郎 橋本祐

幸【牛込】島田辰太郎 菊池民一 横井春野
 溝口信【小石川】安部慶雄 川口壽 井上卓
 一 松永東 荒木丈太郎【本郷】友成四郎 高
 久清 萩原利右衛門 安部利七 大島正徳
 【下谷】長野高一 小澤佐重喜 伊木重雄 小
 野利三郎 森富太 倉持忠助 佐伯健【浅
 草】茂木太市 松崎權四郎 吉田眞一郎 伊
 藤仁太郎 大久保重直 上條實 泉留吉 加
 藤榮助 有竹雅巳【本所】山田竹治 阿部茂夫
 瀧澤七郎 森兼道 糟谷磯平 井田友平 小
 野幸行 坂本一角 小椋善男【深川】淺沼相次
 郎 本多市郎 廣瀬新平 宮村龜一 一又安
 平 中西雄洞 卯木國三郎【品川】大橋清太郎
 石原永明 松原傳吉 石山賢吉 西本啓【目
 黒】加藤勳十 高梨二男 島崎七郎 神山鏡
 五郎【荏原】安本鹿一 鈴木小平次 石井良
 太郎 原虎一 横溝直也 松野喜内 平林淺
 次郎 杉崎欽八【蒲田】吉田直治 仙波虎五
 郎 藤巻多一【世田谷】廣川弘 東舞英 鈴
 木堅次郎 吉川末次郎【澁谷】丸山鶴吉 川
 田友之 關口彌三郎 北田一郎 吉峰誠一
 【淀橋】萩島茂留 佐藤榮志 曾我祐邦 小
 針孫太郎【中野】森俊成 花村四郎 小池長
 太郎【杉並】内田秀五郎 平野學 三上英雄
 鈴木茂三郎【豊島】菊池寛 中村梅吉 須藤
 喜三郎 爲藤五郎 山口玉造 佐藤徳松【葛

人口及び面積 (昭和十一年十月一日現在)

區名	總數		世帯數	面積(單位)
	男	女		
全市	1,200,000	1,190,000	57,700	101.1
舊市部	1,100,000	1,090,000	50,000	84.7
麴町	100,000	90,000	4,000	1.0
神田	100,000	90,000	4,000	1.0
日本橋	100,000	90,000	4,000	1.0
芝	100,000	90,000	4,000	1.0
京橋	100,000	90,000	4,000	1.0
麻布	100,000	90,000	4,000	1.0
赤坂	100,000	90,000	4,000	1.0
四谷	100,000	90,000	4,000	1.0
牛込	100,000	90,000	4,000	1.0
小石川	100,000	90,000	4,000	1.0
本郷	100,000	90,000	4,000	1.0
下谷	100,000	90,000	4,000	1.0
浅草	100,000	90,000	4,000	1.0
本所	100,000	90,000	4,000	1.0
品川	100,000	90,000	4,000	1.0
目黒	100,000	90,000	4,000	1.0
江戶川	100,000	90,000	4,000	1.0
葛飾	100,000	90,000	4,000	1.0
城東	100,000	90,000	4,000	1.0
向島	100,000	90,000	4,000	1.0
足立	100,000	90,000	4,000	1.0
板橋	100,000	90,000	4,000	1.0
王子	100,000	90,000	4,000	1.0
荒川	100,000	90,000	4,000	1.0
豊島	100,000	90,000	4,000	1.0
杉並	100,000	90,000	4,000	1.0
中野	100,000	90,000	4,000	1.0
澁谷	100,000	90,000	4,000	1.0
世田谷	100,000	90,000	4,000	1.0
蒲田	100,000	90,000	4,000	1.0
大森	100,000	90,000	4,000	1.0
荏原	100,000	90,000	4,000	1.0
目黒	100,000	90,000	4,000	1.0
品川	100,000	90,000	4,000	1.0
新市部	100,000	90,000	4,000	1.0

野川】横瀬精一 匹田秀雄 折本勝治【荒
 川】遠山内市 山口久太郎 林連 天野頼義
 岩内善作 一之瀬謙之助 高野納康 田中榮
 藏【王子】鈴木仙八 濱野清吉 松永義雄

高木惣市【板橋】鈴木義顯 澁谷常三郎 瀨
 田鶴一【足立】新井京太 鴨下榮吉 板垣信
 春 西野吉三郎【向島】有島秀雄 山田七郎
 大越半忠 瀧澤逸平【城東】山田清 熊本虎

藏 鈴木菊太郎 宇田川啓輔【葛飾】安藤徳
 雄 伊東金太郎【江戶川】野口辰五郎 島村
 一郎

教育

△諸學校内課昭和十二年四月一日現在)

初等及中等學校	官立府立	市立	私立	計
幼稚園	二	四	三	九
小學校	二	四	三	九
尋常夜學校	一	一	一	三
盲聾啞學校	一	一	一	三
其他特殊學校	一	一	一	三
中學校	一	一	一	三
夜間中學校	一	一	一	三
高等女學校	一	一	一	三
商業學校	一	一	一	三
工業學校	一	一	一	三
商工學校	一	一	一	三
農業學校	一	一	一	三
職業學校	一	一	一	三
商及職業學校	一	一	一	三
青年學校	一	一	一	三
師範學校	一	一	一	三
計	一〇	一〇	一〇	三〇

圖書館(昭和十一年三月)

館數	藏書數	閱覽人員數
官立	一	八三、三六册
市立	六	四八、六四册
私立	四	二、八四、二五八册
合計	一一	一三、七二、二五八册

(備考) 私立哲學堂圖書館は休館につき藏書數、閱覽人員數にはこれを含まず。

社會事業施設

△姪産婦保護事業 (昭和十一年三月末現在)
 施設二六、入院産婦實人員二五、二四八人、年度未現在五一一人、同延人員一八〇、八六九人、外來姪産婦延人員二〇七、六九九人、巡回取扱産婦五五二人

△児童保護事業
 乳幼児保育 施設一〇〇、收容男三、八六五人、女三、七二八人、年度未現在男一、八八三人、女一、八七五人、預り延人員男八五三、七三五人、女八〇三、五〇三人、牛乳配給量一一、三九九合

育兒 施設一一、收容男三四七人、女二五八人、年度未現在男五三〇人、女三九六人

少年保護 施設一七、入院一、二七六人、年度未現在五四八人

児童健康相談 施設三七、相談事業五七、二八一

虐待兒保護 施設五、入所一一二人、年度未現在九八、年度中延人員一七、三七八人

異常兒保護 施設一四、入學及び收容男三、三八六人、女二七三人、年度未現在男六八四人、女三三一人

貧兒教育 施設七三、入學及び收容男二、九九四人、女一、三九五五人、年度未現在男三、六四三人、女一、七九六六人

児童鑑別審査 施設三、男一七、六八〇人、女一七、〇七四人

△經濟保護事業
 住宅供給 施設七三、棟數二、六八〇、戸數九、三三五、建物延坪數一〇〇、四〇五、家賃最高五〇圓、最低二圓

宿泊保護 施設五七、宿泊人員二、〇四八、九六八人

父子ホーム、母子ホーム 施設一一、本年收容人員一七八、四〇九人、年度未現在五七五人

公設浴場 施設三、入浴人員七九六、六七一人(一日平均二、一四七人)入浴料一七、六四六圓八一(一日平均四七圓九八、髪洗料を含む)

公衆食堂 施設二九、利用者數五、六九九、六三三人(一日平均一五、六一五人)金額六〇九、五九七圓〇三(一日平均一、六七〇圓一二)

公益質屋 施設三一、貸出口數四八二、〇四七、同金額二、一八六、五五八圓五六、

戻口數四四九、五七二、同金額二、〇四八、六四八圓四三、年度未現在貸出口數一七〇、二一五、同金額八〇〇、二〇一圓〇四

小資本融通 施設四、運轉資金、二八、五〇〇圓、貸出人員一八〇人、同金額四、〇六五圓、年度未現在貸出人員不詳、同金額不詳

公賣市場 施設四四、現在店舖數直營一〇九、指定五八七、賣上高七、八一四、七九八圓

△失業保護事業
 一般職業紹介 施設四九、求人數男三一、三二〇人、女二〇〇、四九四人、求職者數男三二八、六八九人、女一七三、六三一人、就職者數男八八、五〇四人、女五二、〇九七人

自由労働者職業紹介 施設三八、求人數二、四五〇人、求職者數三、三〇二、〇四八人、就職者數二、三九二、八〇〇人

授産 施設二六、就業者數男一、三六四人、女二、九四二人、年度未現在男四二八人、女一、四一五人、延人員男二二四、二五九人、女三三九、三七〇人

職業輔導 施設一〇、入所者男五九三人、女八七八人、就業延人員男二七、六六八人、女四二、七三五人

失業者推定數 男五八、七三五人、女六、〇二九人、うち給料生活者男一六、六九一人、女一、七四七人

救護事業

△救護事業
 窮民救助及び罹災救護、軍事保護 施設二二、窮民救助人員二八、二四六人、給與金額二、七六三圓、遭難者救護人員五、二四一人、金額四、七三二、九二九圓、出征軍人軍事保護、出征兵傷兵及び遺族慰問人員一〇二人、金額一四二、五七七圓、生活扶助人員一二、〇五八人、金額一四、四六七圓、就職人員一、職業輔導九四九人

不具老優保護 施設六、收容數男一、二五七人、女四五三人、年度未現在男一、五二〇人、女一、〇四〇人

司法保護 施設一四、收容數男九七七人、女三二一人、年度未現在男二四四人、女八人、延人員男九八、一七〇人、女二、六〇八人

救護法に依る救護 世帯數五、三五八、四六一人、金額一、〇一二、九六三圓

△社會教化事業
 労働者教育 施設五、入學數男五一一人、女五一九人、年度未現在男五八八人、女五一八人、受講延人員男四〇、四一五人、女四一、六六五人

矯風 施設一、講習會、講演會收容人員六五三人

教化 施設一四、乳兒及び幼少年保護人員三、〇四六人、職業紹介人員一、宿泊人員一、各種相談件數一、三五九その他收容人員一六六、六四七人、その他取扱件數七七、五六〇

醫保(市設)

△醫保(市設)
 施設數二〇、乳幼保育三一、八七五人、人事、法律相談三三、一八九人、健康相談三〇、三九三人、福利指導三九、七六三人、授産四、五〇六人、被配乳兒一五、八七九人、その他一八九、七〇四人

(私設) 施設數四一、乳幼及少年保護人員六七五、二七〇人、職業紹介人員二九、五九六人、宿泊人員七二、一九五人、各種相談件數三七、二六二人、課外學校收容人員二一、八三九人、圖書及び文庫利用人員八三、〇〇一人、その他取扱人員七一、九二三人

△醫療保護事業
 一般醫療保護 施設(診療所に實費病院)三六、入院數男一七、〇七六人、女一九、八七七人、年度未現在男一、一三一人、女一、〇三〇人、外來患者延人員男二、六九八、六七五人、女二、二二六、八五四人

診療所 施設七九、外來患者延人員男一、四六六、一五五人、女一、六三四、二三九人

特殊療養所(肺結核、精神病その他)施設三八、入院男二、九八四人、女一、五五八人、年度未現在男二、九五四人、女一、七二八人、外來患者延人員男五八、八一七人、女五七、一五七人

健康相談所 施設八、相談診斷總數二三九、八〇九、巡回指導部醫員數三九八人、同看護婦一、九一四人

患者慰安及び救済指導 施設三、總件數一、二四〇

△其他の一般社會事業
方面事業 社會調查四一六、三九八、相談指導一五七、四五〇、周施紹介二二、一二二、戸籍整理九、六一二、保健救護五四六、六三、七、保護救濟四、三六三、居宅救護二一五、四二四、收容救護二四、一六九、方面救助件數六、八一、同金額二〇、五一九圓二一、金品給與件數七九三、八一、同金額一四三、七九二圓〇六、資金貸付件數八八九、同金額五、四三七圓、育兒奨學二五、二五九、その他六六〇、七四〇

衛生と警察

(昭和十一年三月末現在)

△傳染病死亡者及び患者
病名 患者 死亡
コレラ 〇 〇
赤痢 六、六六、二七〇
赤痢疑似 一、九〇
腸チフス 三、〇〇
赤痢 〇
腸チフス 〇
猩紅熱 三、三六、二二
流行性腦脊髄膜炎 一六、八一
總數 二六、八四、四六三
△官公私立病院 總數三四六、醫師及びその

他従業員一二、四二九、入院患者二二三、八六四人、年度末現在一四、二二一人、入院患者延人員五、七九一、四六一人、外來患者一、八三六、五三五人、外來患者延人員一一、四六〇、八五四人
△醫院及び診療所 總數四、〇七五、醫師四、六一二人
△齒科病院、醫院、診療所 診療所 總數二、六六五、齒科醫師三、〇八六人
△その他の醫藥従事者 藥劑師六、六六二人、藥種商一、七四八人、産婆七、一三六人、製藥者六四四人、看護婦二〇、一八五人、賣藥六、八三三

△下水道(昭和十一年三月末現在)
浄水池二五、池二四五、一〇五立方尺、沈澄池二二、池六〇五、〇〇五立方尺、濾過池一〇七、面積二六五、三三五平方尺、水路その他用地二一一、七七五、三五〇平方尺
給水鐵管延長四、四八〇、五五二尺、給水栓數(專用、共用)七六九、三七一、給水人口四、七六二、一九〇、總配水量二九六、一三二、〇四四立方尺、一日平均八一、三二一立方尺
△下水道(昭和十一年三月末現在)
下水淨化土地及び下水管 五八六、五〇四平方尺
下水淨化使用敷地 五八六、五〇四平方尺
下水管延長 一、五五六、三七一尺
△汚水處分現況(單位立方尺)

△警察署及び職員 警察署七六、派出所、駐在所一、一九九、職員二二、七〇一人、警視廳職員二、二五六人
△犯罪 件數一六四、三五五、檢査數二二、二四七、就捕者數七〇、五〇三
△被害者財貨調 金額總計七、三九二、四九四圓、通貨三、七四〇、一二六圓、衣類五九七、七四八圓
△要視察人員 六、三三五人
△所在不明者 一七、六五一一人
△自殺者 二、四四一人
△消防署及び職員 消防署及び分署四一、職員數二、一九四人、消防組員六、八〇六人
△取締を要する營業(昭和十一年十二月末現在)
湯屋 業 二、六三〇 宿屋 業 三、〇三三
宿泊人員 一、三三〇 貸座敷 四、四〇〇
引手茶屋 〇 料屋 三、七九二
待合茶屋 三、三三三 料理屋 七、二二二
西洋料理屋 一、六七七 支那料理屋 一、三六七
喫茶店 三、二〇〇 其他 一、九六九

貸座敷 二六、休息場、娛樂場 二二
△活動寫眞館 10,000 租 七、二二一
興行回数 二、〇〇〇 興行日數 八〇、六三三
興行一日平均入場人員 三、〇〇〇 入場人員 三、〇〇〇
興行一日平均興行日數 二、〇〇〇 觀客數 一、三〇七、七三六
均觀客數 一、六六六

土木交通通信

△土木事業 本市は従來實施中のもの、または實施計畫を樹てゐるもの及び將來の實施に殘されてゐる事業に關し、一日も早くこれが實現を期するため、凡ゆる方策を講じて來たが、土木施設促進の急務が叫ばれる情勢に鑑み、經常部支出によるもの、ほか、昭和十一年度以後施行すべき繼續事業として左記のものゝ認定せられてゐる。(單位千圓)

街路修築費 九四、九九六
在來下水整理費 三、〇〇〇
橋梁新設並改築費 三、〇八〇
河川改修費 七、四〇〇
河川浚渫土埋立處分費 八二、〇〇〇
しかして昭和十二年度土木事業豫算を見

Table with columns for project names and amounts. Includes categories like '道路修築費', '橋梁新設並改築費', '河川浚渫土埋立處分費'.

△東京市内各線各區乘降人員及料金(十年度末)

Table with columns for line names, passenger counts, and fares. Includes lines like '東海道本線', '中央線', '山手線', '東北本線', '常盤線', '總武本線'.

△私鐵運輸狀況(昭和十年度)
會社總數 14
公稱資本金 6,000,000,000
營業路延長 6,477.7

△市營電車(昭和十年度)
軌道延長 1,317.5
運轉費 6,110,111
使用電力量 4,044,000キロワット時

△乘合自動車(昭和十年度)
市營 東京乘合 其他(四二社)
路線延長 2,637.3

人力車(家用) 1,440台
營業用 1,440台
乘用馬車 1,440台

普通自動車 1,440台
特殊自動車 1,440台
小型自動車 1,440台

郵便局 5,500
電信局 1,000
電話局 1,000

發信數 9,346,618
著信數 9,346,618
加入區域內通話度數 1,000,000

△取引所
市内における取引所は東京株式取引所、東京米穀商品取引所および東京砂糖取引所の三ヶ所である。

△物品販賣店
市内の物品販賣店は昭和十一年七月末現在にて一六四、四三八店を數へ、内四割七分強は舊市内に、五割二分強は新市内に散在し、

は主なる販賣品目別に見た店數五百軒以上のものと百貨店とをあけた。

種別 商店數
米 1,123
乾物雜穀類 1,109

計器、理化學 9,111
醫療機械器具 6,111

市内における昭和十年十二月末現在の會社總數は一五、七三八で、その公稱資本金は九、九二七、三七七、六五一圓、拂込資本金七、四一三、三四一、九二〇圓、しかしてその組織別は株式會社四、四三六、合資會社九、二八七、合名會社二、〇一〇、株式合資會社五、八七、合名會社四である。

農 業 1,111
水産業 1,111
工業 1,111
商業 1,111

運輸業 6,111
合計 1,111

△銀行と金融
昭和十年末における本市内所在の銀行は本店二七、支店三五、總數三七八であるが、支店中その本店の本市内にあるもの二五六行本市外にあるもの九三行である。

銀行名 行數
銀行 1,111
特殊銀行 1,111
普通銀行 1,111
貯蓄銀行 1,111
合計 1,111

Table of financial data for Tokyo City, including categories like 財政収入 (Fiscal Income), 補助金交付金 (Subsidy Disbursement), and 納付金 (Payments). It includes a sub-table for 昭和十二年度事業別歳出豫算 (Estimated Expenditure by Activity for the 12th Year of Showa).

Table of taxes for Tokyo City, including 附加税 (Additional Tax), 特別税 (Special Tax), and 特別税率 (Special Tax Rate). It details various tax types and their rates.

Table of land and population statistics for Tokyo City, including 埋立免租地 (Land Exempt from Rent) and 市債現在額 (Current City Debt). It lists various categories and their corresponding values.

大阪市

概観

大阪は往古「難波」と呼んだ。足利時代「小坂」または「大阪」と呼び、明治三年「坂」を「阪」の字に改む。水陸交通の要衝に位置をもつて神武天皇御東征の御御征船をこの地に泊め給ふ。紀元九百七十二年仁徳天皇都をこの地に遷し給ひ「高津の宮」の御造営あり、隋、唐との交通頻繁を加ふるに至り、その後明應年間本願寺蓮如が「生玉」の莊、大阪に石山別院を直してから大阪の名は俄かに有名となつた。後天正年間豊公築城の壯圖成るに及び、こゝに近世大阪の基礎をなし商工業頓に興りまた豊臣氏は市中諸堀川を開鑿して運輸を便にした。徳川時代に入つて経済的發展いよゝゝ著しく遂に汎く海内の商權を把握するに至つた。

と共に知事において市長の職務を行つて來たが、明治三十一年十月一日この特例を廢止しこゝに純然たる自治制となつた。日露戦役および世界大戦を経てその經濟上の地位ますます進み市勢の發展いよゝゝ急速を加へ餘勢の及ぶところ更に近隣町村を都市化せしむるに至り、大正十四年四月一日市域の第二次擴張を斷行し、東成、西成の二郡全部即ち四十四町村を編入すると同時に、從來の四行政区を八行政区に、新編入地域を五行政区に合計十三行政区に分畫したが、港區及び東成區の著しい人口の膨脹その他の事情により、昭和七年十月一日更に兩區を分畫して二區を増し、合計十五行政区となつた。かくて大阪市の今や廣袤百八十七平方キロ、三百十萬餘人の大人口を包容し、世界屈指の大都市たるの地位を占むるに至つた。

Table of population and area statistics for Osaka City, including 人口の變遷 (Population Change), 面積及び人口 (Area and Population), and 住居 (Residence). It provides data for various years and districts.

八年	五五三〇六	三六〇八	五二八
九年	五五八八七	三三九四	四三三
十年	五五八八三	五九三三	三九九

△都市計畫

大阪都市計畫は明治十九年大阪市區改正案取調委員の設置に端を發し、大正六年都市改良調査會を設け基本調査を開始した。次で九年一月、大阪市區改正設計として議定されたる街路を告示し、十年その事業及び年度割を決定した。即ち第一次都市計畫事業である。それによると大阪市の都市計畫區域は廣表二六〇平方、事業は主として街路の擴張、新設改良である。その後大正十二年關東大震災の慘害に鑑み十三年十一月既定計畫を變更して街路の新設擴張数を追加し且つ橋梁道路の橋梁を不燃質に架替へる工事も加へた結果、事業費の總額は二億二千四百四十萬圓、十三年の繼續事業に更正された。右は主として大正十四年市域擴張前の舊市域に行ふ事業で當初、財源に計上されてゐた土地増價税及び國庫補助金等が未収入に終つたため、さらに事業年度を三ヶ年延長し昭和十一年までとするものと決定、豫算も一億六千五百九十二萬圓に修正された。また追加事業の寢屋川附近都市計畫事業(工費二百廿三萬圓)は昭和八年三月廿九日竣工した。このほか大阪市内外にわたる國道及び府縣道に該當する十六放射路線は都市計畫事業として大正十五年度より昭和十一年度にかけての繼續事業として大阪府知事が施行することとなり現に工事が進められてゐる。

り昭和十一年度にかけての繼續事業として大阪府知事が施行することとなり現に工事が進められてゐる。

なほ地域の設定については全區域の三割を住居地域に、一割四分を商業地域に、三割七分を工業地域に指定し、未指定地域は一割八分である。また一定の地域を畫して防火地區に指定してゐる。

(イ)大阪府附近都市計畫事業 昭和三年五月内閣認可、昭和九年三月變更(大阪府附近街路新設擴張事業にして大阪市長執行)街路新設及擴張九路線▽地下道新設五路線▽驛前廣場新設約一四、〇〇〇平方、事業費四、九一九千圓、昭和九年度より昭和十一年度に至る繼續事業にして昭和十二年七月末の進捗状況約六〇%である。

(ロ)大阪府前土地區畫整理事業 昭和九年三月内閣認可、建築敷地達成の目的に基き曾根崎中二丁目および東梅田町の各一部、地積約一四、三〇〇坪の土地區畫整理事業を大阪府において事業費二、七〇〇千圓をもつて昭和十年度より同十二年度にかけての三ヶ年繼續事業として執行中である。

○第二次都市計畫

大阪市は大正十四年四月隣接の東成、西成兩郡四十四ヶ町村全部を市域に編入し行政の統一をはかるとともに將來有機的一體をなすべき地域に對して健全なる發達を期するため都市計畫區域全部にわたつて街路、運河、公

運河二線で懸案の安治川筋源兵衛渡しの河底トンネルもこの事業で實現されるはず。豫算總額は四千六百九十一萬一千圓餘、昭和七年度より同十四年度に至る繼續事業として執行中で昭和十二年七月末における進捗状況約三五%である。

○土地區畫整理

都市計畫區域内における土地區畫整理事業には前記大阪府前土地區畫整理と新市域における建築地造成を目的とするものとの二種がある。執行方法は異なるもともに都市計畫の施設にして後者は土地區畫整理組合により實施せられ、大阪市はこれを助成するは受託施行する。既に事業完成せる組合八、地積約二百七十三萬四千平方、設立認可済の組合五十六、地積約三千二百二十五萬七千平方あり。他に設立認可申請中および認可申請準備中の組合二十一ある。

○公園及び動物園

市内公園、運動場は總計五十三ヶ所、面積約百三十三萬四千平方である。主な公園は中之島、大阪城、天王寺、城北の四公園で府の經營にかゝるものに箕面、濱寺、住吉、住之江の四公園がある。天王寺動物園は昭和七八年度事業として擴張、現在面積六萬平方を占め動物三百餘種、約二千四百點を收容し一ヶ年約百三十萬人の入場者がある。城北公園には農園及び通俗植物園がある。

△大阪港

明治三十年十月起工、昭和四年三月竣工、引續き第二次修築事業を起し目下施工中、起工以來昭和十年度までの工事費は累計七千三百四十四萬圓、これに維持經營費、公債償還などを合すれば總經費一億五千六百九十九萬圓に上る。これに對する財源は公債借入金、國庫補助及び事業収入を充當したほか、市税収入、電車及び水道収入より充當した。防波堤延長一萬五千三百三十三、港内面積六百五十五萬平方、水深千潮面下九尺乃至十尺、繫船岸九ヶ所、延長二千九百九十四、棧橋五ヶ所延長千五百三十四、棧橋繫船岸のみに一千以上二百以下以下の船舶三十五隻を同時に繋留することができる。港内に設置した繫船浮標三十隻とが、市埋立地面積四百七十一萬平方、大部分港灣附屬業務その他各種用途に賃貸してゐる。埠頭地には上屋倉庫を建設し各種起重機を配置す。省線西成線は港北櫻島より大阪驛に達し臨海線は安治川以南埠頭地に設け、今宮驛には關西本線に聯絡、海陸の聯絡至便しとして大阪港の特徴は出入貨物のトン量において入超、價額において出超の現象でこれは原料品、食料品が入貨の大半を占むるに反し出貨は工業製造品が大宗をなすに因る。

○第二次築港修築計畫及び國際飛行場移轉

歐洲大戰を一轉機として大阪港利用激増の趨勢に鑑み神戸、横濱兩港と並ぶ我が國有数の貿易港として更に大擴張計畫が立案された

園、墓地および下水道に對する綜合的計畫を樹立した。すなはち第二次都市計畫であつて昭和三年五月二十九日内閣の認可を経て告示された。左にその概略を示す。

(一)街路 幅員十一尺乃至三十尺、全部で百一線、その總延長二十九萬三千二百六十尺(七十四里二十四町餘)に達す、工費概算二億千六百六十六萬圓

(二)運河 幅員十八尺乃至四十七尺にしてその數十五、總延長四萬二千八百六十尺、工費概算二千七百五十五萬八千圓

(三)下水道 全市域を五處理區に分ち各區に處理場、抽水所及び下水道幹線を敷設す、工費概算一億六千二百八十八萬二千圓

(四)公園 大公園、小公園の二種に分ち、大公園は三十三ヶ所、面積四百五十六ヘクタール、小公園は十三ヶ所、面積八ヘクタール、その他公園道路十二線、面積百十七ヘクタール、合計五百八十一ヘクタール、工費概算三千三百七十五萬三千圓

(五)墓地 南北各一ヶ所づつ設置す、面積三十六ヘクタール五三、工費概算三百二十一萬九千圓

○第二次都市計畫事業

二次計畫のうち緊急を要するものを選んでまづ第一期事業として施行することとし昭和七年十月二十八日内閣の認可を得た。これ即ち第二次大阪都市計畫事業であつてその大要は道路二十八線、道路鋪裝五十七萬平方、

即ち南は木津川を港域に取入れて大和川右岸まで、北は神崎川右岸までの沿岸に港灣設備をなさんとす。計畫で昭和十二年十二月港灣調査會の議を経て決定、うちかたて櫻島方面に新に五十六萬四千平方の埋立工事となりしがその内三十六萬四千平方だけ竣工した。本地域に繫船岸その他港灣設備を施すべく工費二百四十五萬圓の豫定を以て昭和五年度着工、同九年七月完成、陸上設備と共に利用を開始した。また第二次修築計畫の内、最も急務を要する繫船突堤及び繫船岸の増設及び木津川港内取込その他については工費九百六十六萬圓の豫定を以て昭和四年度着工、既に大部分竣工利用されつゝあるが、その他は昭和十二年度内に完成の豫定、なほ飛行場及び港灣設備の用地に供するため住吉區地先海面約九十二萬平方埋立の計畫を樹て工費五百二十二萬圓、工期十年の豫定で昭和八年七月工事に着手したが更に利用の趨勢にかんがみ一部埋立を速成せんとした。しかるに昭和九年秋未曾有の風水害を被るに及んで大阪市は單なる復舊に止らず、更に進んで恒久的復興計畫を樹て直ちにこれを施行することとなつた。

即ち強大なる外廓防波堤の構築並に既設防波堤の補強、港域の擴張、その他陸上設備の修築、改良等の工費二千三百八十萬圓(昭和十一年計畫變更により増額)をもつて昭和九年度以降六ヶ年度間に遂行の豫定をもつて目下工事進捗中である。これに對し千百萬圓の國庫補助を受けることになつた。

△外國貿易(單位百萬圓)

Table showing foreign trade statistics for Osaka from 1926 to 1931, including export and import values.

○品種別輸出入(昭和十一年、單位千圓)

Table showing trade statistics by commodity type for 1931, categorized into food, raw materials, and other goods.

○國別貿易額(昭和十一年)

大阪港昭和十一年外國貿易の顯著なる特色は、アジアの各國に對しては概して出超を示すに反し、歐米各國に對しては概ね入超を示してゐることである。

萬九千圓、支那の七千三百二十五萬圓、關領インドの六千八百八十四萬九千圓、北米の千四百二十萬八千圓、シヤムの千四百十九萬四千圓、海峽植民地の千四百六萬千圓、香港の千三百三十七萬二千圓等々の主なるものである。

○三大貿易港比較(單位百萬圓)

Table comparing trade statistics for three major ports: Osaka, Kobe, and Yokohama from 1927 to 1931.

△商業調査

百貨店の壓倒的進出のため中小商業者はますます窮乏しつゝあるので市産業部では十一年春來新しい試みとして「商業調査」を行つてみたが、この結果によると卸賣商一萬千二百三十八戸、小賣商八萬八百三十七戸、卸小賣商五千三百六戸、合計九萬七千七百一十一戸となつてゐる。

△銀行

Table showing bank financial data for Osaka from 1927 to 1931, including deposits and loans.

△各種官公立學校(昭和十一年)

Table listing statistics for various public and private schools in Osaka, including student numbers and teacher counts.

○郊外電車業績(昭和十一年)

Table showing performance statistics for suburban tram lines in Osaka for 1931.

Table showing statistics for various railway lines in Osaka, including passenger counts and revenue.

乗客の最も多いのは大阪驛で乗客千八百八十八萬三千二百五十四人(東海道線千三百五十九萬五千四百六十八人、一日平均五萬九千五百九十四人、入場券による一ヶ年入場者百四十六萬五千六百四十四人を算へ商工都市大阪の表玄関としての名に背かざる盛況を呈してゐる、次位は南交關たる天王寺驛で乗客七百七十九萬四千四百八十八人(城東線五百五十七萬三千七百九十一人、關西線六百六十二萬三千三百三十三人)一日平均乗客一萬九千六百五十六人、入場券による一ヶ年入場者二萬七千三百二十九人に達してゐる。

九千九百九十圓(同〇・二%増)である。なほ十二年一月末の従業員は運輸監督二百八十七人、車掌千七百八十七人、運轉手千四百六十六人である。

覽自動車六輛、十一年中の營業收入五百七十二萬千圓にして前年度に比し六萬千圓の増収。なほバス一車當りの營業收入は市バス五千六百二十八圓、會社バス八千六百八十二圓にして營業路線一キロあたり収入は市バス二萬六千九百四圓、後者六萬四千四百四十圓である。

○高速度電車 大正十五年三月都市計畫法により決定を見、昭和二年六月軌道法により内務、鐵道兩大臣の特許を得た。左記四路線で總延長三三〇八六、建築費概算總額一億六千二百三十萬圓、これを三期に分ち第一着手として計畫第一號線中、南方一我孫子間延長一〇四九を並び、昭和三年度下半年より四年半の繼續事業として豫算總額七千九百十二萬七千餘圓を計上し昭和三年十月の市會で可決された。全路線は左の通り。(第一號線)大阪府豊能郡豊津村一住吉區我孫子町(一、二、四)△(第二號線)大阪府東成區森小路町一住吉區天王寺町間(八、四、五)△(第三號線)大阪府浪速區東津守町三丁目一西成區玉出町(二、三、四)△(第四號線)大阪府港區三條通四丁目一住吉區平野西脇町間(一〇、四、六)。まづ昭和五年一月二十九日、梅田、心齋橋間三キロの地下鐵起工式を舉行、同八年五月二十日開通を見、營業を開始し、更に十年十月三十日心齋橋、難波間の運轉を開始して漸く本格的の機能を發揮するにいたつた。梅田、心齋橋三キロの建設工費約千五百萬圓すなはち一尺ある

たり千四百圓の莫大な工費である。昭和十一年十二月末における營業里程は四・一キロ、運轉車輛二十三輛、十一年中の乗客千七百六十二萬四千二百三十七人、乗客收入百五十萬五千六百五十一圓に上つてゐる。

○道路 都市の動脈たる道路は産業開發に密接なる關係を有し、その完備發達の如何は更に都市衛生、風致及び軍事上にも至大の影響を齎すものである。昭和十一年末における市内の道路面積(橋梁面積を含まず)は國道七十三萬六千六百六十七平方尺(延長三萬二千一百一十府道百五十二萬七千五百八十八平方尺(同十八萬二千七百三十三)市道千七百九十六千八百八十平方尺(同二百三十萬八千七百七十四)合計千三百五萬六千六百六十一平方尺(同二百五十二萬二千二百八十一)にして道路面積は本市總面積の七〇に當り、近年都市計畫による道路擴張並に改良の結果幅員三間未満の道路は累年減少するに反し、三間以上のものは累増の傾向にある。また昭和十一年三月末における本市鋪裝道路面積は五百五十三萬七千四百九十三平方尺にして前記總道路面積の四割二分四厘を占めてゐる。

○河川及橋梁 大阪は古來水の都として知られ、河川の四通八達せるに伴ひ橋梁また頗る多數に上り、昭和十二年一月末現在市内橋梁數は千二百三十三橋に達しその面積二十四萬九千五百八十二平方尺である。殊に關東農

災以來、主なる橋梁を鐵骨鐵筋コンクリートの不燃質橋に架替へることになつてから各橋梁ごとに特異の意匠を凝らし水の都に一段の光彩を添へてゐる。

○諸車

昭和七年	八年	九年	十年
自動車 六、九三三	六、七四三	六、三三〇	六、八八六
リヤカー 一、〇八一	一、一三三	一、一三三	一、一三三
トバイ 二、八七二	三、一三三	三、一三三	三、一三三
自轉車 三、四三三	三、四三三	三、四三三	三、四三三
人力車 一、三三三	一、三三三	一、三三三	一、三三三
手挽車 三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三
牛馬車 三、三三三	三、三三三	三、三三三	三、三三三

保健衛生

△上 水道 明治二十五年八月、水源地を櫻宮にトし新設に着手、工費二百四十萬圓、同二十八年十月竣工した。明治三十年四月の隣接町村編入により工費八十八萬圓を投じて擴張工事を起し、三十四年十二月完成。次で同四十一年一月、市勢の伸張に應ずべく水源地を現在の柴島に相し第二次擴張工事に着手し、大正三年三月竣工した。この總工費千六萬圓餘。その後櫻宮水源地の使用を廢し、柴島水源地に補充設備を加へ給水能力一日百三十萬石に達する。大正八年九月第三次擴張工事に着手同十一年三月竣工、この工費千四百萬圓、

くして本市の上水道は一日二百十萬石の能力を有するに至つたが、市の發展に伴ひ上水の需要は年々増加して止まず、よつて大正十一年琵琶湖より直接引水する大計畫の調査を始めることもに應急の中總計畫として柴島水源地の擴張(機械濾過設備)と送水鐵管の増設計畫を樹てた。すなはち第四回擴張工事であつて工費七百七十一萬圓、大正十四年着手、昭和五年二月竣工、これにより一日の給水能力は三百二十萬石となつた。しかるに上水の需要著しく増加し、給水に不足を生ずる惧れあるをもつて焦眉の急に備ふるため、昭和八年度以降五ヶ年繼續事業として工費千七百萬圓をもつて給水人口三百三十萬人を目途に一日給水能力を八十六萬二千立方尺(約四百八十萬石)に増大すべく第五回擴張計畫をたて昭和八年十一月着手、目下施行中であるところが大阪市の素晴らしい工業の發達と人口増加とは遂に右の第五回擴張計畫の實現すに待ち得ず、こゝにおいて市當局は工費五千萬圓を投じて現在の柴島水所とは別個に新しく淀川上流北河内郡に大淨水所を新設する計畫を樹て十二年度から事業化する。

最近各年度消費水量

年次	給水戸數	消費水量	一日平均消費水量
昭和五年	四三、六三三	一〇〇、八〇八	二、三六
六年	四三、〇三三	一〇五、〇〇八	二、三七

七年	四三、〇三三	一〇七、三三六	二、三六
八年	四三、〇三三	一一六、六八八	二、三〇
九年	四三、〇三三	一二三、九一〇	二、三七
十年	四三、〇三三	一二八、一三〇	二、三九

△下 水道

明治二十七年より三十四年度にわたり經費約百萬圓を以て三回に分ち、その當時における市域の殆んど全部に工事を施した。これが最初の下水道改良工事である。次で同四十二、四十三兩年度において工費十三萬圓を投ず。明治四十四年度更に工事を起し、工費五百八十八萬圓を以て大正十一年度に竣工。同年度以降において新たに第一期都市計畫事業として工費四十一萬餘圓、第二期都市計畫事業として工費四百八萬餘圓の二工事を起し前者は十三年度に竣工、後者は昭和二年度に完成した。更に昭和三年第二次都市計畫の一部として全市の下水處理計畫を確立し逐次施行することとなつた。なほ大正十年四月編入された新市域に對しては同年以後昭和二年度にわたり工費約百四十一萬圓を以て下水排除の應急的工事を施したが、人家稠密にしてその發展最も著しく下水改良工事の急務を要する地域に對しては第三期都市計畫事業として工費千七百五十萬圓を以て昭和三年度以降九ヶ年間にわたり施工することとし昭和三年九月着手、目下施行中である。右の全市下水處理計畫の内、最も急を要する市の中央部に對し

○市民病院 大阪の岸本吉右衛門氏の寄附百萬圓と、市費五十萬圓をもつて大正十四年九月竣工、鐵筋コンクリート地下室共四階、敷地二千四百坪、建物延四千坪、病室百二十三、病床五百を有し中産以下の治療機關で昭和五年度より市内五ヶ所に診療所を設け外來者の診察を行ひつゝある。

○衛生試驗所 一般市民の保護衛生上各種の依頼試験、調査研究を行ふ。

○桃山病院 傳染病患者を收容したる細菌學的研究所をなす。敷地七千九百六十坪、建坪九千五百七十七坪、病床千三百七十七床。

○刀根山療養所 豊中市にあり、療養の途なき結核患者を收容す。敷地三萬五千坪、建坪三千六百六十四坪、病床數七百五十。

○産院および乳兒院 産院は扇町、今宮の二ヶ所、乳兒院は堀川、今宮二ヶ所にあり共に中産以下に利用させ相談相手となる。

社會事業と施設

○社會施設

職掌紹介所 大正八年創設、現在は中央、九條、西野田、天六、天王寺、玉造、小橋婦人の七ヶ所あり小橋は婦人紹介を専門とする。昭和十一年中の取扱件数は求人數男六萬九千二百二十八人、女四萬四千三百三十七人、求職者男十三萬三千三百五十七人、女五萬四千四百三十二人、就職者男一萬七千二百三十五人、女一萬五千六百九十六人。

○住宅 昭和十二年三月末現在、市管住宅および中産階級、熟練労働者向きの月賦買り住宅を合し二千九十六戸。なほ不良住宅區改良のため鐵筋コンクリート三階建築住宅七百二十八戸、木造二階建築住宅四百四十六戸を建設したほか、立退者の一時收容施設として木造住宅五十二戸を建設した。前記改良事業のため建設すべき鐵筋住宅總數は千三百八十八戸にして既設の七百二十八戸を控除したる六百六十戸は昭和十年度以降において建設の豫定である。

○質舖 天六、玉造、今宮、九條、鶴橋、天王寺、東野田の七ヶ所、専ら小額所得者の金融機關である。

○共同宿泊所 今宮、西野田、鶴町、長柄、九條の五ヶ所に設けられる。長柄、九條、今宮の三ヶ所はいづれも鐵筋コンクリートの洋風建築で食堂、浴場、理髮、娯樂の設備がよく整つてゐる。また昭和四年海員及びその家族

のため海員宿泊所を創設した。

○無科宿泊所 失業労働者救助施設事業として食料補給實施とともに無科宿泊所二ヶ所を建設することとなり、昭和八年九月木津川宿泊所を開設し、更に關目宿泊所を同年十一月開設した。收容定員二百人にして、授産事業及び自動車講習を行ひ、職業輔導と勤勞精神の涵養教化に努めつゝある。

○市民館 北、天王寺、港、浪速、東、玉田此花の七市民館あり、なほ南部に八萬圓の豫算をもつて一ヶ所建設の豫定。いはゆる隣保事業にして附近住民のため講演會、講習會、補習教育などによつて智徳の修養と職業的技術の啓蒙をはかり、音楽、演藝會、活動寫眞などを催して清新なる趣味と慰安とを得せしめ別に健康、法律、身の上などの相談に應ずる。

○その他の社會事業 以上のほか共同宿舎、青年宿舎、簡易食堂、理髮所、浴場、地方改善事業などがある。

△中央卸賣市場

大正十四年三月市場開設認可を得、新船津橋の西方、川口波止場の北岸一帯三萬八千坪に豫算千八百萬圓をもつて創設に着手し昭和六年十一月十一日開業した。現在營業者數は卸賣人十二人、仲買人千八百八十二人、物品販賣業者百六十五人、立賣人五百三十四人、運送業者一、運搬業者六、銀行三等である。昭和十一年中の取引高は七千六百六十一萬八千

八百六十九圓にして平均一日の取引高は二十一萬八千二百八十七圓である。なほ中央卸賣市場の機能を補ふため豫算七十萬圓を以て大量食料品の貯蔵荷棚所を櫻宮に建設し、且つこれを中央卸賣市場取扱品目に包含せぬ薪炭その他の日用品の卸賣市場としようとして經營しつゝある。

△市設小賣市場

昭和十二年一月末現在五十三ヶ所で十一年中の賣上高は二千二百八十四萬七千九百六十六圓、平均一ヶ月の賣上高は百九十九萬三千九百九十七圓にして最も多きは十二月の三百一萬二千九百五十圓、最も少きは一月の百五十三萬三千二百四十二圓である。十一年中の品種別賣上高左の通り。(單位千圓)

Table with 2 columns: 穀物類 (Cereals), 小間物雜貨類 (Miscellaneous goods). Items include 新米 (New rice), 雜品 (Miscellaneous goods), 豆 (Beans), etc.

市政

市會議員定員九十二名のところ昭和十二年六月一日改選以來十二名増の百四名となつた。

△大阪市の要職(年俸單位圓)

市長 坂間 棟治 三〇,〇〇〇

Table of city officials including Mayor (市長), Council Members (市會議員), and various department heads (局長, 課長, 部長). Names include 中井 光次, 三宅 正三, etc.

○市區職員 昭和十一年末における大阪市區職員數(給仕、使丁、雜役、現業員を含まず)七千六百五十七人、その給料年額七百八萬六千六百三十三圓に達し、主なる職員の一ヶ月平均給料は理事(部長)四百九圓、市主事百五十八圓、市書記九十四圓、區長二百二十九圓、區主事百五十七圓、區書記七十一圓である。同期の大阪市退職料(恩給)受給者は千九百四十四人、退職料年額六十七萬九千七百七十三圓(一人平均六百二十三圓)にして、その内四十九人、二萬三千九百四十四圓は大正十四年に編入したる町村より引續きたるものなり。同大阪府遺族扶助料受給者は三百六十九人、八千九百五十四圓、一人平均三百二十三圓である。

△歴代市長名(△印は物故)

Table of past mayors with columns for name, term start/end (年月日), and status (在職/物故).

現在の大阪市會は昭和十二年六月一日施行

の選挙によつて改選せられ従前の定員九十二名が十二名増員されて百四名となつた。改選の結果、最も著しい現象は無産黨議員の断然たる進出で社會大衆黨が一舉二十名當選した。すなはち改選後の分野は民政黨三十八名、社大二十名、政友會十九名、その他二十七名で社大は既成政黨の政友會を抜いて第二黨となつた。よつて政友會では中立を標榜して當選したる者一名を自黨に引入れて二十名とし辛うじて社大と同數とするなど市會の分野に一大センセーションを卷起した形である。社大の進出に驚いた民、政兩派とは對無産黨の立場から遂に右五十八名を打つて一丸として「市政聯盟」を組織し、ついで行はれたる正副議長の選挙にあたり改選前の正副議長として中立の川畑清藏、山野平一兩氏への從來の義理その他一切の關係を無視して遂に議長には民政から中田守雄氏を副議長には政友から田邊忠實氏を選舉した。これがため市會は市政聯盟、社大、中立三派が鼎立の情勢を醸成し將來事毎にこの傾向がいろいろな形であらはれることが豫想される。

○市會議員 北區九名 畑精吾、高士政郎、上田孝吉、野田照美、山野平一、山口正義、古野周藏、甲本勇、淺利弘次郎△此花區七名、大矢庄藏、田中喜三郎、瀧川義、辻本天常、村主徳三郎、漆原龜太郎、松浦俊次郎△東區六名、辰谷政太郎、竹ノ内勇、中田守雄、梅本敬一、古畑銀次郎、阪中繁市△西區五名

川畑清藏、吉岡彌市、田邊忠實、中田秀次郎、松本高次郎△港區十一名、井松上五郎、大場米太郎、太田松太郎、金森嘉平次、高野保、椿繁夫、中西政三郎、青木新治、笹島榮助、菊澤雪治、樋口貞三△大正區四名、大西菊次郎、中野光義、淺野豐行、淺野藤太郎△天土寺區四名、甲斐嶺、有光岩次郎、澤虎之助、早野末次郎△南區四名、大谷正三郎、田中藤作、粟井岩吉、庄健一△浪速區五名、船松倉太郎、治田嘉一郎、川西榮之祐、田村敬太郎、栗須嘉市郎△西淀川區七名、岩田義、近藤一、栗田泰治、名越民次郎、久野耕造、前田種男、木村信太郎△東淀川區八名、稻葉房藏、福川末一、田島政治郎、辻本富三郎、土田伊右衛門、長尾徳太郎、中川富三郎、北浦純一△東成區十一名、橋本民三郎、橋本吉五郎、百百基臣、大森種一、米田卯三郎、高谷嘉三郎、松井強、澤竹宗輝、清水太一郎、森政憲、瀧社家敬治△旭區六名、櫻野稔、徳永佐十郎、大谷辰造、加富鶴市、田中七三郎、松尾順一郎△住吉區十名、濱田昌尾、金野太三郎、梶野嘉三、橋本八郎、工藤精一、安部伊勢太郎、天野正義、木下常吉、平井良太郎△西成區七名、吉宗貞之、田中正男、辻行松、山口常治郎、松岡金太郎、寒川洋治、齋藤順次郎

○復興事業概要
昭和九年九月二十一日の風水害直後、大阪府は復興費總額一億五千萬圓(既決豫算千四百三十萬圓を含む)の概算計畫を樹て政府に對し大阪府復興については七割五分乃至全額その他教育、土木等にありては關東震災の例にならひそれ／＼國庫補助、國庫貸付ならびに利子、補償などを要望したが、結局大阪府復興費(基本額千八百萬圓、このうち防波堤工事に對し七割五分、その他工事五割、計千九百九十九萬圓を昭和九年度より二十一年度までに補助)小學校復興費(九年度より二十四年にわたり事業費に對する元利償還額の八分の一補助)および結核療養所復興費(基本額約二十二萬圓の五割)の三事業に對してのみ國庫補助を受けることとなつたので同年十二月十四日の市會で可決され目下實施中であるその概要は左の通りである。

一、豫算總額千七百五十五萬圓(内譯——既決復興費千四百二十九萬六千圓、復興費算額五百七十七萬九千圓)

二、復興豫算内容

○大阪府復興費 二千萬圓(六ヶ年繼續事業)(内譯——修築工事千八百萬圓、附帶工事二百萬圓)

○教育事業三千三百二十萬圓

イ、小學校復興費 二千八百六十萬圓(五ヶ年繼續)被害小學校百七十六校、約十四萬二千延坪の改築鐵筋コンクリート建八割、木造二割の基準をもつて計上す。

ロ、小學校設備費 百五十萬圓(二ヶ年繼續)現在施工中の昭和八、九年度繼續事業

百三十萬圓を含む)の概算計畫を樹て政府に對し大阪府復興については七割五分乃至全額その他教育、土木等にありては關東震災の例にならひそれ／＼國庫補助、國庫貸付ならびに利子、補償などを要望したが、結局大阪府復興費(基本額千八百萬圓、このうち防波堤工事に對し七割五分、その他工事五割、計千九百九十九萬圓を昭和九年度より二十一年度までに補助)小學校復興費(九年度より二十四年にわたり事業費に對する元利償還額の八分の一補助)および結核療養所復興費(基本額約二十二萬圓の五割)の三事業に對してのみ國庫補助を受けることとなつたので同年十二月十四日の市會で可決され目下實施中であるその概要は左の通りである。

一、豫算總額千七百五十五萬圓(内譯——既決復興費千四百二十九萬六千圓、復興費算額五百七十七萬九千圓)

二、復興豫算内容

○大阪府復興費 二千萬圓(六ヶ年繼續事業)(内譯——修築工事千八百萬圓、附帶工事二百萬圓)

○教育事業三千三百二十萬圓

イ、小學校復興費 二千八百六十萬圓(五ヶ年繼續)被害小學校百七十六校、約十四萬二千延坪の改築鐵筋コンクリート建八割、木造二割の基準をもつて計上す。

ロ、小學校設備費 百五十萬圓(二ヶ年繼續)現在施工中の昭和八、九年度繼續事業

市の財政

△大阪市歳計沿革

明治二十二年市制施行以來大阪市の歳計は多少の出入はあつたが大體において年々膨脹し今日に至つたと左表の示す通りである。

(昭和十年年度決算、十一、十二年豫算、單位千圓)

年度	歳入	歳出
明治二十二年	3,370	1,970
同二十三年	4,050	5,870
同二十四年	4,010	3,930
同二十五年	4,810	4,910
大正八年	4,810	4,910
昭和四年	5,070	4,910
同五年	5,070	4,910
同六年	5,070	4,910
同七年	5,070	4,910
同八年	5,070	4,910
同九年	5,070	4,910
同十年	5,070	4,910

同十一年	3,070,461	3,070,461
同十二年	3,551,811	3,551,811

△昭和十二年年度原豫算(單位千圓、以下四捨五入)

歳入	總額	純收入	諸繰入金
普通經濟	27,000	25,500	1,500
水道費	30,000	28,000	2,000
電氣事業	60,000	58,000	2,000
業務勸定	22,000	21,000	1,000
同用品勸定	10,000	10,000	0
高速鐵道	10,000	10,000	0
建設費	10,000	10,000	0
港灣費	10,000	10,000	0
都市計畫	10,000	10,000	0
事業費	10,000	10,000	0
中央卸賣	1,000	1,000	0
市場費	1,000	1,000	0
質鋪費	1,000	1,000	0
商科大學費	1,000	1,000	0
受託事業費	1,000	1,000	0
火災損害	1,000	1,000	0
填補基金	1,000	1,000	0
公債費	100,000	100,000	0
合計	355,181	311,000	44,181

(註)括弧は純收入中に入れ難きものを示し別途に合計す

△府税・市税・區税率(昭和十二年度)

税目	府税	市税
地租	760	760
營業收益税	450	450
所得税	110	110
取引所營業税	100	100
礦業税	100	100
府税附加税	1,100	1,100

○國稅附加税

税目	府税	市税
地租	760	760
營業收益税	450	450
所得税	110	110
取引所營業税	100	100
礦業税	100	100
府税附加税	1,100	1,100

△營業税(本税一圓ニ付九十錢)

品名	税率
物品販賣業	千分ノ三・一
金貸付業	千分ノ三・一
物品貸付業	千分ノ三・一
製造業	千分ノ三・一
運送業	千分ノ三・一
倉庫業	千分ノ三・一
請負業	千分ノ三・一
印刷業	千分ノ三・一
出版業	千分ノ三・一
寫眞業	千分ノ三・一

品名	税率
旅館業	千分ノ八・六
旅人宿業	千分ノ五・五
料理店業	千分ノ四・七
周旋業	千分ノ四・七
代理業	千分ノ四・七
仲立業	千分ノ四・七
問屋業	千分ノ四・七
運河業	千分ノ四・七
棧橋業	千分ノ四・七
船舶駁場業	千分ノ四・七
貨物商揚場業	千分ノ四・七
兩營業	千分ノ四・七
湯屋業	千分ノ四・七
理髮業	千分ノ四・七
市特別税	千分ノ四・七
坪數割一等	千分ノ四・七
二等	千分ノ四・七
三等	千分ノ四・七
四等	千分ノ四・七
五等	千分ノ四・七
六等	千分ノ四・七
七等	千分ノ四・七
八等	千分ノ四・七
九等	千分ノ四・七
十等	千分ノ四・七
特別地稅	千分ノ四・七

大阪市

Table with 2 columns: 家屋税 (本税一 400, 本税二 400), 營業税 (同 400), 雜種税 (同 400), 大阪市の公債 (同 400)

大阪市の公債は昭和十二年六月一日現在で證券發行債、政府、銀行、其他よりの借入金... 其起債總額は六億八百四十一萬三千餘圓に達する。

Table with 2 columns: 市債内容一覽 (單位千圓, 以下四捨五入), 種類別 (起債額, 現在額), 證券發行債 (46,188, 34,999), 銀行借入金 (3,379, 3,379), 預金部資金 (9,136, 8,443), 借入金 (14,443, 12,000), 積立金借入金 (267, 56), 大阪府借入金 (6,443, 5,613), 合計 (60,843, 56,136)

どに順次通信囑託員を置き内外相呼應して對支貿易の調査研究、助長改善に努めたが、更に大正十五年六月天津に大阪貿易調査所を新設するとともにスラバヤ、バタビヤ、奉天に通信囑託員を置き、翌昭和二年十一月には大連にも大阪貿易調査所を設置するに至つたが...

は週刊「東洋貿易時報」、月刊「東洋貿易研究」および貿易經濟叢書等をもつて發表し、また「大阪市産業叢書」「海外商工人名録」英文日本貿易業者名録」及び外國商社信用録を刊行し...



京都市

京都市

【沿革】延暦十三年桓武天皇この地に新京を營ませられてより千百有餘年間開都たりしところで、平安京都はまさに西曆八世紀末のことであり世界最古の大都市の一つとされ、我國の歴史の大半は京都を背景として描かれたものである。

Table with 4 columns: 氏名, 就職年月, 退職年月, 氏名, 就職年月, 退職年月. Lists names like 内貴基三郎, 西郷菊次郎, 川上親晴, etc.

Table with 2 columns: 市高級職員, 市長 (市村 慶三), 第一助役 (加賀谷朝藏), 第二助役 (石川芳太郎), etc.

△人口・世帯・面積(昭和十一年現在)

△市高級職員

黨は十一名出馬中僅に非公認一名が落選、壓倒的の勝利を博し、四名の議席を一躍十名に増加し、政友を凌いで民政に次ぐ第二黨に躍進した。その結果民政(三三)、社大(一〇)中立(八)、政友(六)、明倫(四)、京都民政會(三)、愛國労働同盟(一)となり、現在の分野は革正會(民政三三)、社大市議團(社大黨一〇)、維新同盟(明倫系を中心に八)、中交會(市民、中立系を中心に七)、一新會(政友六)無所属(一)となつた。なほこの選挙を契機として市政浄化の叫びが具體化され佐々木惣一博士、森口繁治、川上清の諸氏を中心に實業家、辯護士、學者らによつて愛市聯盟が組織され恒久的愛市團體として名乗りを挙げたが、この選挙に對しては運動の範圍を單に教化運動に止め、結果は豫想を裏切つて失敗に終つた。

【市會議員】定員六四名(△印は參事會議員) (上京區)△辻井民之助、富森吉次郎、江羅直三郎、津司市太郎、山村治郎吉△宅間佐助、生谷龜之助△北波長三郎、藤井正次郎、西村力、山田富三郎、内山廣三、中川宗太郎、後藤彌太郎△川端道一 (左京區)坪田光藏、水谷長三郎△小川半次△宮崎又三郎△川越直三郎、澤村榮市郎、中村三之助 (中京區)北村平三郎、渡邊清一、福田關次郎石田芳之助△長村清之助、横江善治郎△東力道、比賀江金藏、大西太郎兵衛、尾張惣七△西

尾林太郎 (東山區)副議長△藤井彦次郎、富松清、生水徳松、伊藤庄兵衛△上野捨次郎、太田和賀三坂本時三 (下京區)議長△田中和一郎、中川喜久、中村庄太郎、川橋豊治郎、山村直三郎、田中三郎木下彌次郎、中塚保一、夢野貞次、田中一男竹内忠治、國島泰次郎△橋本永太郎、森米造 (右京區)森英吉、太田嘉兵衛△内藤清次郎、北尾半兵衛△太田與一郎 (伏見區)石田吉左衛門△永井健藏、久保元、森川新太郎、野田與三郎 (市會書記長)木寺基一郎

△觀 光(昭和十一年) 觀光消費額(推定)三千萬圓、うち邦人二千五百萬圓、外人五百萬圓 【宿泊人數】八三五、六八三人、うち邦人八二四、五四八人、外人一一、一三五人◇旅館數一、一九〇、ホテル三 【投宿外國籍別】 アメリカ 五、七五一 中華國民 二五七 イギリス 二、八四一 滿洲國 二二四 フランス 四〇七 その他 一、二五九 ドイツ 三九六 計實人員一一、一三五 (右延人員三三、五〇九)

【省線各驛乗降人員】 京 都 驛 乘 車 降 車 五、八八、三九一 五、九七、三七〇

二條驛 一、〇三三、九六九 一、〇五二、四三三 山科驛 五、七三三 五、八、八三三 花園驛 三、九〇二 三、九、五五五 その他丹波口、嵯峨、稻荷、桃山、保津峽各驛 合 計 八、七、七、七三三 八、八、〇、七、七三三 【郊外電鐵】括弧内は營業キロ數 奈良電鐵(三四・五〇〇) 嵐山電鐵(一一・四〇〇) 鞍馬電鐵(八・八〇〇) 叡山電鐵(七・五〇〇) 京阪電鐵(五五・四七八) 新京阪電鐵(五五・八〇〇) 京津電鐵(一一・〇二四) 愛宕電鐵(五・四〇〇) 計一八九・九〇二

【神社】合計五〇〇、うち官幣大社七、官幣中社四、府社一三、郷社一一、その他三六四 【佛閣】合計一、四一四、うち各宗派本山三二、門跡寺院一一、その他一、三六一 【史蹟名勝天然記念物指定地】四八ヶ所、その他著名な遺蹟、舊蹟など四〇〇に上る 【春の京都大博覽會】市制實施五十年記念として昭和十三年三月十五日から五月三十一日まで岡崎、圓山兩公園を中心會場として開催する。豫算二百五十萬圓(名譽顧問)近衛公爵、清浦伯爵(總裁)商工大臣(副總裁)鈴木京都府知事(會長)市村京都市長

△教 育 地方學事通則によつて全市を二〇一學區に分ち必要經費を分擔せしめ、各學區會議員を選出してゐる。教育費は市費支辨と學區費支辨の二つに分れ、専門學校、實業學校、高等

女學校、青年學校、單獨高等小學校の諸經費及び小學校 教員諸給與、人件費に屬するものは全部市費により小學校、幼稚園、青年學校の建築費その他校費、物件費に屬するものは學區費をもつて支辨してゐる。しかし近時學區制は教育の機會均等を缺き經費負擔の公平を失ふといふので存廢の可否が問題となり市會に委員會を組織して研究中であるが、本市の學區制度は遠く地方學事通則公布以前すでに確立し單に教育のみならず自治機構の力強い根柢をなす歴史的特殊事情にあるのでこれが結論は頗る至難とされてゐる。

教育費 總額五、四三〇、〇五〇圓(うち市費四、〇〇〇、八〇〇圓△學區費一、四二九、二五〇圓)平均一戸當三三圓〇六錢、平均一人當四圓七十九錢。

入試 京都府において昭和十二年度より中等學校入學者選抜考査方法を改正し、小學校校長の報告および中等學校における人物考査ならびに身體検査の二者を等價値の下に審査決定することになつた。

市立學校 専門學校一繪畫專門學校(豫料二年、本科三年、研究科五年)生徒數二五三、校長川村萬藏(曼舟)△中等學校一美術工藝學校、第一工業學校、第二工業學校、第一商業學校、第二商業學校、四條商業學校、第三商業學校、專修商業學校、松原商務學校、二條

高等女學校、堀川高等女學校、伏見實科高等女學校、女子商業學校

Table with columns: 種別, 校數, 學級數, 児童數, 教員數, 生徒數. Rows include 尋常小學校, 高等小學校, 高等女學校, 市立男子青年學校, 市立女子青年學校, 同 實務女學校, 同 商工專修學校, 同 松原商務學校, 私立青年學校, 私立幼稚園, 産業及び金融, 主要工業品, 絹織物及絹織交織物, 被服絹綿及麻製品.

晒及染物 三三、二二一 絹織物 一七、七八 金織物 一三、一一 絹織類及標本 一一、八五 飲食類雜類 一〇、二九 電氣ガス機器 九、二〇

輸出額は四二、四九〇で、主なる輸出先は滿洲(一一、八三三)南洋(六、七二五)支那(二、九二六)印度(九、八三三)北米(三、四六一)濠洲、南米、英國、佛國 輸入額は九、五二八で主なる輸入先は北米(三、五〇一)ドイツ(一、九六六)英國(九〇六)南洋支那、滿洲、佛國、濠洲、スイスなど、結局差引年三三、九六二千圓の輸出超過 主要輸出品一絹織物(一六、八三七)加工綿布(一〇、四八〇)絹製品(二、三〇九)その他織物(一、一八〇)銅及真鍮(一、一四一) 輸入品一自動車及部分品(一、七二八)銅九八八)染料(九一〇)寫真機部分品(九八一) 商業調査 市内物品販賣業者(カフェー、飲食店などを除く)は總數三五、一六六店で、うち小賣業專業八一・三%の多數を占め殊に個人經營のものについて見れば八三・四%を占めてゐる。 本市世帯數との比率を見ると六・四世帯に二店(卸業九二・五世帯に二店、小賣業七・

九世帯に一店、卸小賣業五四世帯に一店の割合でこの分布比率は六大都市中の最高位を示してゐる。

【卸賣市場売上高】(昭和十年度、單位千圓)

鮮魚	八、五六八	鳥類	一
鹽干魚	五、三〇三	卵	一元
青果	六、〇七	肉類	一三三
川魚	三二	合計	三〇、三六五

市場施設 中央卸賣市場(大正十二年中央卸賣市場法設けられるや全國に率先して豫算四二〇萬圓で建設、總坪數二萬七千坪、卸賣人は鮮魚、鹽干魚、青果、肉類各部一人、鶏卵部二人計六人、仲買人は各部を通じて三七三人業務は市直接營業にあらず、設備を卸賣人、仲買人に使用せしめて監督するにある。

公設市場 十三ヶ所、總店舖數三五六店、昭和十一年度売上高二、五二八千圓、一日平均七、一八四圓△勸業館(大正元年岡崎公園に設立されたが昭和九年の大風害に倒壊し、目下同所に百八萬圓(うち寄附三十萬圓)で建築中で昭和十二年中に延床面積三千七百坪の二階鐵筋コンクリート建を完成の豫定。

その他(商品陳列館(京都會館内)奉天京都物産紹介所、染織試驗場(建坪一、二二三坪)工業研究所。

金融 預金吸收地として特殊性を持ち對預金貸出比率は極めて低く、本店銀行は僅に大内銀行一行で他は全部支店銀行である。

△保健衛生・警察

○傳染病 昭和十一年度

赤痢	二、六七六	死亡患者中死亡	四九八
腸チフス	一、四三三		三三六
バラチフス	七四		六
猩紅熱	一、五五四		三六
チフテリア	六六三		五五
流行性腦脊髄膜炎	一八		一三
計	五、八四八		八五五

施設 京都病院(傳染病院)目下改築工事中、收容定員六〇〇名、工費九六二、六二二圓宇多野療養所(結核療養所)病床三三〇床昭和十一年度收容患者六九一、延人員一〇五、七三四

屠場(改築中)一部竣工、昭和十二年十一月完成の豫定で工費三三萬圓、昭和十一年度屠畜頭數二七、三七二頭(牛一四、六二四、馬九七三、猪一、一〇二、豚一〇、六七三)塵芥焼却場(一日約十萬貫の塵芥を生じ、焼却場は横大路(一日能力七萬五千貫)十條(同一萬五千貫)伏見(同一萬五千貫)の三ヶ所)その他(尿尿處理所、衛生試驗所、火葬場(花山、蓮華谷、歸命院の三ヶ所)トラホーム治療所(七ヶ所)消毒所)警察署 川端、中立賣、西陣、松原、堀川、五條、七條、下鴨、伏見、太秦、山科

上水道 上水道は疏水を通じて琵琶湖の水

銀行(特殊銀行二、普通銀行五二、貯蓄銀行二五)。

手形交換所組合銀行勘定(昭和十一年末)

預金	出	計	
當座	元、三三三	割引手形	五、七五四
特別當座	一三、三三三	手形貸付	八、七二六
通知	三、七六六	證書貸付	三、八五八
定期	三、七六六	當座貸越	七、八五八
諸預金	五、七五四	合計	四六、八三三
合計	一九、三三六		

農林及び水産業 耕地總面積五二、一四五反農家戸數七、一六四戸、農産額四、九五九千圓(米二、一五五千圓麥二、二二二千圓その他)公私有林野面積一〇五、七四五反、伐採用材一、二二二千圓、薪炭材二、二二二千圓、竹材二、九千圓、筍一、七四四千圓、松茸七、三三三千圓沿岸漁獲物二、二二二千圓(鮎、鱈、鮒)水産養殖三、三三三千圓、水産製造物九、一六六千圓

△公共施設

恩賜京都博物館(美術、歴史、美術工藝の三部を合せて三、二二七點うち國寶一四六點大禮記念京都美術館(延坪二、八三三坪、所藏九三點、市展、文展を開催)記念動物園(敷地二、二二九坪、動物一、〇九六種、岡崎公園運動場(六、七二五坪)御成婚奉祝記念運動場(通稱西京極グラウンド、敷地六萬平方尺、三萬人收容の野球

を使用し淨水場は以上給水能力四十萬人(松ヶ崎(給水能力五十萬人)、山科(給水能力二萬人))の三ヶ所を有す。給水状況は次の通り(昭和十一年)

配水管延長	六八六、七五九尺
給水人口	七四五、五六〇人
給水戸數	一五四、〇六七戸

【使用料】計量制で一立方尺につき家事業業用専用五錢五厘、共用四錢、湯屋營業用一立方尺四錢、昭和十一年度下半期から従来の納付制を集金制に改む。

下水道 全國のトップを切り昭和十二年下半期から下水道使用料を徴収、特に湯屋、料理屋、旅館業、工場方面からの大反對にあつたが都市計畫事業、下水道事業に對する起債財源として既に右起債認可を得てゐる。右使用料は湯屋營業汚水一立方尺一錢六厘、一般汚水は二錢五厘、工業及び使用水量多量のものに對しては別に定むることになつてゐる。

【施設】吉祥院處理場(處理人口三萬二千人)上島羽處理場(新設中で敷地約五萬坪、工費二九〇萬圓、處理面積六五二萬坪、處理人口約六五萬人、昭和十二年第一期工事完成の豫定)の二ヶ所を有す。排水管渠延長 二二〇、九九尺排水區域面積 三、〇六六、〇〇〇坪

△社會事業

【窮乏救助事業】救護法による救護世帯數

場、庭球場、兒童遊園の施設があるが更にオリピックを控へて昭和十二年度から三ヶ年計畫で豫算三十五萬圓を投じて六萬平方尺の陸上競技場、五六八平方尺の水上競技場を完成することになつてゐる。なほ右の陸上競技場は五〇〇坪のトラック、一萬五千人を收容する觀覽席、また水上競技場は五〇一二五坪の觀覽席、二五二〇坪の飛込池、二千人收容の觀覽席を施設する。

京都植物園附屬運動場(府立、九、九一〇坪、三萬人收容)公園(圓山公園(一九、一〇八坪)岡崎公園(二、七五二坪)船岡山公園(一六、一四〇坪)五條公園(二、七五二坪)兒童公園十ヶ所、このほか目下三ヶ年繼續事業として七ヶ所、代用兒童公園二ヶ所を計畫中、嵐山公園(府立三〇、一九三坪)

水泳所(三ヶ所)音楽堂(收容人三千人)

公會堂(昭和九年の颱風で現在の東館を燒して倒壊したので目下工費一三〇萬圓(うち五〇萬圓寄附)で改築計畫中であるが鐵材の騰貴で行儀になつてゐる。現存の東館は延坪五七七坪、鐵材コンクリート二階、地階建、新築計畫中のものは純日本趣味の近代様式による鐵筋コンクリート二階、地階建て延坪二、四〇〇坪、收容定員二、八〇〇名である。圖書館(府立)植物園(府立、八二五、八二五坪)

三、三三三、實人員五六九七、延人員一、三六九、三八五△救護費一七八、三二〇、診療券による救護實人員七〇六、延日數一〇、一三八、診療費三、〇〇〇圓

【經濟的保護事業】市管住宅(二五〇戸)住宅組合(組合數九二、戸數七四七、貸付金一、九二〇、〇〇〇圓)供給住宅(月賦住宅二二二戸)風害住宅復舊資金貸付(總額豫定一〇萬圓)△無料宿泊所一ヶ所(收容定員二〇〇名)△公設浴場六ヶ所(入浴人員一、六七〇、三三〇)△公益食堂一ヶ所(利用人員九四七、一三〇)△公益賣店二ヶ所(貸付口數二、一〇〇、貸付金額五三、二八八圓)

【失業保護事業】職業紹介所(中央、七條、伏見の三ヶ所)求人數 男五、九六一 女三、三三六 計九、二九七 求職者數 男三、三三六 女三、三三六 計六、六七二 就職者數 男七、四八八 女七、四八八 計一四、九七六 労働紹介所(千本、東部、北部の三ヶ所)求人 失業 六三、四四一 一般 一七、八二二 計八一、二六三 求職 男七、四八八 女四、四四四 計一、九三二 紹介 男六、四八八 女四、四四四 計一、〇四四 一般労働者失業應急事業(事業總額六四三、一〇〇圓、努力費總額一九九、七〇〇圓)延人員一六〇、八九二人)小額給料生活者失業應急事業(事業費總額一三、六七二圓、就業者手當一〇、七六四圓)使

用人數八、九七〇

失業者推定數(昭和十二年三月一日)
給料生活者 一、三三三 其他労働者 二、七二七
日傭労働者 七、五〇六 計 二、六二二
授産所一ヶ所、分場二ヶ所、授産種目は洋裁、和裁、手工で作業延人員三三三、一〇二、支拂工賃總額二一、〇七七圓

【児童保護事業】京都市児童院△助産(外來四、八四八人、入院一、九八四人、分娩一、七七一)△健康相談(院内九、九二二人、院外一、四三七人)△心理相談(四、八二六人、家庭訪問四、八一八人、牛乳供給二、〇八六合)ほか七ヶ所の隣保館に健康相談、常設託児哺育事業を行ふ。
【社會教化事業】隣保館七ヶ所

△土 木

【道路延長】(昭和十二年三月現在)
國道 總延長 鋪裝延長
府縣道 一五、四七四 三、三三〇
市道 二、〇七二 一三、五八八
計 一七、五四六 一六、九一八

水害復興事業 昭和十年六月および八月の兩度にわたる大水害、特に六月の大豪雨は千年の古都を一瞬に泥土に委し、鴨川は濁流渦巻き五條、三條の名橋を始め合計八十六橋を流失し京都の橋は殆んど破壊され盡したのである。

ある。以來兩ヶ年、京都治水百年の大計を樹て鴨、高野川と天神、御室川の大改修を計畫目下復興に努めてゐるが、その間國庫補助問題その他ため根本設計に大遅滞を來し、さらに鐵材その他諸材料の大暴騰に見舞はれ未だ何らの進捗を見せられてない有様である。鴨川、高野川改修工事一鴨川一七、七八九、高野川五、三三四に間にわたつて昭和十一年度から五ヶ年繼續事業として行はれるもので河床を一ヶ半程度掘下げ、幅員を七〇以上に擴張、さらに現在堤防上を走る京阪電鐵三條、鹽小路間を地下鐵とし、その上に河岸道路を設け、現在の流水運河はチューブとして地下に埋設、その落差を利用して鹽小路に二〇〇キの發電所を新設せんとするもので總工費一六、四三八千圓に達してゐる。

工業地區造成と天神、御室川改修工事一京都府において昭和十二年度から四ヶ年繼續事業として工費一、八四五千圓(うち市分擔九八萬圓)をもつて洛西、天神、御室兩川の改修工事に着手し、さらに工業地區としての工業用水路網の計畫を樹てゐるのでこれに呼應して市でも昭和十二年度から五ヶ年繼續工費一、〇四八萬圓を投じ右天神、御室兩川流域一帯にわたる二七〇餘萬坪に一大土地區畫整理を行ひ洛西に大工業地帯を完成せんとするものである。

△電

【市電】(昭和十一年度) 京都の市電は明治四十五年開始されたが、これより先き明治二十八年我が國最初の電車と稱せられる京電氣鐵道株式會社が創設され、のち大正七年に市電に買収した。
營業路線(うち無軌條電車) 六七軒二三〇
車 輛 數 (ボギー車三六台、小型ボギー車四台、單車三台) 四一〇輛
運轉車輛數 一七、一九七輛
走行軒數 二五、六四二、三六三軒
乘車人員 一〇六、七七七、四三三人

ける進捗状況は組合によるもの八地區一六三萬坪、代執行によるもの一〇地區、一六五萬坪、合計三二八萬坪に達し總地積の七割七分に及ぶ。なほ右のほか代執行の命令を受け看工準備中のもの五地區約六三萬坪である。
土木費 道路維持修繕五九萬圓、道路改修工事四二萬圓、路面鋪裝三六萬圓、小川川改修(失業緊急事業)四九萬圓、その他臨時土木費、代用公園造成など普通土木事業に要する費額一八九萬圓に上り、これに鴨、高野川、天神、御室川兩改修事業の分擔金災害復舊費などを加へると昭和十二年度約六六四萬圓に達する。
△電 氣(昭和十一年度)
京都市の電氣事業は明治二十一年出邊朝郎博士らが流水運河工事調査のため渡米し「デブロー」兄弟の水力使用發電の事業を見學して歸朝後流水工事の附帶事業として蹴上に發電所を設立したのにはじまり、これが我が國における水力發電の嚆矢とされてゐる。
水力發電所一蹴上(出力五、七〇〇キ) 夷川(同二八〇キ)、伏見(同二、三三〇キ) 火力發電所一横大路(同五、〇〇〇キ)の四發電所を有し、購入電力は京都電燈と宇治川電氣からそれ〃〃八千キワット(うち二、五〇〇キ重負荷期用)の供給を受けてゐる。なほ發電設備の擴張計畫として昭和十一年度から四ヶ年繼續事業として由良川水系に鹽原(出力四、

八〇〇キ) 中ノ山(出力一、一七〇キ)の兩發電所と鴨川改修工事の附帶工事として流水鹽小路橋附近に出力一、六五〇キの水力發電所の新設及び既設横大路發電所にさらに出力五、〇〇〇キの増設を計畫、目下認可申請中である。

乘車料收入 六、一〇五、七五五圓
料金は伏見線を除いて六錢均一制で軍人往復券、廻遊乘車券、中等學校生徒通學券、團體乘車券を發賣す。
【京阪鴨東線】京阪電車五條三條間は京都市の所有で京阪電鐵が四十七萬圓をもつて京都市から營業權を取得し經營して來たが昭和十一年契約解除期にあたり、契約を解除して京都市の直營とするか、新に報償契約を締結して從來通り經營せしめるか、いはゆる鴨東線乗入問題として騒がれたが結局昭和十二年三月新に追加契約を締結し年額八萬圓の報償金(但し地下鐵完成までは年額五萬圓)を市に納付し京阪電鐵が經營することに解決した。
【疏水】本河は明治二十三年完成、滋賀縣大津市三保崎琵琶湖に發し京都市夷川落合に至り、その距離二里二十九町四十七間、このほか二里五町に及ぶ支線があり、さらに明治四十五年右疏水に並行して第二疏水(獨立水路、延長一里三十一町五十九間、水量五五〇個)を完成し、發電、上水、舟運に京都文化の淵源をなしてゐる。

走行軒數 一〇、九〇九、四三三軒
乘車人員 一一、六五七、六三五八
乘車料收入 一、一四二、〇三〇圓
料金は特定區域(十五錢)を除いて十錢均一制
△豫 算(昭和十二年度當初豫算)
各經濟別豫算(歳入出共同額)
普通經濟 四、三三三、九百
特別經濟 一、〇〇〇、〇〇〇
特別經濟 一、〇〇〇、〇〇〇
都市計畫 四、九二二、二六六
土地區畫 一、三六六、〇〇〇
整理 一、〇〇〇、〇〇〇
水道 五、八〇〇、〇〇〇
水利軌道 六、八二二、〇〇〇
市公債 一、〇〇〇、〇〇〇
中央卸賣市場 七〇〇、〇〇〇
【市税目別豫算額】
地租附加税 六、〇〇〇、〇〇〇
特別附加税 八、〇〇〇、〇〇〇
特別地稅 四、〇〇〇、〇〇〇
特別地稅 四、〇〇〇、〇〇〇
營業 一、二二二、〇〇〇
收益稅 一、二二二、〇〇〇
營業稅 一、二二二、〇〇〇
編製稅 一、二二二、〇〇〇
取引所營業稅 一、二二二、〇〇〇
府屋稅 一、二二二、〇〇〇
府稅營業稅 一、二二二、〇〇〇
府種稅 一、二二二、〇〇〇
市債現在額(昭和十二年六月一日現在)
市債總額 六〇、八三八、九八八圓
一人當 四四九圓九角 一世帶當 三、四四九圓



名古屋

△廣袤及び面積 濃美平野の中央部に位し、東部は概ね丘陵地帯だが、他は平坦、面積は一六〇・〇七九平方キロである。東區二九・三七〇方、西區二六・四四方、中區二九・三七〇方、南區七四・七四方。

△沿革 古くから那古野、名護屋、那古屋の文字が使はれ、また古圖には浪越と書いたものもある。慶長十五年徳川家康、その子義直のために名古屋城の大工事を起し、三代光友のころには人口五萬五千人になった。王政維新には名古屋藩、明治四年の廢藩置縣制に名古屋縣、幾何もなく愛知縣と改稱、明治十一年市制を施行、明治四十四年四月區制を實施大正十年近接十六ヶ町村を編入、昭和二年、四年、五年の三回に亘つて名古屋港の一部を埋立て、同三年八月八事村の一部を、また同五年庄内村の一部を編入、かくて中部日本における大都市となり、昭和十年十月一日の國勢調査においては人口百八萬を突破し、京都市を凌駕して日本第三位となった。さらに昭和十二年三月一日を期し、隣接の庄内、下之一色、秋野の三ヶ町村を合併し面積は八・八四

方を増加、人口は昭和十年十月一日の國勢調査によれば百一十一萬三千四百四十四人となった。

△戸數及び人口(昭和十一年末公簿) 戸數二五四、〇四三、人口一、一九、五〇〇、男五七三、三〇〇、女五四六、二〇〇、人口動態(昭和十一年中)婚姻八、六三二、離婚七七一、出生三〇、二五五、死産一、五二四、死亡一七、六六〇

△行政組織 現在の四區制を分割して、千種、東、西、中村、中、昭和、熱田、中川、港、南の十區制に改める方針を樹て七月八日の市會で原案可決となつたので目下準備をすすめてゐるが、大體市制記念日の十月一日には實現の見込み。

△市議會

△市の要職(昭和十二年七月現在)

(市長)大岩勇夫(助役)藤岡兵一(助役)神田純一(収入役)山田久米雄(副収入役)松岡徳次郎(電氣局長)高原匠(水道局長)池田馬三郎(中區長)須藤林七(東區長)肥田竹次郎(西區長)成田市太郎(南區長)吉田勝正(土木部長)花井又太郎(教育部長)坂本暢(保健部長)金原庄次郎(庶務部長)中原順平(社會部長)松橋基彦(産業部長)田中藏六(秘書長)民屋慶次郎(會計課長)山田久米雄(調査課長)三輪包信(監査課長)愛澤求馬(市會書記長)宮永顯二。

△歴代市長

Table of city mayors with columns for name, term, and date.

△市會議員(定員六十四名、缺員九名)

(議長)今堀辰三郎(副議長)富田彦吉、富永一、淺井順逸、高田逸藏、安藤七郎、木村重正、横井龜吉、横井太郎、橋本金一、岡田右衛吉、○廣田七郎、大澤鶴三、渡邊幹逸、○伏屋政一、○山内誠一、青山隆彦、四宮信治、宮地太市、坪井研精、瀬川嘉助、○市野徳太郎、木村正太郎、○長谷川信太郎、○服部勝市、○須藤實、奥村鐵三、青井恒次郎、○鹿山卓郎、辻廣一、太田吉太郎、鈴村健、鈴村金一、伊藤銀之助、堀本三、加藤金之助、田中政友、○加藤一夫、○手島博章、井川一、長瀬繁太郎、○石黒幸市、正田善助、○近藤正次郎、野田五兵衛、山本鈺次郎、石原秀次郎、赤坂大次郎、伊藤勳兵衛、山根虎治、伊藤甚八、○横井恒次郎、菅武時、高橋鐵五郎、西浦宇吉(○印は参事會員)

現在民政三二、政友一四、中立、無産、その他九といふ分野である。また昭和十二年十月二十五日には總改選が行はれるが、定員は四名増加して六十八名となり、選挙區は十區制によるはずである。

△財政

○昭和十二年度當初豫算(歳出)

Table of budget items and amounts for Nagoya City in 1927.

△教育

○市立 商業三、工業一、機械専修一、高女三、幼稚園四、實務一、小學校一、六。 ○縣立 師範二、中學五、商業一、盲學校一、養正學校一、女學二、工業一、幼稚園一、小學校六、

△産業及び經濟

○工業 本市産業の主體で職工數五人以上の工場生産總額は昭和十年末で五億五千五百八十九萬圓を示し、わが國第三位、特に綿織物工業、陶磁器製造業はその重心をなし、航空機、精密機械など軍需工業の中心地となつてゐる。十年末の工場數および生産額左の通り(單位千圓)

Table of industrial production and factory counts by category.

○名古屋港貿易總額(昭和十一年)

Table of trade statistics for Nagoya Port in 1926.

○重慶貿易總額(昭和十一年、單位千圓)

Table of trade statistics for Chongqing in 1926.

○名古屋港 總工費二千餘萬圓の名古屋港第一期擴張工事は着々進捗中であつて外國航路の寄航ますます増加し、昭和十一年度中の寄航船數四、七二七隻、一六、五二二、〇七八に及んでゐる。

○名古屋國際飛行場 水陸兩用の名古屋國際飛行場も昭和九年十月竣工し東西定期航空の上り下り各二便づつが發着してゐる。本飛行場の工事も着々進捗中で昭和十四年三月完成の豫定である。

設家畜市場一で昭和十年四月全市市場を打つて一九とする名古屋食品小賣市場協會有生れ、市の統制監督のもとに市場内の聯絡協同ならびに市場經營の合理化を計つた。なほ協會設立後半年で共同仕入を實施し、さらにまた一ヶ半年にわたる共同仕入の經驗に本づき共同事業擴充のため共同事業部を株式會社に改組することになった。公設市場賣上金高約三百萬圓。

△金融

市内本店銀行數は農工銀行一、普通銀行五貯蓄銀行一、計七行でその他、日銀、正金、興銀、勸銀等の特殊銀行をはじめ東西大銀行の支店數十七(但し同一銀行一以上の支店數は一とす)昭和十一年末における組合銀行の預金額は五億一千六百五十九萬九千圓、同貸付高は二億九千九百六十三萬七千圓である。又手形交換所組合銀行の同月末における預金額は四億九百八十五萬七千圓、同貸付高は二億一千六百五十九萬九千圓、同貸付高は二億五千九百九十一萬七千圓、手形交換高は數において全國第四位にして枚數二、六四二、六八四枚、金額三十三億五百六十四萬三千圓となつてゐる。

Table with columns for '市内における省線各驛乗降人員' and '市内省線各驛發着貨物數量(昭和十一年)'. It lists stations like 名古屋, 熱田, 大曾, etc., with passenger and freight statistics.

Table with columns for '長短期', '總計', '買賣高', and '同代金'. It shows financial data for various periods.

△運輸及び交通

大曾 運 運六二四
八 田 運二八三
市電運輸成績(昭和十一年中)
運轉車輛數 六六八六
乘車人員 九三九六八
營業料程(十二年七月)
市營バス運輸成績(昭和十一年)
運轉車輛數 四〇〇三
乘車人員 四〇〇三
營業料程(十二年七月)
名古屋市中電氣局の經營するものは市電のみで電燈、電力の供給は特殊のものを除いては東邦電力株式會社が供給してゐる。市は公益企業的地から會社の名古屋市内營業區域における事業買収を企圖し、昭和八年來一

百回近くの交渉を重ねたが成立せず、遂に十二年三月名古屋市會が全員をもつて組織する電價値下げ實行委員會を結成し、電力、電燈兩方面にわたつて値下げ率を決定し、逓信省名古屋遞信局、愛知縣および東邦電力會社に對し陳情した。またガス事業は報償契約により東邦ガス會社の經營に委ねてゐる。

△水道事業

○上水道 目下施工中の市内配水管擴張工事は昭和十二年度を以て竣工の豫定で、これにより一日最大給水能力二十三萬八千方升の施設を完備するが、給水需要の増勢は早くも達からずとの能力を突破せんとしつつあるので、更に第五期擴張計畫を樹立した。その計畫によれば現在の取水場より遙か下流に新取水場を設け、市の西隣に浄水を築造して既設のものと同合して給水能力を一日最大五十萬立方升(二百萬人分)に擴大しようといふのである。昭和十二年度から同十七年度に至る六ヶ年繼續事業として總經費千三百三十三萬五千圓をもつて目下主務省に施行認可申請中、十二年十月には着手の見込みである。

○下水道 明治四十年事業着手以來數次の擴張工事をなし、現在の排水總面積五、九一〇ヘクタール、下水管總延長七三九、八八二尺總經費千九百七十三萬圓に達してゐる。
○市營プール (一)振甫プール 東區振甫町にあり、昭和八年六月竣工、公認プールで五十米競

泳、二十一米飛込、二十五米練習プール、徒涉池二池があり、競泳および飛込プールをめぐり一萬人を收容するスタンドを有する。
(二)豊田プール 南區豊田町にあり、九年七月竣工、二十五米練習プールおよび徒涉池があるが、さらに十二年五月二十五米、十六米の競泳プールを増設した。
(三)見玉プール 西區見玉町にあり、十年七月竣工、五十米競泳、二十五米練習プール、徒涉池がある。
(四)向田プール 中區向田町にあり、十一年六月竣工、二十五米練習プール及び徒涉池がある。
(五)杉村プール 東區船付町にあり、十二年六月竣工、二十五米、十八米の練習プール、徒涉池がある。
△保健衛生事業(昭和十一年中)
○傳染病患者 鴨チフス 七三、チフテリヤ 三四、パラチフス 七五、赤痢(疫痢) 六七、猩紅熱 三四、流行性腦脊髄膜炎 五
○市立東病院 收容力二〇八人△入院患者 四五、八三一人。
○市立市民病院 收容力二三〇人△入院患者 六六、二四三人△外来延患者四二〇、一五六人。
○市立市民病院分院 收容力三五五人△入院患者 四、一〇〇人△外来延患者二八、四〇一人。
○八事療養所(肺結核) 收容力二二四人△入院患者延人員六、八八七人。
○トラホーム治療所(十二ヶ所) 取扱患者三二一、二二〇人。
○市立診療所(四ヶ所) 取扱延人員一三一、〇三

○家畜病院 外来患者三二八△入院患者五三一△往診頭數四四九。
○屠場 屠殺頭數二八、三五〇頭。
○水洗便所施設戸數(十二年七月現在) 一一、九三四戸。
○方面委員助成會經營の診療所 市内に八ヶ所。
○塵芥焼却所(六ヶ所) 一七三、七九二、九九二坪。
○市立共葬墓地、火葬場、葬儀場 墓地總面積一六四、二三〇平方米、火葬は新式のもの三十基、十年四月から使用開始。
△土木事業
昭和十二年度に施行される名古屋土木部の主なる事業には、都市計畫事業として施行される街路の新設擴張事業、名古屋驛前土地區畫整理事業及び運動公園事業をはじめとし第七回失業業者應急事業による街路鋪裝工事並びに普通經濟による街路鋪裝工事等がある。
都市計畫、街路新設擴張事業は昭和十一年三月内閣の認可にかゝる路線のうち名古屋驛改良工事に伴ふ街路新設をはじめ樞要幹線の聯絡、新市街繁榮地の開發などをめどとし、則武線はじめ九路線の新築擴張を總工費二、八二六、三〇七圓をもつて十二年度中に施行せんとするものである。名驛前土地區畫整理事業は十二年四月内務大臣の施行命令によりさきに内閣の認可があつた名古屋都市計畫土

地區畫整理事業地積二七九、七〇〇坪のうち
那古野町線および市道笹島町支線第五號以南
の地積約一一二、〇〇〇坪の區域を事業費
二、〇一五、〇〇〇圓を以て名古屋市中これ
を施行、十二年度から向ふ五ヶ年以内に事業
を完了し、大名古屋市の表玄関として恥し
らぬ街區を建設しようといふのである。

運動公園事業は東山公園の新設、中村公園
の擴張、區畫整理事業の助成による志賀公園
日吉公園の造成、寄附など近年本市における
公園造成の歩みは著しく、綠地による市民の
慰樂休養に資する所大なものがあるが未だ運
動場の施設に至つては甚だ遺憾の状態にある
ので、本市南東部秋山公園南に今回約四二、
三二六坪の綜合運動場を總工費一、六九七、
〇〇〇圓をもつて新設し、市民の體育向上を
計り、併せて保健慰安に供することになつ
た。

か、十一年度から五ヶ年繼續事業にかゝる橋
梁改築工事は十二年度施行分として總工費三
〇九、四八六圓をもつて大瀬古橋はじめ十二
橋の改築を施行しつゝある。

△公園

○東山公園 東洋一を誇る自然公園で十年四月開
園、東區田代町唐山地内にあり、總面積二十五
萬坪、總工費八十萬圓。主なる施設としては東洋
一の動物園(五十五萬圓)植物園(十八萬圓)兒童園
およびドライブ・ウェイ(六キロ)がある。動物園
は四萬坪、十二年三月開園。ライオン、白熊、狼、鹿
など各種動物を放飼し、名實ともに東洋一として開
園早々大人氣を呼んでゐる。植物園も十二年二月
開園、これまた東洋に誇るべきもので、温室及び二
十二區の植物分類園があり、主要植物は二千種に
及んでゐる。

- 中村公園 西區中村町 二、一八三坪
- 那古野公園 中區西門町 六、〇〇〇坪
- 志賀公園 西區志賀町 八、四六六坪
- 下山公園 南區彌富町 一、六六六坪
- 開道公園 右 同 一、三三三坪
- 日吉公園 西區下中村町 一、三三三坪
- 里山公園 西區元中村町 一、二二二坪
- 振甫公園 東區振甫町 一、二二二坪
- その他市内に街園八ヶ所(一、九七七坪)があり、

また公園豫定地としては指定公園二十ヶ所、區畫整
理組合公園百三十四ヶ所があり、着々進行中であ
る。

○名古屋城 元離宮で昭和五年下賜されたもの、同
六年から一般に拜觀を許してゐる。黄金の鯉をも
つて天下に有名。

○徳川園 昭和六年藩主徳川家から寄附された
邸宅および庭園で同七年から一般に公開。

○公會堂 鐵筋、鐵骨コンクリートで五階建、總工
費二百二十五萬圓を費し昭和五年九月竣工、大ホ
ールは椅子席二千七百あり、その他の設備も名古屋一
で、鶴舞公園内に在る。

△社會事業

市營住宅 一七六 職業紹介所
公衆食堂 四 共同宿泊所
労働紹介所 三 診療所
授産所 一 理髮所
公益質屋 五 保育園
療養所 一 小兒保健所
賣店 三

○職業紹介所成績(自十一年四月至十二年三月)

求人數	求職者數	就職者數
男 一、八六四	四、三六四	一、五〇四
女 三、二七三	三、六六六	一、〇九七
計 五、一三七	八、〇三〇	二、六〇一

労働紹介所成績表(自十一年四月至十二年三月)
失業應急 求人數 求職者數 就職者數
一般經濟 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇
計 一、〇〇〇 一、〇〇〇 一、〇〇〇



神戸市

△市勢概説

◇沿革 明治二十二年四月一日市制實施せら
れ、同二十九年四月一日隣接三村を市域に編
入し、大正九年四月須磨町を、次いで昭和四
年四月西灘村、六甲村(西平野を除く)西郷町
の三ヶ町村を併合の上昭和六年九月一日より
區制の實施を見、灘、葦合、神戸、湊東、湊、兵庫
林田、須磨の八行政區に分置した。かくて神
戸市は面積八十三萬餘、人口九十三萬八千
二百(内統計局推計)にして内容外觀とも近
代海港大都市として殷盛を極めるに至つた。

△將來の事業

◇神戸港東部海面埋立事業 本埋立計畫は總
工費千五百六十五萬圓で昭和十二年度より同
二十六年まで十五ヶ年の繼續事業で、神戸
市灘區味泥地先海面における現在施工中の神
戸港東部市營内國貿易地帯埋立地より東へ
二、九〇〇坪、一帯の海面を昭和十一年末内
務省土木會議港灣部會において決定せられた
法線に倣ひ、四七三、四七八平方坪五六を
五工區に分け、逐次埋立て内國貿易設備及び

これに必要な倉庫、上屋、工場及び加工場
地帯を築造せんとするものである。

◇神戸港東部擴張事業 第七十議會を通過し
たる神戸港修築費追加額は千二百七十萬圓
で、内四百九十萬圓は神戸市負擔であり昭和
十二年度より同二十六年度に至る十五ヶ年繼
續事業となつてゐる。工事概要既設東防波堤
の南部一八〇坪を残り現在より約五〇〇坪沖
合に一、九〇〇坪の防波堤を築き假防波堤を
四〇〇坪増し、この中間より東方に向ひ延
長二、五五〇坪の新防波堤を更に北方に一、
八〇〇坪と七〇〇坪の假防波堤を築造するも
ので、完成の上は現在の神戸港の二倍に増大
するものである。

◇市公會堂の建築事業 皇太子殿下御降誕記
念事業である市公會堂は總工費五百五萬圓を
投じ、十二年度より建築に着手してゐ
る。昭和十四年には完成の豫定である。最初
一般の寄附金百萬圓の豫定のところ二百廿三
萬餘圓に達する盛況を呈してゐる。場所は市
の中央大倉山の高台約一萬坪を當て建坪二千
坪、總坪數六千五百坪鐵骨鐵筋五階建の豪華
な殿堂たらしめんとするものである。

◇傳染病院の改築事業 總額約百七十萬圓を
もつて東山傳染病院を改築し敷地總坪數六千
五百坪、建物延坪五千坪とし施設の萬全を期
してゐる。

◇學校團の新設増改築事業 總額五百五十三

萬餘圓をもつて學校團の新設増改築をなす。

◇海岸道路の擴張事業 總額二百六十五萬餘
圓をもつて神戸税關より神戸驛に至る延長二
千四百坪の海岸道路を幅員二十七坪とし現在
の市電榮町線を廢し、この道路に市電を通ぜ
んとするもので完成の上は市の中央海岸線は
面目を一新する。

◇裏山の開發事業 十四萬坪の再度公園を完
成し、ドライブウェイを布引、六甲方面に延
長せんとしてゐる。

◇阪神上水道組合事業 神戸市及阪神間市町
村の事業として總工費二千二百二十五萬圓を
もつて將來の水飢饉の絶無を期せんとする本
事業もいよいよ具體的工事に入る。

◇市廳舎の建設事業 多年の懸案たる市廳舎
も今年度よりいよいよ建設の緒につかんとし
てゐる。

△土地と人口

◇面積 全市八三万坪 灘區一九・四八、
葦合區七・五六、神戸區八・八一五、湊東區二
・〇四、兵庫區四・〇〇、湊區六・九六、林田
區一・六〇、須磨區二四・七四
◇廣表 東西一四、四七〇坪、南北一三、五
〇〇坪

△人口の變遷と世帯數

(年次) (人口) (世帯數)
明治二十二年(市制實施) 三三、七〇四 三、四、三六八
同 四十一年(市勢調査) 三三、七九二 八、七、九二五

大正 九年(國勢調査)六八、六四四 一三、九六〇
 十四年(國勢調査)六四、三三三 一五、一五〇
 昭和 五年(國勢調査)七六、六二六 一八、三三三
 十一年(國勢調査)九三、一八七 一九、〇一八
 十一年推計 九八、二〇〇 一九、〇九六
 △區別及人口世帯 (昭和十一年十月一日内閣統計局推計)

市	人口	世帯
全	六八、六四四	一〇、一〇〇
神	一三、九六〇	二、〇〇〇
合	一三、九六〇	二、〇〇〇
東	一三、九六〇	二、〇〇〇
兵	一三、九六〇	二、〇〇〇
林	一三、九六〇	二、〇〇〇
須	一三、九六〇	二、〇〇〇

△市 職 算(昭和十二年度、單位圓)

氏名	就職年月日	退職年月日
馬瀧 幸吉	明治三三・三・二	明治四〇・三・二〇
坪野平太郎	三三・三・七	三六・三・七
水上 浩野	三六・九・七	三九・三・三
鹿嶋房太郎	三三・二・二六	三六・九・二二
櫻井鐵太郎	二二・三・三	二五・三・七
石橋爲之助	二二・三・三	二五・三・七
黒瀬 弘志	二二・三・三	二五・三・七
勝田銀次郎	昭和八・二・三	昭和八・八・六

△神戸市高級職員 (昭和十二年六月十二日現在)
 市長 勝田銀次郎 △助役 八木林作 △助役 守屋勝

△市 職 算(昭和十二年度、單位圓)

項目	金額	單位
普通經濟	三、〇三三	臨時 二、七二七
都市計畫	三、〇三三	臨時 三、〇三三
水道費	四、〇三三	臨時 二、四三六
市民費	三、〇三三	臨時 一、五八八
病院費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
公設費	三、〇三三	臨時 二、四三六
中央費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
市場費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
救護費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
救濟費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
電氣費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
學業費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
就學獎勵費	三、〇三三	臨時 三、〇三三
基本財産	三、〇三三	臨時 三、〇三三
及積立金	三、〇三三	臨時 三、〇三三
電氣事業	三、〇三三	臨時 三、〇三三
用品資金	三、〇三三	臨時 三、〇三三
計	三、〇三三	臨時 三、〇三三

昭和十一年度 六〇、八七三、三三八 (經常 三六、六四四、八七三 臨時 二四、二二八、五〇五)

△金 融 (昭和十一年十二月末)

○銀行 本店銀行(三神戶、農工、神戸漢西)支店銀行 一七、外國銀行支店六

手形交換所組合銀行、代理交換銀行勸定

預金高 五七、八〇〇(うち外銀 三、九八八)
 貸金高 四〇、九三三(同 八、九三三)
 有價證券 九三、六三三(同 六八二)
 現金有高 三、八六九(同 一、五七三)

手形交換高 三、二八八、四三三枚
 日 數 六、六六九、七五六圓
 三〇〇日

△買 易 (昭和十一年度)
 金額(單位千圓) 前年比増加百分率
 輸 入 九七〇、七八四 九、八八七
 輸 出 九五八、三三〇 一三、五九七
 合 計 一、九二九、一〇四 一六、四四二

超過(出超) 三、四六四 出超過 六六、六九三
 ○對全國神戸港比率%
 輸出 二、六 輸入 三、五 合計 三、五

○主要通商國輸出入額 (單位千圓)

國名	輸出	輸入
アメリカ	一九、〇四〇	一九四、六五一
英領インド	九七、八八二	三三、一〇五
滿洲國、關東州	九六、五五九	四〇、四七五
蘭領インド	三、八八三	七、四九六
イギリス	三、四九八	三、五〇八
中華民國	三、四七三	四、二四一

守 亮 二

▲區長(灘區)永末節雄(實合區)中村中(神戸區)横尾繁六(湊東區)小西建太(湊西區)添哲夫(兵庫區)古藤市三郎(林田區)成瀬修一(須磨區)北垣廣

△市 會 議 員 (定員六十四名、◎印は參事會員)

神田喜太郎、高木重明、◎中川光太郎、酒井一雄、永江一夫、◎松澤兼人、中ノ瀬幸吉、藤原正雄、川崎清太郎、木原仙松、西川莊三、清島甚吉、加藤清太郎、山下文太、◎森政雄、近藤健一、細見達藏、北國太郎、成瀬佐太郎、豆谷大吉、◎梶辨太郎、◎吉田宗一、岸原徳四郎、山村安平、佃良一、◎黒田繁平、柴田儀吉、手納幸次郎、八木佐治、金光邦三、大越兵藏、大坪横太郎、中野文門、◎田中太兵衛、松本清瀨、伊丹武司、谷本貞次、丸岡茂吉、岡本大六、松岡勝榮、伊藤利勝、小林秀吉、◎高砂藤吉、大久保直次郎、伊藤貞五郎、丹下良太郎、永田良介、後藤伸一郎、◎片岡常松、◎森重太郎、谷口庄一、平松市太郎、村上蕃、◎小畑萬吉郎、南陽二郎、松田平藏、重成千代吉、上田實、◎大崎一郎、◎南秀春、手納幸一郎、山本慶治郎、安國幸左衛門、◎竹田延逸(議長)上田實(副議長)松岡勝榮(市會書記長)田村惠夫

△買 易 (昭和十一年度)

金額(單位千圓) 前年比増加百分率
 輸 入 九七〇、七八四 九、八八七
 輸 出 九五八、三三〇 一三、五九七
 合 計 一、九二九、一〇四 一六、四四二

超過(出超) 三、四六四 出超過 六六、六九三
 ○對全國神戸港比率%
 輸出 二、六 輸入 三、五 合計 三、五

○主要通商國輸出入額 (單位千圓)

國名	輸出	輸入
アメリカ	一九、〇四〇	一九四、六五一
英領インド	九七、八八二	三三、一〇五
滿洲國、關東州	九六、五五九	四〇、四七五
蘭領インド	三、八八三	七、四九六
イギリス	三、四九八	三、五〇八
中華民國	三、四七三	四、二四一

△買 易 (昭和十一年度)

金額(單位千圓) 前年比増加百分率
 輸 入 九七〇、七八四 九、八八七
 輸 出 九五八、三三〇 一三、五九七
 合 計 一、九二九、一〇四 一六、四四二

超過(出超) 三、四六四 出超過 六六、六九三
 ○對全國神戸港比率%
 輸出 二、六 輸入 三、五 合計 三、五

○主要通商國輸出入額 (單位千圓)

國名	輸出	輸入
アメリカ	一九、〇四〇	一九四、六五一
英領インド	九七、八八二	三三、一〇五
滿洲國、關東州	九六、五五九	四〇、四七五
蘭領インド	三、八八三	七、四九六
イギリス	三、四九八	三、五〇八
中華民國	三、四七三	四、二四一

△神戸駐在各国領事館

(昭和十二年六月末現在X印) は總領事館△印は副領事館

Table listing consulates in Kobe with columns for country (e.g., Germany, France, USA), address, and names of consuls.

Table listing consulates in other cities (e.g., London, Paris, Tokyo) with columns for city, address, and names of consuls.



横濱市

△沿革と概観

横濱市の生命はいふまでもなく港である。横濱港は安政六年六月二日(西暦一八五九年七月一日)開港され、昭和十二年六月二日をもつて開港七十八年の記念日を迎へた。

要を増加、遂に今日の如き本邦輸出品の大宗となつたが開港當時は極めて微々たるものであつた。次に今日の文化の濫觴について回顧すれば、先づ汽船の始まりは横濱である。

が市民の努力、朝野の援助と相俟ち災後僅か六年にして復興事業は完成し國際港都として恥しからぬ諸設備を完備するに至つた。

△土地

Table showing land area and population statistics for Yokohama from Meiji 22 to Meiji 34, including city expansion details.

二十一大都市



廣島

▲廣島は三百數十年前までは内海の一つの入り江に過ぎなかつたが太田川の搬出する土砂が大小六個の三角洲を造成、潮流は七筋に分れて水都を誇るデルタ都市を構成した。往昔は五ヶ荘と呼ばれたが天正十七年毛利輝元ここに築城してより廣島に改む。明治二十二年市制を實施、同年宇品港の竣工とともに同二十七年山陽線の開通を俟ち軍都廣島の將來が豫約された。即ち日清戦役には大艦を進ませ給ひ、爾後各戦役、事變毎に軍隊輸送の中心となり、師團司令部、被服、糧秣、兵器各支廠、陸軍運輸部等軍事機關備はり、昭和四年隣接七ヶ町村を併せ縣廳控訴院、文理大、逓信、鐵道兩局、貯金支局はじめ諸官公衙集してゐる。

▲面積は六九、八八〇、四二二方呎、廣袤東西一、二九一呎、南北八、六七九呎。人口は三四一、八九八人、戸數八四、三二八戸。

▲市の財政は歳入五、三二二、六四七圓、歳出經常部二、六七二、〇五三圓、臨時部二、六四〇、六〇四圓。

▲産業、農業は耕地漸減で園藝の集約農に轉換し年額五、五七七圓。畜産は年額一、〇三三圓。水産殊に牡蠣、海苔の養殖目覺しく總産額三、五三六圓。重要工業に鑄造、ゴム製品、特殊工業に針などあり、年額七四、三四三圓。

▲廣島港は輸出二、五五一、五六七圓、輸入三、四八七、六五二圓。主な取引先は滿洲國で現在臨港地帯は多く陸軍施設であるため京橋川口に新たに商港を開くべく昭和八年起工工費二百五十萬圓、九ヶ年計畫で修築中。

▲太田川改修は昭和七年着工、工費千五百萬圓、十五ヶ年繼續事業で施工中だが目下二ヶ年の年次繰上げが地方から要望され、改修に伴ひ市營畜市場移轉改築費十六萬圓の起債申請中、また福島町公營住宅問題が尾長町の同問題とともにその實現を急がれてゐる。

▲都市計畫は街路計畫による路線二十九線工費四千萬圓のうち廣島驛と廣島港の聯絡はじめ幹線十五線を選び工費千五百五十七萬圓、十一年繼續で昭和四年から施工中、事業路線延長二五、一一四呎、竣工路線延長九、〇一六呎。

▲土地區畫整理は大正十五年以來助成に努め

組合設立および設立申請を合し十五地區、百四十四萬坪で全市郊外の半ばが着手された。

▲市政その他は十一年六月塵埃掃却場、屎尿處理場建設費二萬四千圓が市會で可決、七月三十日貯金支局廳舎地鎮祭を執行、十二年九月竣工、九月八日市議決議員東部選舉區三名、西部五名に及び補缺選舉執行、十二年二月十七、八日廣島商工會議所選舉、森田福市氏會頭となる、三月三十日廣島市十二年度豫算成立、廣職局廳舎地鎮祭、二十一日廣島工業、商業兩專修青年學校が實業學校令の工業、商業兩學校に昇格、五月六日宇品船溜工事費五十三萬餘圓で起工、六月一日廣島市會總選舉執行、森保祐昌、井上博兩氏正副議長となる。

歴代市長

就任年月	在職期間
一 三木 達 明治三三、四	四ヶ月
二 伴 資 同三、三、九	六ヶ月
三 佐藤 正 同元、一、〇	四ヶ月
四 伴 資 同元、四、三	十年五ヶ月
五 高東 康一 同元、八、三	二年九ヶ月
六 小田 貫一 同三、四、一	三ヶ月
七 渡邊又三郎 同三、九、九	十一ヶ月
八 長屋 謙二 同四、九、六(死)	二年六ヶ月
九 豊高 彌藏 大正三、一、元	四ヶ月
〇 職務管掌武岡元忠 同三、三、〇	十一ヶ月
一 吉村 平造 同四、一、三	二ヶ月
二 田部 正社 同六、二、八	四ヶ月



福岡

▲慶長年間黒田公の國によつて建設、市街は中央を貫流する那珂川を境として西部を福岡、東部を博多と稱する。明治二十二年市制を施行され、市勢の急進展に伴ひ大正元年から昭和八年に至る間筑紫郡の警固村、住吉町、八幡村、堅粕町、千代町、唐田村、三宅村、早良郡の島崎村、西新町、原村、樋井川村、姪ノ濱町などを編入した。東は糟屋郡箱崎町および志免村、西は早良郡壹岐村、南は筑紫郡日佐村および岩戸村に接し北は博多灣に臨む。東西四里九町餘、南北三里四町餘、面積五・七三九八方里、昭和十二年未現在の戸數五四、〇三八戸、人口三〇二、〇六八人。

歴代市長

就任年月	在職期間
一 山中 立木 明治三三、三	三年六ヶ月
二 磯野 七平 同三、一	二ヶ年
三 奥山 亨 同三、五	四年二ヶ月
四 松下 眞美 同三、八	六ヶ年

▲十二年度豫算は一般會計六、三五七、四四五圓、歳出經常部二、二〇八、六六五圓、同臨時部四、一四八、七八〇圓、特別會計は上水道一、一〇三、二五二圓、城壕埋立費六一、三四〇圓、御大典記念動植物園三五、〇四六圓、歳入市税總額二、七四五、九六九圓(特別税戸數割九四六、八〇〇圓、一戸平均一八圓)

▲主なる市營事業は御大典記念動植物園、上水道、授産所、労働紹介所、市立第一、第二、西新各病院、公設市場、公益實屋、火葬場、屠場、消毒所、青果市場。

▲市の發展を約束づける博多港は昨春市主催により博多築港記念大博覽會を以て世人の認識を深めたが、十二年度から五ヶ年繼續事業として總工費二百八十八萬圓(半額國庫負擔)を投じ第二期修築が行はれる。對滿對支貿易の基點とし筑豊その他の廣大な背域を控へ石炭、雜貨の輸移出に大きな期待がかまつてゐる。港灣設備と呼應して都市計畫事業も大福岡市建設に大きな役割を占め、街路網は

路線總數五十二、總延長一八四、一一九呎、地域別では住民地域七、三三八、七八八坪、商業地域一、四〇一、五七三坪、工業地域三、六〇九、三六九坪、未指定一、二七四、六四四坪、計畫街路線には博多驛―築港線、須崎裏―新柳町線、濱町―平尾線などがあり、風致地區として名島、千代松原、宮崎、東公園、住吉宮、鴻ノ巢山、福岡城址、西公園、百道、小戸を指定してゐる。

▲主なる官公署、縣廳、水産試験場、衛生試験場、穀物検査所、農事試験場、工業試験場、度量衡檢定所、地方裁判所、供託局、稅務署、刑務所、歩兵第十二旅團司令部、同二十四聯隊、鑛山監督局、中央氣象台福岡支台、地方專賣局、營林署。

▲主なる學校、九州帝大、福岡高校、福岡高商、女子專門、西南學院、男女中等學校二十校、小學校三十校。

▲主なる年中行事は玉籠り(正月三日)建國祭(二月十一日)陸戰記念會(三月十日)日本海海戰記念會(五月二十七、八日)ドンタク(四月三十日、五月一日)流籠頂(八月二十四日)元寇記念祭(十月)放生會(九月十二日から十八日)

▲特産品は博多織、博多人形、博多絞、高取燒、曲物、野間皿山燒等。



吳

▲吳浦と稱した半漁半農の一寒村が明治十九年五月四日第二海軍區鎮守府として現在の吳鎮守府が設置されて以

てゐる。

▲人口増加の結果上水道も不足勝ちとなり、冬季でも晴天が續けば断水の憂目をみてゐる。上水道擴張は多年の懸案だが、同時に市政の腐ともなつてゐる。

▲歴代市長

Table listing mayors of Wu with columns for name, term start, and term end.

Table listing mayors of Wu with columns for name, term start, and term end.



仙

▲慶長五年伊達政宗青葉城創設に始る。明治二十二年市制施行、市内には宮城縣廳、東北

積五、六三一方里。

▲十二年度豫算總額—豫算總額二、四五六、七九九圓の外電機事業二、〇六九、七〇三圓

▲歴代市長

Table listing mayors of Xian with columns for name, term start, and term end.



八

▲主なる年中行事—一月十四日傑詣りの異觀ある松焚祭、市中を短冊吹流しに彩る八月六日の七夕祭、同十三日からの盆火。

▲日鐵従業員組合は一月物價騰貴による賃銀値上げ闘争を起し臨時手當一割を獲得。



長崎

市長 長崎は元龜二年(約三百六十年前)開港、ポルトガル商船入港以來南蠻船の出入頻繁を極め豊臣秀吉時代に天領となる。寛永の鎖國令以來我國唯一の貿易港として海外文化輸入の門戸となり洋學播藍の地として、長崎留學生の往來頻繁を極めた。また我國切支丹史上においても異彩を放ちエキゾチックな觀光都市として光彩を放つてゐる。明治廿二年市制施行、市の面積二万五千里、沿海線三千里、人口二十一万一千、港内水深く岸壁と臨港鐵道が完備し、東洋一と稱せられる三菱造船所がある。▲(主な出来事)八月九日永代借地權廢止協議會開催す。九月十九日陸海防衛團結成さる。一月十四日永代借地權廢止の横濱、神戸、長崎三市協議會開催。一月二十一日商工會議所議員選舉施行一、二級とも十六名當選す。二十七日渡瀨部除出發す。二月十八日商工會議所會頭山田隆治氏に決定。三月二十八日市會議員選舉施行さる。五月五日市會議長に倉成氏、副議長に石川氏當選。二十七日開港三百六十七年祭を執行。十二日市會水曜會解散す。十七日市會に新進會組織さる。

▲長崎は元龜二年(約三百六十年前)開港、ポルトガル商船入港以來南蠻船の出入頻繁を極め豊臣秀吉時代に天領となる。寛永の鎖國令以來我國唯一の貿易港として海外文化輸入の門戸となり洋學播藍の地として、長崎留學生の往來頻繁を極めた。また我國切支丹史上においても異彩を放ちエキゾチックな觀光都市として光彩を放つてゐる。明治廿二年市制施行、市の面積二万五千里、沿海線三千里、人口二十一万一千、港内水深く岸壁と臨港鐵道が完備し、東洋一と稱せられる三菱造船所がある。▲(主な出来事)八月九日永代借地權廢止協議會開催す。九月十九日陸海防衛團結成さる。一月十四日永代借地權廢止の横濱、神戸、長崎三市協議會開催。一月二十一日商工會議所議員選舉施行一、二級とも十六名當選す。二十七日渡瀨部除出發す。二月十八日商工會議所會頭山田隆治氏に決定。三月二十八日市會議員選舉施行さる。五月五日市會議長に倉成氏、副議長に石川氏當選。二十七日開港三百六十七年祭を執行。十二日市會水曜會解散す。十七日市會に新進會組織さる。

▲十二年度豫算は一般會計三、四〇三、八九〇圓、歳出經常部一、四三九、一〇〇圓、臨時部一、九六四、七九〇圓、特別會計一、二三〇、一〇六圓、水道六〇七、九〇〇圓、港灣三五六、三五〇圓、住宅八四、七五〇圓その他。▲主な市營事業は上水道、住宅、港内交通船、公會堂、商工獎勵館、青果市場。

歴代市長

Table with columns: 就任年月, 退職年月. Lists names of mayors from Meiji to Showa eras.

▲長崎市の人口、戸数は國勢調査の結果戸數四三、四七〇戸、人口二二一、七〇二人で全國第十一位となつた。▲外國貿易は十一年中の輸出一五、九五八、二九一圓、輸入四八、九四三、七八九圓、出入内外船舶一九、二一八隻、乗組客三〇四、八五九人、上陸客二二一、二二三人。



函館

▲北海道渡島半島の南端周圍二七、八、總面積一八、九八九、二〇三平方呎の北洋漁業策源都市で海産物輸出を主とする貿易港で人口二十萬九千六百(昭和十一年十月一日推計)である。

▲露領における鮭、鱈、蟹漁業は一九三六年五月をもつて漁業條約改訂をするはずだったが日ソ間の交渉は遂に纏らず、六、七兩年とも暫定條約のまま出漁した。北洋沖取漁業も連年好調で昭和十二年出漁の母船式鮭船工船數は八隻、附屬船二百餘隻に及んでゐる。蟹工船も同年出漁九隻、付屬船約百隻で一時濫獲の結果體形漸小、製罐高減少を來したが製罐制限など繁殖保護により舊に復し來つた。北千島の流網漁業も道内漁業家により試験的に出漁されてゐるが昭和十一年にはかつてない豊漁を見、大小成金が出来た。▲近海漁獲物、柔魚、鰻など依然不漁續き

のため市内の活氣は缺乏してゐるが輸出貿易は漸次好調を示し、昭和十一年には前年より千五百七十一萬一千三百九十六圓の大増加を見た。昭和九年大火災後の復興計畫はなほ焼けない都市を目指して進行中である。

歴代市長

Table with columns: 就任年月日, 在職期間. Lists names of mayors from Meiji to Showa eras.

▲市營事業は給水、繫船、上屋、塵芥運搬、公益實業。▲經濟統計(千一年度)輸出二四九、五二七、四六四、三〇一、四二七圓、輸入二五五、一九五、二〇三、三七一、〇八四、〇五一圓、移入三、五九〇、一三三、四〇〇、七九九、一三六圓、出入船舶内外國總計七九、九八七隻、一二、二五四、六二〇、内譯外國船入港二六二隻、六八九、九四五、同出港二五三隻、六五九、五〇七、總生産額三八、二八〇、四四五圓、一戸當九五〇圓、一



静岡

▲静岡市は元駿河府(駿河の府中)今川義元の居城であつたが、武田、徳川の兵火に罹り、家康隱居の後その歿する迄即ち慶長十二年から元和二年まで十年間居城して天下に號令し、その後駿河大納言(徳川忠長)罪を得て移封後世々代官をもつて治む、明治元年徳川家達こゝに藩祿七十萬石を食みたるも二年六月二十日静岡と稱し、四年藩を廢し縣を置く。明治二十二年四月一日市制を布く、その後附近村落を合併し、現在では東西十六、南北二五、八五三、面積九五三五方里、戸數三七、一〇四、人口二〇一、〇五九人(昭和十一年末現在)。

▲(主なる出来事)新秋九月に本州中部と關東を區域とする全日本柔道豫選が武道静岡の豪華を見せた。十一月には六年間の日子と八十萬圓の費用を投じた淺間神社の落成遷座祭が行はれ、五日間の人出二十萬人、その結構と壯麗は觀光静岡の誇りとなつた。十二年一月には馬場藏相の理想たる一縣一行主義の銀行整理に従つて本縣の大銀行たる静岡と三十五が合併を決定(實施は四月)。二月には商工會議所議員の改選があつたが次の市會改選があ

るので氣乗り薄く定員超過たゞ一名といふふ事になり、四月十二日行はれた市議改選は新市會合併最初の選挙であつたが、これより先議の解散による總選挙のため氣勢を殺され活版でなかつた。結果は中立一六、政七、實同六、民五、中五、無一で、議長は稻森誠次氏(氏)副議長は井上誠藏氏(公正)が當選。その後違反事件があり候補者一名が收容された。新茶の取引は四月末に行はれた。出廻り千三百圓値段は區々ながら前年より好調、前年の新茶からこの新茶出廻りまでの一ケ年の輸出茶は三千九十九萬磅で二十年振の記録を示した。その喜びの中に茶の參謀本部たる茶業會館が落成した。社會方面では縣市行政機構を破壊せんとした左翼の陰謀事件の記事解部。學校方面では静岡商業の上級生が夏休を利用して全市の商業實態を詳細に調べ商都静岡の羅針盤を作つた。静岡高女の落成式(五月)その他へレン・ケラー女史(五月五日)ワインガルトナ1氏(世界的管絃樂指揮者)來靜(六月十八日)ワ氏により浮月の庭園(十五代慶喜將軍の)が作曲されて世界的となる。縣會補缺選挙は小山金作氏(中立)が當選(七月八日)。

歴代市長

Table with columns: 就任年月, 在職期間. Lists names of mayors from Meiji to Showa eras.

小島源三郎 同 一五年九月 四ヶ年
宮崎通之助 昭和 六年三月 一年十ヶ月
菅 貞仁 同 八年三月 二年四ヶ月
尾崎元次郎 同 十年九月 現在
▲十二年度通常豫算二、八三二、二八〇圓、
電氣部特別會計一、九四一、六八三圓、大禮
記念奨励資金一、九五四圓、下水道會計六三
六千圓、水道事業會計二五九、六二六圓、第
一、二期都計六七五、四五七圓、電氣用品資
金會計三八一圓。

▲主要産業(十年度統計)農産四、八六五千圓
蠶絲五七千圓、畜産七二一圓、林産六一千
圓、水産一、二五五圓、合計六、八三九千
圓▽工産物は綿絲、綿布、木製、漆器、漆下
駄、和洋紙、茶などを主なるものとして五千
百九十萬圓(十年度)に達し九年度より五百萬
圓増▽會社は合名三四、合資一三〇、株式八
七、總資本三千五百四十萬圓▽工場は四百二
十二、職工八千七百名、その生産三千五百五
十萬圓▽輸出は茶と漆器を主とし一千二百二十
萬圓▽銀行は本支店ともで八行、拂込資本は
本店だけで一千五十七萬六千圓。



札幌

▲札幌市は幕政時代未
開の地であつたが明治
二年開拓使を置かれ拓
務總攬の府となり、十
九年北海道廳開設以來
行政、教育、商工業の中心となり、現在躍進

北海道の中樞となる。三十二年區制施行、四
十三年接續の豊平、白石、札幌、藻谷各町村
の一部を編入、大正十一年市制施行、翌年都
計法適用、昭和九年さらに札幌村一部を併
合、將來人口四十萬を標準に都計を進める。
市の面積二九方キ、以二七四、周圍三一、以八
二五、昭和十年國勢調査による世帯數三八、
〇一九、人口一九六、五三九人、十一年度總
生産額三三、六七一、八五四圓、うち工業三
一、六四六、五三三圓を占め、最近景勝地と
して年約五十萬人の觀光客を迎へつゝある。
▲昭和十二年度豫算は一般會計歳入三、六〇
〇、三七五圓、歳出經常部一、五二五、一八
七圓、同臨時部二、〇七五、一八八圓、特別
會計二、五七四、四五七圓、市有財産總額一
六、三九二、三四七圓。
▲市營事業は上水道、電車、乗合自動車、病
院、公益質屋、結核療養所、職業紹介所、小
賣市場、診療所、屠場等▽昭和十一年都計街
路網決定二七五萬圓の鋪裝七ヶ年計畫進行
中、同年第二期下水道工事(工費八三七、〇〇
〇圓)完成、昭和九年着工、總工費四、一六
八、〇〇〇圓の上水道は昭和十二年三月完成
す。(バタリソン式急速濾過式、配水管延長
約一七三、〇〇〇キ、給水人口二十二萬人)

▲歴代市長 ○印川市長職務代理
就任年月日 在職期間
○前田宇治郎 大正十一年八月一日 五ヶ月



熊本

▲慶長六年加藤清正公
熊本城築造に始まる。
明治二十二年四月市制
を施行、市内には熊本
縣廳のほか九州一圓を
統轄する遞信局、稅務監督局、營林局、鐵道
建設事務所、熊本中央放送局をはじめ貯金支
局、煙草、鹽專賣局など大小幾多の官衙で九
州政治上の心臓を形成、軍事上では第六師團
所在地として樞要地を占め、熊本第六、五高、
○馬場 義也 同 十二月三日 三ヶ月
高岡 直吉 昭和 二年二月三日 十一ヶ月
橋本 正治 同 十二月六日 九年六ヶ月
○伊澤 廣賢 同 十二年五月七日 現在
▲(主なる出来事)十一年八月九日前北大總長
南鷹次郎博士逝去▽十月一日陸軍特別大演習
御統監並に地方行幸の聖駕を奉迎、大本營行
在所は北大農學部に御治定の光榮を拜す。十
月六日大觀兵式札幌飛行場に舉行せらる、北
大構内で賜饌▽六日より三日間札幌地方行幸
▽八日札幌飛行場で中部地方四萬五千名の御
親閱▽十二年一月二十日橋本市長正式に辭意
を表明▽四月一日上水道完成通水▽五月二
十六日橋本市長退職▽六月十三日市電待遇改
善を要求ゼネストを敢行六百の従業員参加、
十四日市會電氣軌道委員會の解決條件を兩者
認容落着す。

○馬場 義也 同 十二月三日 三ヶ月
高岡 直吉 昭和 二年二月三日 十一ヶ月
橋本 正治 同 十二月六日 九年六ヶ月
○伊澤 廣賢 同 十二年五月七日 現在
▲(主なる出来事)十一年八月九日前北大總長
南鷹次郎博士逝去▽十月一日陸軍特別大演習
御統監並に地方行幸の聖駕を奉迎、大本營行
在所は北大農學部に御治定の光榮を拜す。十
月六日大觀兵式札幌飛行場に舉行せらる、北
大構内で賜饌▽六日より三日間札幌地方行幸
▽八日札幌飛行場で中部地方四萬五千名の御
親閱▽十二年一月二十日橋本市長正式に辭意
を表明▽四月一日上水道完成通水▽五月二
十六日橋本市長退職▽六月十三日市電待遇改
善を要求ゼネストを敢行六百の従業員参加、
十四日市會電氣軌道委員會の解決條件を兩者
認容落着す。

高等工業、業學專門學校などの教育施設その
他銀行、會社など各種機關充實し、九州中心
都市としての威容を備へ、新興の氣全市に溢
る、交通では熊本驛、上熊本驛、水前寺驛、
春竹驛の四驛を市中に有し鹿兒島本線、豊肥
線に通じ電車、バスなど交通網完備し、その
上全市に植林普及して恰も森林の觀あり森都
と稱せらる。熊本城を中心に水前寺、龜圖
湖、藤崎宮、本妙寺など名勝史蹟に富み、遠
く大阿蘇、天草洋を望んで觀光都市としての
面目もまた躍如たるものがある。

歴代市長

就任年月 退任年月
杉村 大八 明治二十二年五月 明治廿六年七月
松崎 爲巳 同 二十六年九月 同 三十年八月
辛島 格 同 三十年九月 大正 二年一月
山田 珠一 大正 二年四月 同 三年十月
依田 昌介 同 四年一月 同 六年九月
佐藤 藤太 同 六年十月 同 十年七月
高橋 守雄 同 十一年一月 同 十四年七月
辛島 知巳 同 十四年九月 昭和 四年七月
山田 珠一 昭和 五年二月 同 四年七月
山田 康 同 九年五月 現在

▲(主なる出来事)昭和十一年十月一日隣村飽
託郡健軍村と熊本市の合併成る▽同月十七日
熊本市の新局所三賢堂開堂式執行さる▽十一
月十八日吉田司家で男女川横綱授與式行はる
▽同月二十一日藤井市助役再選さる▽十二年
一月八日國立米穀倉庫春竹驛前に建設決定す
▽二月二十日熊本商工會議所議員改選行はる
▽同月二十三日西南戰爭六十周年慰靈祭市内
清泉園で盛大に執行さる▽三月二十日萬里征
空の神風號成功祈願祭を藤崎宮で嚴に行な
ふ▽四月十日熊本市國防婦人會大會を舉行す
▽五月六、七兩日恒例の熊本招魂祭で全市沸
き立つ▽同月九日佐世保鎮守府警備隊三
入港、海軍協會熊本分会會設會式に空陸から
錦上花を添へる▽七月十九日熊本市の防空隊
行演習を舉行、次いで二十日から三日間空前



横須賀

▲市は南北一二、四〇
〇キ、東西一〇、一七
五キ、周圍六九、二〇
〇キ、面積四二、三〇
方キ、明治維新當時
幕府の小栗十野介がこゝに造船所を設けたの
が、今日東洋一の大軍港になる機縁となつた
もの、市街地は明治初年以來埋立地に發展、
電車軌道、道路に五十餘のトンネルがあり一
大異色地である。
▲關東大震災で殆んど全滅に歸したが昭和六
年迄に豫定の復興事業を終り、翌七年五月二
十七日盛大なる復興祭を舉行。然し復興のた
めに生んだ市債は容易に償還し得ず、現在千
二百餘萬圓あり、それに何處も同じ財政の行
詰りから歴代の市長が打開策に苦慮してを
り、他から軍需景氣に不景氣知らずと見られ
てゐるが實のところ懐中は火の車だ。
▲昭和七年七月隣接浦賀、田浦兩町、衣笠、
久里濱兩村を合併大横須賀建設の議が纏り
實現に向つて努力中、七年八月一日市會で決
定した廢藩津輕、拂下げを繞つて市會に疑
獄が起り市議その他十餘名が引懸り、市政は
一時混亂を極めたが田浦町と衣笠村の合併は
實現し、舊田浦地域は航空廠の建設を始め海

軍工廠の擴充で通勤者の増加に伴つて住宅が年七百戸宛山を切拓いて建設されてゐる。この建設記録は恐らく日本一で更に合併運動は進んで十二月四日、ペルリ上陸で日本文化發祥の地といはれてゐる久里濱村を併合、騒音の軍港に閑静と名勝の地を加へた。

▲十二年度豫算は一般會計二百四十三萬一千二百七圓、特別會計二百二十九萬七千六百七十二圓、一般會計は十一年度に比すると百萬圓増加してゐるがそれは借金遺贈のため借替によるもので、事業には別段目立つたものがないが市が一部負擔で縣營事業の許に六ヶ年繼續の築港工事が十二年度から開始された。十二年から海軍無條約時代に入り、海軍工廠を始め各工作廠は異常の緊張を呈し職工の數も激増、開設以來の記録を破つてゐる。十年度末現在市の戸數三萬四千二百二十九戸、人口十九萬五千八百七十八人(男十一萬八千八百四十五、女七萬六千九百六十二)で人口の増加、十一年末に比べざつと一萬五千人。

歴代市長

就任年月日	在職期間
鈴木忠兵衛 明治 〇、五、一六	一年十一ヶ月
鈴木 福松 同 〇、九、一〇	一年四ヶ月
田邊勇外藏 同 〇、七、一〇	六年四ヶ月
奥宮衛三三藏 大正 六、一〇、〇五	二年五ヶ月
石渡 坦登 同 一、一、二二	二年二月
岡田 三郎 同 一、七、二五	二年二月
小泉盛太郎 同 一、一、二二	二年二月



鹿兒島

金酒、加賀象徴、時鐘、加賀羽二重、釣魚具など百萬石の高雅性を誇つて世に定評があり、新興の絹織物、綿糸織物、力織機、車輛、風船玉などを合する時は年産額六千萬圓に達し大金澤躍進の力強い推進力となつてゐる。

▲鹿兒島市は面積七八二五平方キにして戸數は三萬四千六百八十八人口十八萬四千九百人の都市である。鹿兒島灣に臨み、土地は概ね平坦なるも背面は大部分山をもつてつゞまれてゐる。市内を甲突川、新川、稻荷川の三川が貫流し南は谷山町、北は吉田村、西は伊敷村、東は海をへたて、櫻島に對してゐる。市制實施は明治二十二年。

▲市内外の交通網は鹿兒島驛並に西鹿兒島驛を擁して鹿兒島本線、指宿線、日豊本線に通じ市内は電車及びバスあり、海の方面は灣内汽船を筆頭に台灣、大連航路、沖繩、大島航路などのほか大阪航路あり、更に種子島その他の南島方面航路の樞軸地となつてゐる。

▲十二年度豫算一般會計は三百五萬六千七百五十五圓、特別會計の電車軌道費は八十萬五千七百七十八圓、市債は電車關係を含め九百萬圓に上り大部分の事業は起債に仰いでゐるが、起債財源も枯渇、財政難に苦しんでゐる。十二年一月廳内の機構を改革、勲業課を商

工、観光、農林の三課に分け、庶務課より戸籍、兵事課を分離、工費五十五萬二千圓を投じ三ヶ年繼續事業として着工されてゐた市廳舎は十二年六月竣工。新川尻の國際飛行場は豫算九千九百二十圓、二ヶ年繼續事業、半額國庫補助にて十二年秋着工に決定。九萬圓の公認綜合グラウンド建設が具體化され、東郷神社も二十七萬を投じて建設の豫定。

▲市政方面では十一年七月十一代市長として退役海軍少將伊地知四郎氏が就任。ついで前之國市會副議長辭職、後任に江口光雄氏が就任。鎌田精一學務課長が助役に昇格、十一月黒江軍太郎助役が任期満了で重退。十二月三月市議改選が行はれ定員四十名に對し七十八名立候補、當選後の市會の分野は市民同志會十六、中立十四、市民會七、革政會二、公正會一、議長には山元玄十郎氏(市民同志會系)副議長には中野直一氏(市民會系)が當選

歴代市長

就任年月日	退職年月日
上村 行藏 明治 三、三、三三	明治 三、三、三三
上村 慶吉 同 四、四、三三	同 四、四、三三
有川 貞吉 同 〇、八、二六	大正 二、二、三三
見玉 實利 大正 三、四、四〇	同 三、四、四〇
山本徳次郎 同 三、七、三三	同 一、八、三三
伊集院 俊 同 三、四、三三	同 一、四、三三
上野 篤 同 一、四、三三	同 一、九、三三
白男川 謙介 同 一、一〇、三三	昭和 一、一、三三



金澤

高橋 節雄 同 一、五、一五
大井 鐵丸 同 一、一、一五
三上文太郎 同 一、一、一五
小泉又次郎 同 一、一、一五
鈴木繁治郎 同 一、一、一五

▲提封百萬石の昔から北陸文化の源泉を誇る金澤市は昭和十三年をもつて市制實施五十周年を迎へるが、市政は躍進の一路を辿り人口實に十八萬八千人、面積四千三百町歩に達し翼日本一の大都會に飛躍した。即ち市内には石川縣廳のほか金澤醫大、藥學、四高、高工、第九師團、第六旅團、海軍地方人事部、專賣局、貯金支局、米穀事務所、放送局、日銀支店、保護觀察所など諸官公衛備比して北陸の要樞となり、更に今後の發展を約束するものに金澤飛行場と金澤港がある。金澤飛行場は既に起工式を擧げ、十三年三月竣工のはずであるが、總工費四十萬圓、水陸兩用十二萬坪に及ぶ大飛行場であり、金澤港は現在縣營で起工中の大野川改修事業を前提に大野河口を築港に修築し、海と空の港を擁立し濔刺たる産業都を建設せんとするもので、東洋鐵道など大工場誘致も着々奏功し、實施中の畫期的な都市事業が十四年度に竣工するに至つては大金澤の面目を一新することとなる。

歴代市長

就任年月	退職年月
稻垣 義六 明治 三、三、三三	明治 一、六、三三
長谷川準也 同 三、一、三三	同 三、一、三三
奥村 榮隆 同 三、一、三三	同 三、一、三三
渡邊 政隆 同 三、一、三三	同 三、一、三三
山森 隆 同 三、一、三三	同 三、一、三三
飯尾次郎三郎 大正 八、一、三三	同 八、一、三三
相良 步 同 一、一、三三	昭和 一、一、三三
吉川 一太郎 同 一、一、三三	同 一、一、三三
片岡 安 同 一、一、三三	同 一、一、三三
澤野外茂次 同 一、一、三三	現在



和歌山

▲五十五萬五千石、紀州徳川家の居城伏虎のお天守をマスコットとする和歌山市は紀ノ川の清流北縁を洗ひ近く萬城山脈によつて大阪府と隣す。西は紀淡海峽を隔て、四國と對し淡路島を指顧、南は難波海に迫り遠く南海の黒潮を望見す。古へ若山と稱する寒村にすぎなかつたが天正十三年羽柴秀吉攻略し同族秀長にこの地を領せしめた。後元和五年徳川家康第十子頼宣封せられるに及び御三家の一として躍進をつづけ、明治二十二年市制實施によつて工業都市としての輝かしきスタートをきつた。紀州ネル、捺染、皮革、木工品などの生産地としていよく發展を遂げ、大正十二年海草郡湊村の一部、昭和二年同郡雜賀、宮兩村、同八年和歌浦町をはじめ雜賀崎、鳴神、四箇郷、宮前、岡町、中之島の七ヶ町村を合併し東西七、七、七、六、南北九、三、五、面積三三平方キ、六〇五、戸數四萬、人口十八萬人の都市となる。昭和十一年中の市生産額は一億三千八百萬圓に達しその九割八分まで工業物で占めてゐる。

▲十二年度豫算は田口市長就任最初の積極豫算で増税を断行、歳入二、三三八、三四六圓、歳出経常部一、〇三九、九六七圓、同臨時部一、〇九八、三七九圓、特別會計上水道費三、五一一、九八三圓などで各種施設の改善整備に力を入れている。

▲主なる市営事業は十二年六月各科を綜合して開設した總建坪五九七坪、五二ベットの市民病院をはじめ公設市場五、簡易食堂四、託児所六、職業紹介所一、市営住宅七五、公益質屋一、市立中等學校二、同幼稚園五、市営火葬場一、共同墓地一などあり、市営バス運轉の聲も市會有志の間に揚つてゐる。

▲明政市政の殿堂を目指す鐵筋コンクリート三階建、總建坪一、三八五坪の新市廳舎は總工費四二五、八〇〇圓をもつて十一年末堂々竣工、隣接湊村との合併工作も着々進捗してをり、海の玄關和歌山築港の完成と相俟つて明十四年の市制施行五十周年とミナト・和歌山の誕生を祝つて近年中に百萬圓の大博覽會開催計畫もあり、觀光と産業に伸び行く史と景の街大和歌山の前途は洋々たるものがある

▲歴代市長

Table with columns: 就任年月, 退職年月, 氏名. Lists past mayors of Wakayama City.

有川 定一 同 10月 同 11月 田口 易之 同 11月 現在



保世佐

▲明治十九年鎮守府設置が決定したころ人口四千に過ぎなかつた佐世保は海軍にも伸びて五十年間、最近は人口増加毎年一萬を突破して十八萬一千七百七人(昭和十一年十月一日推計)に達した。やつと軍港記念日が制定され十二年第一回の軍港祭は四月二十六日の記念日の中には喜んで三日間、市営バスの十周年祝も一しよに折からの總選挙も忘れて賑ひぬいた。

▲他人委せが病膏肓に入つて今更のやうに手を焼いてゐるものゝ一つに上水道創設がある。この數年來夏になると決つて断水するものであつて、二百五十萬圓を投じて十年七月着工した大水源建設工事は着工一年早くも地盤に對する見込違ひから設計大變更、材料騰貴も手傳つて追加工費百四十萬圓、竣工も一年半以上遅れて十四年秋となる模様。

▲五十五ヶ町と十六免、内地放れのした「免」の名稱を捨て、町名に統一しようといふ行政區畫整理は四年越しの調査を終り十三年四月から實施の豫定で九十二ヶ町となる。▲十一年十月佐世保鐵道は國鐵に買収されて松浦線となり、軍港の名物佐世保饅頭は十二年一月改築にかかり、佐世保局加入電話は二月

磁石式から一躍自動式に變更。四月商工會議所議員の改選は議員定員を四十名に増加して初めての選挙で會頭に北村徳太郎氏當選。▲十二年度豫算一般會計二百三十六萬六千圓、前年より三十三萬八千圓の増加は殆んど教育費の膨脹だつたが増税は今年まで見合せ自然増収見込で賄つた。▲だが十二年に入つて相浦町合併問題の急進展は二十萬大都市として商港と工業地帯の必要を痛感したためであり、商工會議所は企業部を新設して海港市としての特殊な産業設計に積極的な活動を始めた。

▲歴代市長

Table with columns: 就任年月, 退職年月, 氏名. Lists past mayors of Misaki City.



山岡

▲明治二十二年市制實施、近年隣接村を編入し、目下さらに三幡、操陽、沖田、富山四ヶ村の編入が日程に上る。都計第一期事業は豫定より三年遅れて十

二年度に完成のはず。市内には各種地方行政機關六、六高などの教育機關あり。交通網は明治二十四年山陽鐵道、同三十一年中國鐵道、同四十三年宇野線、昭和三年伯備線、同七年因美線など全通し、山陰、山陽、四國聯絡の中心點となる。JOKK岡山放送局は昭和六年二月開設。昭和九年秋大風水害で被害甚大の後樂園は十一年春復舊成る。

▲市の廣袤面積は東西一里二八八町五十二間、南北二里二一町四十二間、面積三、〇八方里、人口十六萬二千九百四十八人。▲十二年度豫算一般會計經常部一、二七七、八五二圓、臨時部一、三四三、七四八圓、特別會計中主なるもの水道七〇六、三三七圓、都市計畫九六八、二八一圓、六月末現在の市債總額八、四〇一、五〇〇圓、市有財産九、一七五、九九五圓。

▲諸税負擔(岡山市扱)

Table with columns: 種類, 調定額. Lists various taxes and their amounts.

▲(主なる出来事)十一年八月七、八兩日旭川陣中島嶼で岡山觀光協會主催第三回納涼花火大會を舉行、入出十五萬九千九百九十圓。▲十月十日在職三年半、九年二月石原市長就任以來同市長と軌轍を續けた齋藤助役退職。▲十七日から五日間日本學術協會第十二回大會六高と岡山醫大で開催。▲二十一日懸案だつた東山體育協會の公認綜合運動場は奥市公園一帯に經費十萬五千圓、本年度以降四ヶ年繼續事業として建設に決定。▲十一月七日から三日間第七回全國佛教大會を市公會堂で開催。▲一月二十二日小西市土木課長助役に就任。▲三月四日五ヶ年を要した内山下校落成式を舉行。▲五月十四日から三日間專門店會の發祥地たる當市で全日本專門店會聯盟第一回大會開催。▲十七日から矢野縣總務部長以下縣の市政監察隊による市政監察の結果六月八日の講

▲歴代市長

Table with columns: 就任年月日, 退職年月日, 氏名. Lists past mayors of Yamaguchi City.



崎川

▲今から三百三十餘年前の慶長六年徳川時代に東海道五十二驛が定められ、元和九年に川崎が追加されて五十二驛となり、漸く宿場の仲間入りをした。八百四十年の昔川崎冠者基家が秩父から来て川崎を拓いたのが地名の初めである。北東は多摩川を境として大東京に、西南は横濱市と接し面積六一・二二八平方キ、東南は東京灣に臨み、横濱港第三區として活躍、大正十三年七月一日川崎町、大師町、御幸村の二町一村が合併して市となり、その後田島町、中原町を合併、更に十二年四月高津町、日吉村一部、橋村全村を合併、人口十八萬餘、工業部

市として飛躍的發展を遂げつゝある。

▲十二年度市の豫算は一般特別共六百五萬一千二百四十圓で、一般會計中主なる事業は小學校營繕費七十二萬三千九百圓、道路新設費三十二萬圓、下水道工事費三十萬圓、都市計畫街路公園費三十六萬五千九百圓、同街路、橋梁、運河費十二萬一千圓、新國道工事費寄附金六萬圓など、特別會計では會社工場用水を給水する工業用水道建設費昨年度四十九萬七千圓、本年度三十二萬圓、公益賣屋費では貸付資金二萬圓を増強し、なほ追加豫算として失業救済事業十五萬三千圓がある。

▲都市計畫事業は着々進捗し、市區の一部改正や局部的道路の改修などを行ひ、道路網、運河網など決定、道路は既に着手してゐる。

▲(主な出来事)第二京濱国道は國營で千二百萬圓(内市負擔金は二十五萬二千圓)四ヶ年計畫で十二年四月着手、工業用水道は七月給水開始、宮前、川中島兩小學校、職業紹介所、市立傳染病院などいづれも完成、更に本年度内には大師橋(大師・羽田間)工費五十六萬圓の市廳舎が完成の豫定、京濱埋立計畫は縣營と決定近く竣工、富士見公園は八十二萬圓で公會堂は工費三十萬圓で共に本年度着手。

▲工業概況は製鐵、鋼管、鋼材、電氣、電機などの重工業、化學工業、紡織、食料品、製鋼その他工場數合計百三、従業員三萬一千餘、年産額約二億八千六百三十八萬圓、内金屬工

業一億一千五百五十八萬圓、食料品工業五千六百九十八萬圓、化學工業五千九百九十九萬圓、機械器具工業三千九百五十六萬圓、精密工業一千五百五十二萬圓、紡織工業六百三十三萬圓等。

▲歴代市長

就任年月日	在職期間
一 石井 泰助 大正三、〇、六	四年四ヶ月
二 春藤 嘉平 昭和四、三、二	一年十ヶ月
三 百濟 文輔 同 六、八、三	十一ヶ月
四 中屋 重治 同 七、八、三	二年八ヶ月
五 菊地 彌左衛門 助役代理市長同 〇、三、七	六年六ヶ月
六 芝辻 一郎 同 〇、九、二四	現在



小樽

▲地名小樽はアイヌ語オタルナイ(砂路川の意)の轉訛宛字で和人の來往は遠く變長年間(に始まり、夙に鯉魚の本場として季節的販賣を極めたが漁期を除いては全く一小漁村に過ぎなかつた。偶々明治四年札幌に開拓使廳の置かれるに當り海陸運輸の接續地を本港に求め明治十一年札幌間道路の開通、十三年鐵道の通するに及んで初めて商港たるの第一歩を印す。爾來本道並に樺太の開發に伴ひ著るしき進展をつけ、昭和十一年度貿易高七百五十八千、五億八千萬圓に達し我國港灣中第十位を保持す。營業倉庫二二六棟、三四、四二五坪、港内一三〇萬坪入港汽船三、五一九隻、總トン數七、三八九、

一三七、三千、級五隻の繫船能力を有す。しかしこれでは到底實勢に副はざるため昭和十年度より第二期拓殖計畫による三基埠頭工事(面積五四、八八八坪、繫船能力一萬噸級二隻、六千噸級十隻)に着手、工費は八ヶ年繼續四六五萬圓で、昭和十一年その第一基を大體完成す、このほか市は更に市費一四四萬圓をもつて臨港鐵道施設及び道路鋪裝を行ひ近代港灣たるの面目完成に努力してゐる。

▲昭和十一年十月北海道特別大演習並に地方行幸に、九日小樽市に行幸あらせらる。午前十時二十分小樽驛着御、小樽公會堂にて賜謁市勢奏上、上表奉呈を嘉せられ、小樽高等商業學校、北海製鐵倉庫株式會社に行幸あらせられ、軍艦比叡に召され午後二時三十分御出港、函館に向はせられた。

▲(主な出来事)十一年十二月十日入舟町大火三月鐵道省石炭積込近代設備完成三月商工議員改選四月三十日總選舉、民政山本厚三、政友板谷順助兩氏小樽市より當選四月博覽會起工五月鯉魚凶漁に終る七月七日北海道大博覽會開會、總經費百萬圓、本館特設館共六十餘。

七、八七一萬圓、十一年度市豫算一般會計歳出經常部一、三三四、〇九五圓、同臨時部九四七、〇五二圓、特別會計歳出總計一、九四一、六七一圓。主なる市營事業一上水道、病院三、職業紹介所二、市營住宅七七戶、保育園二、岸壁二基、上屋三棟九九〇坪、船舶給水、火葬場三、中學一、夜間商業、高女一、小學校一九。

▲歴代市長

就任年月	退職年月
一 大味 五郎 (臨時代理者) 大正二、八	大正二、三 退職
二 佐柳 壽太 同 三、八	同 一〇、二 死去
三 木田川 彦彦 同 四、九	昭和七、二 退職
四 市長職務管掌 (道廳阿部事務官) 昭和八、二	同 八、三 辭任
五 坂谷 宮吉 同 八、二	現在



松濱

▲その昔「曳馬の里」と稱して東海道五十三次の一宿場であつたが、永正年間(四百二十餘年前)三善爲連ここに

城を築いて曳馬城と稱し、永祿年間徳川家康岡崎城より移るに及んで濱松城と改稱された。東は四、餘りで天龍川へ、西は約九、を距て、濱名湖に、南は約四、で遠州灘に臨み北は元龜・天正の古戰場として有名な三方原

に接續し、東西六、一五一、南北九、三二七面積三七平方、一三九で六十六町、人口十五萬二千八百(昭和十一年十月一日推計)十七區から成つてゐる。

▲十二年度の豫算額は一般會計百九十六萬七千餘圓、歳出の主なるもの二十八萬七千餘圓の土木事業費、十六萬五千餘圓の失業應急事業費、二十二萬八千餘圓の小學校營繕費など、特別會計百二十一萬八千餘圓で六十八萬三千餘圓の都市計畫事業費、二十九萬餘圓の上水道事業費などが主なるもので新らしいものは十六萬二千餘圓の市營バス事業費。

▲都市計畫事業、昭和二年より十八ヶ年繼續事業たる停車場線、旭町上島線(各十二間幅)他に十一線延長一萬四千六百餘坪(豫算七百九十三萬餘圓)の街路擴張工事が進行中で十一年度までに延長八千餘坪(四百四十五萬七千餘圓)の完成を見、十二年度内には延長五百五十一坪(國道の一部、傳馬町掛塚線一部など六十五萬三千餘圓)が完成の見込。

▲最近の重要な出来事、十一年九月上旬、國寶建造物で市の總社たる五社神社の修理始まる。完成は十三年秋の豫定。同年十月、濱松城址附近民家床下より白骨死體二個現はれ、全市民を驚愕的戦慄に陥れたが犯人二名とも他の犯罪でそれ、服役中と判明。十二年二月五日、秩父宮殿下御來濱、陸軍飛行學校を御視察遊ばさる。同月十五日、市内歌舞伎座

より設火、全年焼三十五坪。同年四月十四日、貴衆兩院議員その他約六百名招待の陸軍省主催防空航空大演習が市外米津濱並に三方原新機撃場を中心として舉行。同年五月十四日、東久瀨軍事參議官官邸下第二特命檢閱使として飛行機で御成り遊ばさる。同年五月三十日、高射砲第一聯隊練兵場で第一回濱松市體育大會舉行、學校、工場よりの参加者約二萬人。同年六月八日、遠州毛織工業組合設立認可申請、綿織一本橋より多角形經營移行の現實的第一步として意義極めて深きもの。

▲工業概況、十二年六月現在工場數二千四百九十二、従業員男一萬二千二百餘名、女一萬一千六百餘名、計二萬三千九百餘名、十一年度中の重要工業生産高、織物三千八百十五萬餘圓、織機二百二十二萬八千餘圓、樂器類四百四十五萬一千餘圓、帽子百二十萬六千餘圓、氷砂糖三百二十九萬三千餘圓。

▲歴代市長

就任年月日	在職期間
一、鶴見 信平 (事務取扱) 明治四、七、一	五ヶ月
二、小西 四郎 同 四、三、二九	四ヶ年
三、竹山 平八郎 大正三、三、四	四ヶ年
四、渡邊 繁夫 同 六、七、四	八ヶ年
五、中村 隆平 昭和三、二、四	四ヶ年
六、高柳 覺太郎 同 八、三、二	一年八ヶ月
七、横光 吉規 同 一〇、二、八	現在

堺

▲南蠻、唐土の果までも日本の代表的都市として知られてきた堺らしい堺の全盛は室町末期から江戸初期に亘る。凡そ一世紀の間だつた。奈良に七代の都城が營まれ、京都に平安の都が榮えたころの泉州堺はまた東郊一帯の台地と、西に續いて發達した砂洲の上とにさゝやかな聚落の發達を見るに過ぎなかつた。鎌倉時代の末ころから南北朝にかけては、來るべき大堺市を形成する小規模ながら都市らしいものが出現してゐる。このころから現代へ、輝かしい先進自由都市の氣魄と傳統が凝ること一千年、いま茅海の一角に産業立市の大扉を豁然と押し立てて、産業貿易の金字塔確立への精進ぶりは目覚ましい。

▲現在の堺港は寛政から文化年間に亘り構築されたもので、堆砂甚だしく、絶えざる浚深により辛うじて船舶の出入を見つゝある現状で、これが大港灣計畫は大正九年の出願以來實に十九年間政争の渦中にもつゞけられて實現にいたらず、偶々昭和九年關西を襲ふた大風水害のため、堺三寶濱一帯が被つた未曾有の大災害を契機として、遂に同十年十月大阪府營の大埋立ならびに新港灣構築の實施となつた。大堺港實現へ！ 力強い建設の雄叫びが沖の潮風と戦つてゐる。二十時間千立方

坪を掘りあげる七百五十馬力のサンドポンプ三隻と十一隻の浚深船がいま晝夜兼行で喰り續けてゐる。昭和十五年に完成する豫定であるが、府と堺市當局が心血を注いで作りあげた「新堺港」の設計を紹介すれば——生れ出る新陸地四十七萬坪は三つに區分され、第一區は現在の三寶海岸線に沿ふ四萬坪、第二區は幅員百坪の運河を距て、約三十七萬坪、第三區は第二區と二百二十四坪の水路を挟んで兩側に約七萬坪で、この三つの埋立地を圍んで東は大和川尻、西は現在の堺港口にかけて大防波堤が造られ、その正面に二百坪の大突堤、東側に三百八十坪、西側に六百四十坪、二百五十坪の二突堤が連り、航路口には幅員百八十坪のものを正面に、八十坪のものを東側に構築する、港内總面積に七十二萬五千餘坪六千坪級の巨船三十餘隻が悠々と埋立岸壁に横づけされ、二萬坪級の大型汽船五隻が同時に港内へ停泊出来るといふ豪勢なプランで、これが完成すればこの埋立ゾーンを特殊工業地帯として、附近一帯にロフトビルディングの理想的な倉庫や臨港鐵道まで敷設して貨物運搬の利便に資し「産業立市」の市是に拍車しやうと待望されてゐる。

▲財政 昭和十二年度當初豫算は一般會計計百五十六萬四千八百八十圓、特別會計計九十萬四千六百八十九圓でこの内譯は水道費四十二萬八千五百二十二圓、病院費十一萬一千九百三十四圓

公益質屋費一萬四千五百七十一圓、都計費十五萬三千二百三圓、第二次都計費十五萬一千三百四十八圓、道路費四千五百七十六圓、三寶區畫整理費三萬六千五百圓となつてをり、市有基本財産二十三萬圓、市債七百七十八千二百圓、赤字財政建直しの一策として目下特別所得賦課を調査中である。

▲生産(單位千圓) 工業七七、二六四、水産九四七、農産四二二、畜産二九一、重要物産は足袋九、九七七、綿糸紡績八、四二一、セロイド二、四〇七、自轉車部分品二、六二六、亞鉛華一、〇三〇、清酒一、七〇七、刃物類一、二二二、線香一、四四四で自轉車、線香、足袋はいづれも國內生産界の王座を占めてゐる。

歴代市長

種作兵衛	明治二二・六	明治二六・七
北田三郎	二六・一一	二九・二
大西一郎	二九・二	三八・九
宮本 通義	三九・三	四三・二
齋藤 研一	四三・一一	大正元・一〇
熊野秀之輔	大正 元・一二	六・一
齋藤 研一(再)	六・六	一五・一一
森本 仁平	一五・一二	昭和 八・一
河盛安之介	昭和 八・四	一二・四
河盛安之介(再)	同 一二・四	現 在

植民地

南洋群島
關東州
樺太
朝鮮
台灣
南洋群島

植民地大觀

明治二十八年四月台灣が我が領有に歸するや、同年六月内閣總理大臣の下に台灣事務局を置いた。ついで明治二十九年拓殖省が設置されたが三十九年九月廢止、四十三年六月拓殖局を置き大正二年廢止——同六年再置、その後曲折があつたが昭和四年六月十日拓殖省を設置、植民地行政を統轄して今日に至る。

▲朝鮮は元の韓國で、明治三十八年十一月十七日韓新協約によつて保護政治となり、四十三年八月二十九日併合と同時に朝鮮と改稱された。面積は本州より稍小さく、北部は大陸性氣候で寒暖の差が相當多いが、南部は殆んど内地と同様である。雨量は概ね少く八百乃至千耗で内地の半以下である。降雪は北部國境地方においては十月下旬から四月末に及ぶが積雪量は極めて少く北部山地で一二尺、中部以南の平原では五寸を超すこと希なくらゐる。

▲台灣は明治二十八年四月日清講和條約によつて我が領有に歸し、その大きさは九州、樺太と相似てゐる。總面積の約三分の二は山嶽地帯で三千三百坪(二萬八)以上の高峰のみでも四十八座ある。北回歸線が中央部を横斷し、亞熱帯に屬し、冬でも高山のほかに降雪を見ず結霜も稀れで、氣候が氷點以下に降つたことは領台後僅かに二、三回に過ぎない。従つて四季珍草、奇樹繁茂し特有の美觀を呈する。

▲樺太は明治元年八月判事岡本監輔が駐在し、後樺太開拓使を置いたが、明治八年五月千島列島と交換してロシアの有となり、日露役の講和條約によつて五十度以南が再び帝國の領土となつた。台灣よりやゝ大きく、地貌及び地質により東部山地帯、西部山地帯、中央低地帯の

三つに分れ、暖流に洗はれる南西沿岸地方は比較的溫暖で、寒流を受ける北東海岸は寒氣が強い。年平均氣温は本島の四度五分から數香の零度二分の一の間にある。

▲南洋群島は歐洲大戰に當り我が海軍が占領し、對獨和條約の結果大正九年我國の委任統治地域となり、同十一年四月南洋廳を置く。マニラ、マリアナ、カロリン三群島、六百二十三の島嶼からなり、最も大なる島も二十四方里を出でず、總面積はほど東京府と同じである。全群島は熱帶圈内にあるが、最高温度も三十六度を超えず、温帯の如く四季の別がない、いはゆる「常夏の國」で驟雨多く、純然たる海洋氣候である。

▲關東州は明治三十八年九月日露講和條約により租借權を繼承し、大正四年日支條約により租借期限を九十九ヶ年に延長した遼東半島の地で東は黃海に西は渤海に臨み、丘陵起伏して平地乏しく河川も小さく水利の便も少ないが、海外線は出入多く大連、旅順の如き良港がある。滿鐵附屬地は大連—新京間、安東—奉天間の鐵道沿線で一般には州外鐵道の兩側を併せ約六二坪(一本線最廣四二六坪七二、最狹四二坪六七、安奉線最廣三六坪一、最狹一六坪七六)に過ぎないリボンの如き地域だが、滿洲の政治經濟の中心は一時この沿線に集まつてゐたから今でも附屬地は經濟勢力の中樞地帯たるの感がある。

面積(方里)	昭和十年國勢調査	一方里
朝鮮	三三〇、七六六・六五	三三、七九〇・三六
台灣	三三、九六二・二	八、七五五・五五
樺太	三、〇九〇・三〇	三、三九四・三
關東州	三、四三六・五五	二七六、六七〇・七
滿鐵附屬地	二、九七九・三	一、六五六・七六
南洋	二、四八八・八〇	三三、五五八
合計	二、八七九・三三	三三、〇一〇・三三

朝鮮

一年史 (昭和十一年七月 同十二年六月)

(一)施政 八月五日總督、總監の更迭があり宇垣總督、今井田總監が退官し、代つて南大將が總督に、大野緑一郎氏が總監に就任す...

よつて行はる△二月十五日全羅南道廳で濟州島開設協議會を開催、十ヶ年計畫細羊五萬頭飼養、農産物よりの無水アルコール二十萬石採取をはじめ農業、水産などに關して十二年度より十ヶ年計畫の開設計畫が樹立さる△總督府では國體明徴の一助として朝鮮人に國語の使用を奨励するに...

(二)産業、交通、經濟 棉花栽培三十周年を迎へて棉花の本場全羅南道木浦において全羅南道農會、木浦商工會議所主催により八月二十七日棉花獎勵三十年式を舉行、全鮮の棉花栽培は十六萬三千町歩、收穫高一億七千萬斤に達す△十二月一日鐵道局新ダイヤ編成、京城、釜山間を六時間四十五分で走る超特急「あかつき」が登場、待望の京釜間日歸りが實現△十二月一日鮮銀滿洲支店撤退す△十一年度稻作は作付面積百六十萬千餘町歩、實收高千九百四十一萬石に達した△十一年中における貿易總額は十三億五千五百五十二萬圓に達し、移出入、輸出に新記録を作る△十二年一月三十一日大邱飛行場開場式舉行△三月一日勅令をもつて重要産業統制法が施行され、當分セメントに限り適用さる、これに伴ふセメント許可規則は五月二十一日公布さる△三月十日釜山瓦斯電氣、大邱太興電氣等南鮮六大電氣會社の合同成り配電統制第一期計畫完成す△三月十日鴨綠江水力電氣打合會を鮮滿兩當局關係者出席の下に總督府で開催、滿洲國政府、朝鮮側民間がおの／＼五千萬圓出資し、朝鮮内に朝鮮鴨綠江水力發電株式會社を設立することに決定、開發電力は約百萬キロ、十二年中に創立の豫定△六月二十六日朝鮮林業開發株式會社制令公布、同社は資本金二千萬圓、國庫の配當保證による特殊會社

で、五十萬町歩の造林事業を行ふもので八月設立に決定。

(三)社會 七月三十一日南鮮一帯に大洪水起る、續いて八月中旬、下旬さらに南鮮一帯を大洪水が襲ひ、計死者千五百十六名、負傷者千八百八十五名、行方不明者七百六十九名を出す△八月十六日宇垣總督暗殺未遂事件解禁、首魁は京城府居住曹安得(曹世)、一味六名で爆薬を密造し昭和十年末宇垣總督を數回にわたつて狙ひ暗殺を企てたが未だに發覺、同年末檢擧されたものである△昭和十二年四月十三日日々教事件記事解禁、同教は全羅海(海)を教主とする妖怪極まる邪教で、京城大門署において同年二月から檢擧、全は自殺死體となつて發見さる。同教は朝鮮獨立を好餌に無智な農民から金品を詐取、婦女子を誘拐した上秘密暴徒を傭りて幹部は信者三百餘名を殺害してゐる、この機に總督府では一切の邪教を撲滅することとなり桃化教その他の邪教を續々檢擧してゐる。

▲歴代總督

Table with columns: 姓名, 就任年月日, 官名. Lists names like 伊藤博文, 曾根荒助, 寺内正毅, etc.

▲各道・道廳所在地・面積・人口 (昭和十年)

Table with columns: 道廳, 所在地, 面積(方軒), 内地人, 朝鮮人, 外國人, 人口總數(十年國調).

▲教育

時局の進歩は内鮮人の差別を撤廢せしめ、普通教育にあつては「國語を常用する者(主として内地人)と國語を常用せざる者」との二種に分つだけで、特別の事情ある者は何れにでも入學できる途を拓き、實業教育、專門教育、大學教育、師範教育は共學を原則とする。

▲地方行政

Table with columns: 道, 行政上十三道に區畫し、更にこれを十八府二百十八郡、二島、郡及島は四十六邑、二千三百二十五面に分つ。

○學校一覽 (昭和十年五月末)

Table with columns: 小學校, 校數, 教員數, 兒童生徒數.